

令和2年度

家庭部門のCO₂排出実態統計調査事業委託業務

(令和2年度調査分の実施等)

報 告 書

令和3年3月

株式会社 インテージ

株式会社 住環境計画研究所

目次

1. 目的と業務内容.....	1
1.1 目的.....	1
1.2 業務内容.....	1
2. 家庭 CO ₂ 統計令和 2 年度調査の実施及び集計・分析.....	3
2.1 調査の実施状況.....	3
2.1.1 調査概要.....	3
2.1.2 調査スケジュール.....	4
2.1.3 回収状況.....	5
2.1.4 有効回答見込み数.....	16
2.2 中間集計・分析.....	18
2.2.1 中間集計の概要.....	18
2.2.2 中間集計の実施.....	19
2.3 調査の合理化・効率化の検討.....	27
2.3.1 調査票の改定.....	27
2.3.2 訪問による配布・回収.....	49
2.3.3 委任状方式の実施.....	49
2.3.4 エネルギー事業者等によるエネルギー使用量のウェブ閲覧サービス利用の呼びかけ.....	50
2.3.5 オンライン回答の推進.....	52
2.4 COVID-19 の感染拡大に伴う影響の検討.....	54
2.4.1 背景・目的.....	54
2.4.2 COVID-19 の感染拡大に伴うライフスタイルの変化に関する調査.....	55
2.4.3 COVID-19 による家庭のエネルギー消費量への影響の検討.....	68
参考資料.....	75

1. 目的と業務内容

1.1 目的

国連気候変動枠組条約（以下「UNFCCC」という。）第 21 回締約国会議（以下「COP21」という。）において、すべての国が参加する公平で実効的な 2020 年以降の枠組みとしてパリ協定が採択された。我が国は、COP21 に先駆けて、国内の排出削減・吸収量の確保により、2030 年度に 2013 年度比で総排出量を 26%削減することとした「日本の約束草案」を決定しており、これを踏まえ「地球温暖化対策計画」（平成 28 年 5 月 13 日閣議決定）が取りまとめられた。

家庭部門においては、2030 年度に 2013 年度比で約 4 割削減する見通しを立てていることから、効果的な削減対策の実施が喫緊の課題となっている。

多くの諸外国では家庭部門の各種データを統計調査として整備している一方、我が国では家庭部門の CO₂ 排出実態やエネルギー消費実態等の詳細な基礎データの把握が不十分である。このため、今後の削減対策の検討や削減効果の検証等のために、早急に統計調査を整備する必要がある。また、UNFCCC により温室効果ガス排出・吸収目録（以下「インベントリ」という。）の毎年の提出及びインベントリの精緻化が求められており、国際的に約束した削減目標について、精緻な達成評価をするためにも重要である。

これまで、平成 22 年度から政府統計の整備に向けた検討を開始し、24～25 年度に統計法に基づく政府の一般統計調査「家庭からの二酸化炭素排出量の推計に係る実態調査試験調査」（以下「試験調査」という。）を実施し、また、26～27 年度には、全国 10 地方の計 15,000 世帯以上を対象として、調査員調査とインターネット・モニター調査（以下「IM 調査」という。）による「家庭からの二酸化炭素排出量の推計に係る実態調査全国試験調査」（以下「全国試験調査」という。）を実施した。

本業務は、試験調査及び全国試験調査で得られた知見をもとに最終的な設計を行った一般統計等調査「家庭部門の CO₂ 排出実態統計調査」（平成 28 年 11 月 4 日付総務省承認、令和 2 年 9 月 26 日総務省変更承認）（以下「家庭 CO₂ 統計」という。）を令和 2 年度（令和元年度）に実施することを目的とするものである。

なお、令和 2 年度の家庭 CO₂ 統計調査に係る業務には準備、実査、集計・分析・公表等があり、これらの実施には 3 年間を要することから、本業務は平成 31（令和元）年度～令和 3 年度の 3 か年度にかけて行う。今年度は 2 年度目の業務で、調査の実施業務を行う。

1.2 業務内容

家庭 CO₂ 統計令和 2 年度調査の実施及び集計・分析

平成 31（令和元）年度に引き続き、家庭 CO₂ 統計の令和 2 年度調査（令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月の 12 か月間連続の調査）を実施するため、全国 6,500 世帯を対象としてエネルギー使用量調査及び属性事項に関する調査を実施する。実施に当たっては、全ての調査を同一世帯で行うとともに、設定した層ごとに必要回答数（4,000 世帯以上）を得るよう留意して行うこととする。回収率向上のため、調査世帯の委任状によりエネルギー事業者から情報を入手する方法の適用も検討する。

回収した調査票については、属性別月別エネルギー消費量等の中間的な集計(以下、「中間集計」という。)・分析を行う。調査の実施に当たっては合理化・効率化の観点から課題の整理を行い、改善の検討等を行うものとする。

なお、本委託業務の実施に当たっては、統計法及び関係法令等を遵守して実施するとともに、調査票情報等のデータについては適切に管理を行い、環境省での保管が必要なデータについては適切な時期に提供する。

2. 家庭 CO₂ 統計令和 2 年度調査の実施及び集計・分析

2.1 調査の実施状況

2.1.1 調査概要

令和 2 年度調査の調査概要は表 2.1.1 のとおりである。

表 2.1.1 調査概要

調査対象	全国の店舗併用住宅等を除く世帯
調査項目	・電気・ガス・灯油・ガソリン・軽油の使用量等（12 か月分） ・属性事項（世帯属性、住宅属性、機器使用状況、車両使用状況、省エネルギー行動実施状況等）
層設定	・地方 10 区分 （北海道、東北、関東甲信、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州、沖縄） ・都市階級 3 区分 （都道府県庁所在市及び政令指定都市、人口 5 万人以上の市、人口 5 万人未満の市町村）
対象選定方法	住民基本台帳を用いた二段階無作為抽出
調査世帯数	6,500 世帯（回収目標 4,000 世帯）
調査対象期間	令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月
調査実施期間	・訪問回収：令和 2 年 6 月及び 9 月、令和 3 年 3 月 ・沖縄のみ回収率向上のため令和 2 年 12 月～令和 3 年 1 月にも実施（12/28-1/14 はコロナ禍の影響により活動休止） ・郵送回収：上記以外の月

2.1.2 調査スケジュール

調査員調査は、令和元年10月～12月に住民基本台帳から抽出した調査対象世帯候補へ調査依頼を行い、令和2年4月～令和3年3月にかけて12か月分の例月調査と2回の属性調査（夏季調査、冬季調査）の実査を行った。夏季調査は対象世帯が8月下旬に記入、冬季調査は2月下旬に記入するスケジュールで実施した。

令和2年度は、6月に4月票及び5月票を、夏季調査の回収時期である9月に夏季調査票と8月票を、冬季調査の回収時期である3月に冬季調査票と2月票を調査員が訪問回収し、その他の例月票は郵送により回収した。また、回収率向上と対象者の回答のしやすさを考慮し、調査員調査ではオンラインでの回答画面を準備し、オンラインでの回答を推奨した。

なお、回収率が低い沖縄は、令和2年12月～令和3年1月に追加で調査員が訪問回収した（12/28-1/14はコロナ禍の影響により活動休止）。

また、回収率向上に向けて電話督促を実施しており、令和2年度は7月、11月～1月に、調査票を返送していない対象世帯に対して電話督促を実施した。

表 2.1.2 調査員調査の調査スケジュール

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
調査協力依頼	→				→				→	→	→		
4月度調査		→ 回答	→	→ 訪問回収									
5月度調査			→ 回答	→ 訪問回収									
6月度調査				→ 回答	→ 郵送回収								
7月度調査					→ 回答	→ 郵送回収							
8月度調査						→ 回答	→ 訪問回収						
夏季調査						→ 回答	→ 訪問回収						
9月度調査							→ 回答	→ 郵送回収					
10月度調査								→ 回答	→ 郵送回収				
11月度調査									→ 回答	→ 郵送回収			
12月度調査										→ 回答	→ 郵送回収		
1月度調査											→ 回答	→ 郵送回収	
2月度調査												→ 回答	→ 訪問回収
冬季調査												→ 回答	→ 訪問回収
3月度調査													→ 回答

※訪問回収は赤字、郵送回収は青字で表記。
※ → : 調査員調査のリマインドコール

2.1.3 回収状況

調査員調査の月別回収率は、8月までの調査と夏季調査で想定回収率を上回っている。9月から12月までの月別回収率は想定回収率を下回っているが、3月の調査員稼働の回収によりクリアする見込みである。

なお、想定回収率とは、全国試験調査の回収率と全国試験調査の最終月の回収率をもとに、各調査の回収率を試算したものである。併せて、4月票～12月票及び夏季票の層別の回収状況を整理する。



図 2.1.1 調査員調査の月別回収状況（令和3年2月末時点）

表 2.1.3 調査員調査 4 月票層別回収状況 (令和 3 年 2 月末時点)

依頼数 (TOTAL)					【4月度調査】回収数 (TOTAL)					回収率 (TOTAL)				
全世界	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	全世界	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	全世界	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	220	200	140	560	北海道	206	185	130	521	北海道	93.6%	92.5%	92.9%	93.0%
東北	200	240	160	600	東北	183	224	145	552	東北	91.5%	93.3%	90.6%	92.0%
関東甲信	500	520	80	1,100	関東甲信	442	470	74	986	関東甲信	88.4%	90.4%	92.5%	89.6%
北陸	220	220	120	560	北陸	208	205	115	528	北陸	94.5%	93.2%	95.8%	94.3%
東海	220	360	80	660	東海	200	340	69	609	東海	90.9%	94.4%	86.3%	92.3%
近畿	300	380	60	740	近畿	267	347	51	665	近畿	89.0%	91.3%	85.0%	89.9%
中国	200	260	120	580	中国	190	239	104	533	中国	95.0%	91.9%	86.7%	91.9%
四国	220	140	180	540	四国	202	130	171	503	四国	91.8%	92.9%	95.0%	93.1%
九州	300	200	160	660	九州	285	187	151	623	九州	95.0%	93.5%	94.4%	94.4%
沖縄	120	240	140	500	沖縄	112	226	128	466	沖縄	93.3%	94.2%	91.4%	93.2%
合計	2,500	2,760	1,240	6,500	合計	2,295	2,553	1,138	5,986	合計	91.8%	92.5%	91.8%	92.1%

依頼数 (単身)					【4月度調査】回収数 (単身)					回収率 (単身)				
単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	44	40	28	112	北海道	44	33	26	103	北海道	100.0%	82.5%	92.9%	92.0%
東北	40	48	32	120	東北	39	43	29	111	東北	97.5%	89.6%	90.6%	92.5%
関東甲信	100	104	16	220	関東甲信	80	98	15	193	関東甲信	80.0%	94.2%	93.8%	87.7%
北陸	44	44	24	112	北陸	40	39	22	101	北陸	90.9%	88.6%	91.7%	90.2%
東海	44	72	16	132	東海	39	64	13	116	東海	88.6%	88.9%	81.3%	87.9%
近畿	60	76	12	148	近畿	53	70	11	134	近畿	88.3%	92.1%	91.7%	90.5%
中国	40	52	24	116	中国	39	49	21	109	中国	97.5%	94.2%	87.5%	94.0%
四国	44	28	36	108	四国	42	27	32	101	四国	95.5%	96.4%	88.9%	93.5%
九州	60	40	32	132	九州	57	36	30	123	九州	95.0%	90.0%	93.8%	93.2%
沖縄	24	48	28	100	沖縄	22	44	23	89	沖縄	91.7%	91.7%	82.1%	89.0%
合計	500	552	248	1,300	合計	455	503	222	1,180	合計	91.0%	91.1%	89.5%	90.8%

依頼数 (2人以上)					【4月度調査】回収数 (2人以上)					回収率 (2人以上)				
2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	176	160	112	448	北海道	162	152	104	418	北海道	92.0%	95.0%	92.9%	93.3%
東北	160	192	128	480	東北	144	181	116	441	東北	90.0%	94.3%	90.6%	91.9%
関東甲信	400	416	64	880	関東甲信	362	372	59	793	関東甲信	90.5%	89.4%	92.2%	90.1%
北陸	176	176	96	448	北陸	168	166	93	427	北陸	95.5%	94.3%	96.9%	95.3%
東海	176	288	64	528	東海	161	276	56	493	東海	91.5%	95.8%	87.5%	93.4%
近畿	240	304	48	592	近畿	214	277	40	531	近畿	89.2%	91.1%	83.3%	89.7%
中国	160	208	96	464	中国	151	190	83	424	中国	94.4%	91.3%	86.5%	91.4%
四国	176	112	144	432	四国	160	103	139	402	四国	90.9%	92.0%	96.5%	93.1%
九州	240	160	128	528	九州	228	151	121	500	九州	95.0%	94.4%	94.5%	94.7%
沖縄	96	192	112	400	沖縄	90	182	105	377	沖縄	93.8%	94.8%	93.8%	94.3%
合計	2,000	2,208	992	5,200	合計	1,840	2,050	916	4,806	合計	92.0%	92.8%	92.3%	92.4%

依頼数 (戸建)					【4月度調査】回収数 (戸建)					回収率 (戸建)				
戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	116	94	95	305	北海道	110	86	89	285	北海道	94.8%	91.5%	93.7%	93.4%
東北	114	165	115	394	東北	107	154	110	371	東北	93.9%	93.3%	95.7%	94.2%
関東甲信	261	288	52	601	関東甲信	238	265	49	552	関東甲信	91.2%	92.0%	94.2%	91.8%
北陸	131	146	84	361	北陸	125	138	80	343	北陸	95.4%	94.5%	95.2%	95.0%
東海	119	236	48	403	東海	110	226	48	384	東海	92.4%	95.8%	100.0%	95.3%
近畿	144	226	36	406	近畿	130	211	33	374	近畿	90.3%	93.4%	91.7%	92.1%
中国	117	181	81	379	中国	110	165	71	346	中国	94.0%	91.2%	87.7%	91.3%
四国	133	104	131	368	四国	124	95	127	346	四国	93.2%	91.3%	96.9%	94.0%
九州	184	123	93	400	九州	179	114	90	383	九州	97.3%	92.7%	96.8%	95.8%
沖縄	49	141	80	270	沖縄	46	135	77	258	沖縄	93.9%	95.7%	96.3%	95.6%
合計	1,368	1,704	815	3,887	合計	1,279	1,589	774	3,642	合計	93.5%	93.3%	95.0%	93.7%

依頼数 (集合住宅)					【4月度調査】回収数 (集合住宅)					回収率 (集合住宅)				
集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	104	106	45	255	北海道	96	99	41	236	北海道	92.3%	93.4%	91.1%	92.5%
東北	86	75	45	206	東北	76	70	35	181	東北	88.4%	93.3%	77.8%	87.9%
関東甲信	239	232	28	499	関東甲信	204	205	25	434	関東甲信	85.4%	88.4%	89.3%	87.0%
北陸	89	74	36	199	北陸	83	67	35	185	北陸	93.3%	90.5%	97.2%	93.0%
東海	101	124	32	257	東海	90	114	21	225	東海	89.1%	91.9%	65.6%	87.5%
近畿	156	154	24	334	近畿	137	136	18	291	近畿	87.8%	88.3%	75.0%	87.1%
中国	83	79	39	201	中国	80	74	33	187	中国	96.4%	93.7%	84.6%	93.0%
四国	87	36	49	172	四国	78	35	44	157	四国	89.7%	97.2%	89.8%	91.3%
九州	116	77	67	260	九州	106	73	61	240	九州	91.4%	94.8%	91.0%	92.3%
沖縄	71	99	60	230	沖縄	66	91	51	208	沖縄	93.0%	91.9%	85.0%	90.4%
合計	1,132	1,056	425	2,613	合計	1,016	964	364	2,344	合計	89.8%	91.3%	85.6%	89.7%

表 2.1.4 調査員調査 5 月票層別回収状況 (令和 3 年 2 月末時点)

依頼数 (TOTAL)					【5月度調査】回収数 (TOTAL)					回収率 (TOTAL)				
全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	220	200	140	560	北海道	203	185	129	517	北海道	92.3%	92.5%	92.1%	92.3%
東北	200	240	160	600	東北	184	224	145	553	東北	92.0%	93.3%	90.6%	92.2%
関東甲信	500	520	80	1,100	関東甲信	455	474	73	1,002	関東甲信	91.0%	91.2%	91.3%	91.1%
北陸	220	220	120	560	北陸	205	203	117	525	北陸	93.2%	92.3%	97.5%	93.8%
東海	220	360	80	660	東海	198	335	69	602	東海	90.0%	93.1%	86.3%	91.2%
近畿	300	380	60	740	近畿	263	347	51	661	近畿	87.7%	91.3%	85.0%	89.3%
中国	200	260	120	580	中国	186	238	101	525	中国	93.0%	91.5%	84.2%	90.5%
四国	220	140	180	540	四国	201	129	167	497	四国	91.4%	92.1%	92.8%	92.0%
九州	300	200	160	660	九州	284	189	149	622	九州	94.7%	94.5%	93.1%	94.2%
沖縄	120	240	140	500	沖縄	112	226	131	469	沖縄	93.3%	94.2%	93.6%	93.8%
合計	2,500	2,760	1,240	6,500	合計	2,291	2,550	1,132	5,973	合計	91.6%	92.4%	91.3%	91.9%

世帯区分別

依頼数 (単身)					【5月度調査】回収数 (単身)					回収率 (単身)				
単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	44	40	28	112	北海道	42	33	26	101	北海道	95.5%	82.5%	92.9%	90.2%
東北	40	48	32	120	東北	39	43	29	111	東北	97.5%	89.6%	90.6%	92.5%
関東甲信	100	104	16	220	関東甲信	82	97	15	194	関東甲信	82.0%	93.3%	93.8%	88.2%
北陸	44	44	24	112	北陸	40	38	23	101	北陸	90.9%	86.4%	95.8%	90.2%
東海	44	72	16	132	東海	38	63	13	114	東海	86.4%	87.5%	81.3%	86.4%
近畿	60	76	12	148	近畿	52	70	11	133	近畿	86.7%	92.1%	91.7%	89.9%
中国	40	52	24	116	中国	38	48	21	107	中国	95.0%	92.3%	87.5%	92.2%
四国	44	28	36	108	四国	43	26	32	101	四国	97.7%	92.9%	88.9%	93.5%
九州	60	40	32	132	九州	57	37	30	124	九州	95.0%	92.5%	93.8%	93.9%
沖縄	24	48	28	100	沖縄	22	45	24	91	沖縄	91.7%	93.8%	85.7%	91.0%
合計	500	552	248	1,300	合計	453	500	224	1,177	合計	90.6%	90.6%	90.3%	90.5%

依頼数 (2人以上)					【5月度調査】回収数 (2人以上)					回収率 (2人以上)				
2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	176	160	112	448	北海道	161	152	103	416	北海道	91.5%	95.0%	92.0%	92.9%
東北	160	192	128	480	東北	145	181	116	442	東北	90.6%	94.3%	90.6%	92.1%
関東甲信	400	416	64	880	関東甲信	373	377	58	808	関東甲信	93.3%	90.6%	90.6%	91.8%
北陸	176	176	96	448	北陸	165	165	94	424	北陸	93.8%	93.8%	97.9%	94.6%
東海	176	288	64	528	東海	160	272	56	488	東海	90.9%	94.4%	87.5%	92.4%
近畿	240	304	48	592	近畿	211	277	40	528	近畿	87.9%	91.1%	83.3%	89.2%
中国	160	208	96	464	中国	148	190	80	418	中国	92.5%	91.3%	83.3%	90.1%
四国	176	112	144	432	四国	158	103	135	396	四国	89.8%	92.0%	93.8%	91.7%
九州	240	160	128	528	九州	227	152	119	498	九州	94.6%	95.0%	93.0%	94.3%
沖縄	96	192	112	400	沖縄	90	181	107	378	沖縄	93.8%	94.3%	95.5%	94.5%
合計	2,000	2,208	992	5,200	合計	1,838	2,050	908	4,796	合計	91.9%	92.8%	91.5%	92.2%

住居区分別

依頼数 (戸建)					【5月度調査】回収数 (戸建)					回収率 (戸建)				
戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	116	94	95	305	北海道	109	86	88	283	北海道	94.0%	91.5%	92.6%	92.8%
東北	114	165	115	394	東北	108	154	110	372	東北	94.7%	93.3%	95.7%	94.4%
関東甲信	261	288	52	601	関東甲信	241	266	49	556	関東甲信	92.3%	92.4%	94.2%	92.5%
北陸	131	146	84	361	北陸	123	137	82	342	北陸	93.9%	93.8%	97.6%	94.7%
東海	119	236	48	403	東海	108	222	48	378	東海	90.8%	94.1%	100.0%	93.8%
近畿	144	226	36	406	近畿	129	212	33	374	近畿	89.6%	93.8%	91.7%	92.1%
中国	117	181	81	379	中国	109	165	69	343	中国	93.2%	91.2%	85.2%	90.5%
四国	133	104	131	368	四国	123	95	124	342	四国	92.5%	91.3%	94.7%	92.9%
九州	184	123	93	400	九州	178	115	88	381	九州	96.7%	93.5%	94.6%	95.3%
沖縄	49	141	80	270	沖縄	46	134	78	258	沖縄	93.9%	95.0%	97.5%	95.6%
合計	1,368	1,704	815	3,887	合計	1,274	1,586	769	3,629	合計	93.1%	93.1%	94.4%	93.4%

依頼数 (集合住宅)					【5月度調査】回収数 (集合住宅)					回収率 (集合住宅)				
集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	104	106	45	255	北海道	94	99	41	234	北海道	90.4%	93.4%	91.1%	91.8%
東北	86	75	45	206	東北	76	70	35	181	東北	88.4%	93.3%	77.8%	87.9%
関東甲信	239	232	28	499	関東甲信	214	208	24	446	関東甲信	89.5%	89.7%	85.7%	89.4%
北陸	89	74	36	199	北陸	82	66	35	183	北陸	92.1%	89.2%	97.2%	92.0%
東海	101	124	32	257	東海	90	113	21	224	東海	89.1%	91.1%	65.6%	87.2%
近畿	156	154	24	334	近畿	134	135	18	287	近畿	85.9%	87.7%	75.0%	85.9%
中国	83	79	39	201	中国	77	73	32	182	中国	92.8%	92.4%	82.1%	90.5%
四国	87	36	49	172	四国	78	34	43	155	四国	89.7%	94.4%	87.8%	90.1%
九州	116	77	67	260	九州	106	74	61	241	九州	91.4%	96.1%	91.0%	92.7%
沖縄	71	99	60	230	沖縄	66	92	53	211	沖縄	93.0%	92.9%	88.3%	91.7%
合計	1,132	1,056	425	2,613	合計	1,017	964	363	2,344	合計	89.8%	91.3%	85.4%	89.7%

表 2.1.5 調査員調査 6 月票層別回収状況 (令和 3 年 2 月末時点)

依頼数 (TOTAL)		[6月度調査]回収数 (TOTAL)				回収率 (TOTAL)								
全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	220	200	140	560	北海道	187	175	120	482	北海道	85.0%	87.5%	85.7%	86.1%
東北	200	240	160	600	東北	176	215	138	529	東北	88.0%	89.6%	86.3%	88.2%
関東甲信	500	520	80	1,100	関東甲信	426	444	72	942	関東甲信	85.2%	85.4%	90.0%	85.6%
北陸	220	220	120	560	北陸	197	194	106	497	北陸	89.5%	88.2%	88.3%	88.8%
東海	220	360	80	660	東海	189	313	63	565	東海	85.9%	86.9%	78.8%	85.6%
近畿	300	380	60	740	近畿	244	322	49	615	近畿	81.3%	84.7%	81.7%	83.1%
中国	200	260	120	580	中国	173	230	99	502	中国	86.5%	88.5%	82.5%	86.6%
四国	220	140	180	540	四国	188	118	156	462	四国	85.5%	84.3%	86.7%	85.6%
九州	300	200	160	660	九州	270	182	132	584	九州	90.0%	91.0%	82.5%	88.5%
沖縄	120	240	140	500	沖縄	109	216	125	450	沖縄	90.8%	90.0%	89.3%	90.0%
合計	2,500	2,760	1,240	6,500	合計	2,159	2,409	1,060	5,628	合計	86.4%	87.3%	85.5%	86.6%

依頼数 (単身)		[6月度調査]回収数 (単身)				回収率 (単身)								
単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	44	40	28	112	北海道	38	32	25	95	北海道	86.4%	80.0%	89.3%	84.8%
東北	40	48	32	120	東北	37	40	27	104	東北	92.5%	83.3%	84.4%	86.7%
関東甲信	100	104	16	220	関東甲信	80	90	15	185	関東甲信	80.0%	86.5%	93.8%	84.1%
北陸	44	44	24	112	北陸	38	37	21	96	北陸	86.4%	84.1%	87.5%	85.7%
東海	44	72	16	132	東海	35	60	12	107	東海	79.5%	83.3%	75.0%	81.1%
近畿	60	76	12	148	近畿	46	64	10	120	近畿	76.7%	84.2%	83.3%	81.1%
中国	40	52	24	116	中国	35	48	20	103	中国	87.5%	92.3%	83.3%	88.8%
四国	44	28	36	108	四国	38	25	31	94	四国	86.4%	89.3%	86.1%	87.0%
九州	60	40	32	132	九州	52	35	28	115	九州	86.7%	87.5%	87.5%	87.1%
沖縄	24	48	28	100	沖縄	21	43	24	88	沖縄	87.5%	89.6%	85.7%	88.0%
合計	500	552	248	1,300	合計	420	474	213	1,107	合計	84.0%	85.9%	85.9%	85.2%

依頼数 (2人以上)		[6月度調査]回収数 (2人以上)				回収率 (2人以上)								
2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	176	160	112	448	北海道	149	143	95	387	北海道	84.7%	89.4%	84.8%	86.4%
東北	160	192	128	480	東北	139	175	111	425	東北	86.9%	91.1%	86.7%	88.5%
関東甲信	400	416	64	880	関東甲信	346	354	57	757	関東甲信	86.5%	85.1%	89.1%	86.0%
北陸	176	176	96	448	北陸	159	157	85	401	北陸	90.3%	89.2%	88.5%	89.5%
東海	176	288	64	528	東海	154	253	51	458	東海	87.5%	87.8%	79.7%	86.7%
近畿	240	304	48	592	近畿	198	258	39	495	近畿	82.5%	84.9%	81.3%	83.6%
中国	160	208	96	464	中国	138	182	79	399	中国	86.3%	87.5%	82.3%	86.0%
四国	176	112	144	432	四国	150	93	125	368	四国	85.2%	83.0%	86.8%	85.2%
九州	240	160	128	528	九州	218	147	104	469	九州	90.8%	91.9%	81.3%	88.8%
沖縄	96	192	112	400	沖縄	88	173	101	362	沖縄	91.7%	90.1%	90.2%	90.5%
合計	2,000	2,208	992	5,200	合計	1,739	1,935	847	4,521	合計	87.0%	87.6%	85.4%	86.9%

依頼数 (戸建)		[6月度調査]回収数 (戸建)				回収率 (戸建)								
戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	116	94	95	305	北海道	100	85	85	270	北海道	86.2%	90.4%	89.5%	88.5%
東北	114	165	115	394	東北	104	150	105	359	東北	91.2%	90.9%	91.3%	91.1%
関東甲信	261	288	52	601	関東甲信	226	257	48	531	関東甲信	86.6%	89.2%	92.3%	88.4%
北陸	131	146	84	361	北陸	118	133	72	323	北陸	90.1%	91.1%	85.7%	89.5%
東海	119	236	48	403	東海	106	213	43	362	東海	89.1%	90.3%	89.6%	89.8%
近畿	144	226	36	406	近畿	120	200	32	352	近畿	83.3%	88.5%	88.9%	86.7%
中国	117	181	81	379	中国	104	159	67	330	中国	88.9%	87.8%	82.7%	87.1%
四国	133	104	131	368	四国	114	87	118	319	四国	85.7%	83.7%	90.1%	86.7%
九州	184	123	93	400	九州	172	112	80	364	九州	93.5%	91.1%	86.0%	91.0%
沖縄	49	141	80	270	沖縄	45	128	78	251	沖縄	91.8%	90.8%	97.5%	93.0%
合計	1,368	1,704	815	3,887	合計	1,209	1,524	728	3,461	合計	88.4%	89.4%	89.3%	89.0%

依頼数 (集合住宅)		[6月度調査]回収数 (集合住宅)				回収率 (集合住宅)								
集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	104	106	45	255	北海道	87	90	35	212	北海道	83.7%	84.9%	77.8%	83.1%
東北	86	75	45	206	東北	72	65	33	170	東北	83.7%	86.7%	73.3%	82.5%
関東甲信	239	232	28	499	関東甲信	200	187	24	411	関東甲信	83.7%	80.6%	85.7%	82.4%
北陸	89	74	36	199	北陸	79	61	34	174	北陸	88.8%	82.4%	94.4%	87.4%
東海	101	124	32	257	東海	83	100	20	203	東海	82.2%	80.6%	62.5%	79.0%
近畿	156	154	24	334	近畿	124	122	17	263	近畿	79.5%	79.2%	70.8%	78.7%
中国	83	79	39	201	中国	69	71	32	172	中国	83.1%	89.9%	82.1%	85.6%
四国	87	36	49	172	四国	74	31	38	143	四国	85.1%	86.1%	77.6%	83.1%
九州	116	77	67	260	九州	98	70	52	220	九州	84.5%	90.9%	77.6%	84.6%
沖縄	71	99	60	230	沖縄	64	88	47	199	沖縄	90.1%	88.9%	78.3%	86.5%
合計	1,132	1,056	425	2,613	合計	950	885	332	2,167	合計	83.9%	83.8%	78.1%	82.9%

表 2.1.6 調査員調査 7 月票層別回収状況 (令和 3 年 2 月末時点)

依頼数 (TOTAL)					【7月度調査】回収数 (TOTAL)					回収率 (TOTAL)				
全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	220	200	140	560	北海道	188	175	117	480	北海道	85.5%	87.5%	83.6%	85.7%
東北	200	240	160	600	東北	174	214	136	524	東北	87.0%	89.2%	85.0%	87.3%
関東甲信	500	520	80	1,100	関東甲信	417	443	69	929	関東甲信	83.4%	85.2%	86.3%	84.5%
北陸	220	220	120	560	北陸	195	192	104	491	北陸	88.6%	87.3%	86.7%	87.7%
東海	220	360	80	660	東海	186	309	62	557	東海	84.5%	85.8%	77.5%	84.4%
近畿	300	380	60	740	近畿	246	319	49	614	近畿	82.0%	83.9%	81.7%	83.0%
中国	200	260	120	580	中国	172	229	98	499	中国	86.0%	88.1%	81.7%	86.0%
四国	220	140	180	540	四国	186	117	157	460	四国	84.5%	83.6%	87.2%	85.2%
九州	300	200	160	660	九州	267	182	131	580	九州	89.0%	91.0%	81.9%	87.9%
沖縄	120	240	140	500	沖縄	108	215	124	447	沖縄	90.0%	89.6%	88.6%	89.4%
合計	2,500	2,760	1,240	6,500	合計	2,139	2,395	1,047	5,581	合計	85.6%	86.8%	84.4%	85.9%

依頼数 (単身)					【7月度調査】回収数 (単身)					回収率 (単身)				
単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	44	40	28	112	北海道	38	32	25	95	北海道	86.4%	80.0%	89.3%	84.8%
東北	40	48	32	120	東北	37	40	26	103	東北	92.5%	83.3%	81.3%	85.8%
関東甲信	100	104	16	220	関東甲信	75	89	15	179	関東甲信	75.0%	85.6%	93.8%	81.4%
北陸	44	44	24	112	北陸	37	37	21	95	北陸	84.1%	84.1%	87.5%	84.8%
東海	44	72	16	132	東海	35	60	12	107	東海	79.5%	83.3%	75.0%	81.1%
近畿	60	76	12	148	近畿	46	65	11	122	近畿	76.7%	85.5%	91.7%	82.4%
中国	40	52	24	116	中国	35	48	20	103	中国	87.5%	92.3%	83.3%	88.8%
四国	44	28	36	108	四国	37	25	31	93	四国	84.1%	89.3%	86.1%	86.1%
九州	60	40	32	132	九州	51	35	28	114	九州	85.0%	87.5%	87.5%	86.4%
沖縄	24	48	28	100	沖縄	21	42	23	86	沖縄	87.5%	87.5%	82.1%	86.0%
合計	500	552	248	1,300	合計	412	473	212	1,097	合計	82.4%	85.7%	85.5%	84.4%

依頼数 (2人以上)					【7月度調査】回収数 (2人以上)					回収率 (2人以上)				
2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	176	160	112	448	北海道	150	143	92	385	北海道	85.2%	89.4%	82.1%	85.9%
東北	160	192	128	480	東北	137	174	110	421	東北	85.6%	90.6%	85.9%	87.7%
関東甲信	400	416	64	880	関東甲信	342	354	54	750	関東甲信	85.5%	85.1%	84.4%	85.2%
北陸	176	176	96	448	北陸	158	155	83	396	北陸	89.8%	88.1%	86.5%	88.4%
東海	176	288	64	528	東海	151	249	50	450	東海	85.8%	86.5%	78.1%	85.2%
近畿	240	304	48	592	近畿	200	254	38	492	近畿	83.3%	83.6%	79.2%	83.1%
中国	160	208	96	464	中国	137	181	78	396	中国	85.6%	87.0%	81.3%	85.3%
四国	176	112	144	432	四国	149	92	126	367	四国	84.7%	82.1%	87.5%	85.0%
九州	240	160	128	528	九州	216	147	103	466	九州	90.0%	91.9%	80.5%	88.3%
沖縄	96	192	112	400	沖縄	87	173	101	361	沖縄	90.6%	90.1%	90.2%	90.3%
合計	2,000	2,208	992	5,200	合計	1,727	1,922	835	4,484	合計	86.4%	87.0%	84.2%	86.2%

依頼数 (戸建)					【7月度調査】回収数 (戸建)					回収率 (戸建)				
戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	116	94	95	305	北海道	102	85	82	269	北海道	87.9%	90.4%	86.3%	88.2%
東北	114	165	115	394	東北	103	149	105	357	東北	90.4%	90.3%	91.3%	90.6%
関東甲信	261	288	52	601	関東甲信	223	254	45	522	関東甲信	85.4%	88.2%	86.5%	86.9%
北陸	131	146	84	361	北陸	117	133	70	320	北陸	89.3%	91.1%	83.3%	88.6%
東海	119	236	48	403	東海	106	211	42	359	東海	89.1%	89.4%	87.5%	89.1%
近畿	144	226	36	406	近畿	120	198	31	349	近畿	83.3%	87.6%	86.1%	86.0%
中国	117	181	81	379	中国	104	159	67	330	中国	88.9%	87.8%	82.7%	87.1%
四国	133	104	131	368	四国	113	87	118	318	四国	85.0%	83.7%	90.1%	86.4%
九州	184	123	93	400	九州	169	112	79	360	九州	91.8%	91.1%	84.9%	90.0%
沖縄	49	141	80	270	沖縄	44	129	78	251	沖縄	89.8%	91.5%	97.5%	93.0%
合計	1,368	1,704	815	3,887	合計	1,201	1,517	717	3,435	合計	87.8%	89.0%	88.0%	88.4%

依頼数 (集合住宅)					【7月度調査】回収数 (集合住宅)					回収率 (集合住宅)				
集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	104	106	45	255	北海道	86	90	35	211	北海道	82.7%	84.9%	77.8%	82.7%
東北	86	75	45	206	東北	71	65	31	167	東北	82.6%	86.7%	68.9%	81.1%
関東甲信	239	232	28	499	関東甲信	194	189	24	407	関東甲信	81.2%	81.5%	85.7%	81.6%
北陸	89	74	36	199	北陸	78	59	34	171	北陸	87.6%	79.7%	94.4%	85.9%
東海	101	124	32	257	東海	80	98	20	198	東海	79.2%	79.0%	62.5%	77.0%
近畿	156	154	24	334	近畿	126	121	18	265	近畿	80.8%	78.6%	75.0%	79.3%
中国	83	79	39	201	中国	68	70	31	169	中国	81.9%	88.6%	79.5%	84.1%
四国	87	36	49	172	四国	73	30	39	142	四国	83.9%	83.3%	79.6%	82.6%
九州	116	77	67	260	九州	98	70	52	220	九州	84.5%	90.9%	77.6%	84.6%
沖縄	71	99	60	230	沖縄	64	86	46	196	沖縄	90.1%	86.9%	76.7%	85.2%
合計	1,132	1,056	425	2,613	合計	938	878	330	2,146	合計	82.9%	83.1%	77.6%	82.1%

表 2.1.7 調査員調査 8 月票層別回収状況 (令和 3 年 2 月末時点)

依頼数 (TOTAL)

全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	220	200	140	560
東北	200	240	160	600
関東甲信	500	520	80	1,100
北陸	220	220	120	560
東海	220	360	80	660
近畿	300	380	60	740
中国	200	260	120	580
四国	220	140	180	540
九州	300	200	160	660
沖縄	120	240	140	500
合計	2,500	2,760	1,240	6,500

【8月度調査】回収数 (TOTAL)

全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	189	172	120	481
東北	174	213	136	523
関東甲信	422	439	67	928
北陸	196	189	101	486
東海	185	306	64	555
近畿	251	318	50	619
中国	178	225	98	501
四国	180	119	155	454
九州	268	184	139	591
沖縄	108	217	126	451
合計	2,151	2,382	1,056	5,589

回収率 (TOTAL)

全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	85.9%	86.0%	85.7%	85.9%
東北	87.0%	88.8%	85.0%	87.2%
関東甲信	84.4%	84.4%	83.8%	84.4%
北陸	89.1%	85.9%	84.2%	86.8%
東海	84.1%	85.0%	80.0%	84.1%
近畿	83.7%	83.7%	83.3%	83.6%
中国	89.0%	86.5%	81.7%	86.4%
四国	81.8%	85.0%	86.1%	84.1%
九州	89.3%	92.0%	86.9%	89.5%
沖縄	90.0%	90.4%	90.0%	90.2%
合計	86.0%	86.3%	85.2%	86.0%

依頼数 (単身)

単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	44	40	28	112
東北	40	48	32	120
関東甲信	100	104	16	220
北陸	44	44	24	112
東海	44	72	16	132
近畿	60	76	12	148
中国	40	52	24	116
四国	44	28	36	108
九州	60	40	32	132
沖縄	24	48	28	100
合計	500	552	248	1,300

【8月度調査】回収数 (単身)

単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	38	32	25	95
東北	36	39	26	101
関東甲信	78	88	13	179
北陸	38	36	19	93
東海	35	59	13	107
近畿	47	65	11	123
中国	35	45	20	100
四国	38	26	31	95
九州	51	36	29	116
沖縄	21	42	23	86
合計	417	468	210	1,095

回収率 (単身)

単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	86.4%	80.0%	89.3%	84.8%
東北	90.0%	81.3%	81.3%	84.2%
関東甲信	78.0%	84.6%	81.3%	81.4%
北陸	86.4%	81.8%	79.2%	83.0%
東海	79.5%	81.9%	81.3%	81.1%
近畿	78.3%	85.5%	91.7%	83.1%
中国	87.5%	86.5%	83.3%	86.2%
四国	86.4%	92.9%	86.1%	88.0%
九州	85.0%	90.0%	90.6%	87.9%
沖縄	87.5%	87.5%	82.1%	86.0%
合計	83.4%	84.8%	84.7%	84.2%

依頼数 (2人以上)

2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	176	160	112	448
東北	160	192	128	480
関東甲信	400	416	64	880
北陸	176	176	96	448
東海	176	288	64	528
近畿	240	304	48	592
中国	160	208	96	464
四国	176	112	144	432
九州	240	160	128	528
沖縄	96	192	112	400
合計	2,000	2,208	992	5,200

【8月度調査】回収数 (2人以上)

2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	151	140	95	386
東北	138	174	110	422
関東甲信	344	351	54	749
北陸	158	153	82	393
東海	150	247	51	448
近畿	204	253	39	496
中国	143	180	78	401
四国	142	93	124	359
九州	217	148	110	475
沖縄	87	175	103	365
合計	1,734	1,914	846	4,494

回収率 (2人以上)

2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	85.8%	87.5%	84.8%	86.2%
東北	86.3%	90.6%	85.9%	87.9%
関東甲信	86.0%	84.4%	84.4%	85.1%
北陸	89.8%	86.9%	85.4%	87.7%
東海	85.2%	85.8%	79.7%	84.8%
近畿	85.0%	83.2%	81.3%	83.8%
中国	89.4%	86.5%	81.3%	86.4%
四国	80.7%	83.0%	86.1%	83.1%
九州	90.4%	92.5%	85.9%	90.0%
沖縄	90.6%	91.1%	92.0%	91.3%
合計	86.7%	86.7%	85.3%	86.4%

依頼数 (戸建)

戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	116	94	95	305
東北	114	165	115	394
関東甲信	261	288	52	601
北陸	131	146	84	361
東海	119	236	48	403
近畿	144	226	36	406
中国	117	181	81	379
四国	133	104	131	368
九州	184	123	93	400
沖縄	49	141	80	270
合計	1,368	1,704	815	3,887

【8月度調査】回収数 (戸建)

戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	102	84	85	271
東北	103	149	105	357
関東甲信	223	254	43	520
北陸	119	131	67	317
東海	105	205	43	353
近畿	121	196	32	349
中国	108	159	67	334
四国	111	87	118	316
九州	170	113	81	364
沖縄	45	131	78	254
合計	1,207	1,509	719	3,435

回収率 (戸建)

戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	87.9%	89.4%	89.5%	88.9%
東北	90.4%	90.3%	91.3%	90.6%
関東甲信	85.4%	88.2%	82.7%	86.5%
北陸	90.8%	89.7%	79.8%	87.8%
東海	88.2%	86.9%	89.6%	87.6%
近畿	84.0%	86.7%	88.9%	86.0%
中国	92.3%	87.8%	82.7%	88.1%
四国	83.5%	83.7%	90.1%	85.9%
九州	92.4%	91.9%	87.1%	91.0%
沖縄	91.8%	92.9%	97.5%	94.1%
合計	88.2%	88.6%	88.2%	88.4%

依頼数 (集合住宅)

集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	104	106	45	255
東北	86	75	45	206
関東甲信	239	232	28	499
北陸	89	74	36	199
東海	101	124	32	257
近畿	156	154	24	334
中国	83	79	39	201
四国	87	36	49	172
九州	116	77	67	260
沖縄	71	99	60	230
合計	1,132	1,056	425	2,613

【8月度調査】回収数 (集合住宅)

集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	87	88	35	210
東北	71	64	31	166
関東甲信	199	185	24	408
北陸	77	58	34	169
東海	80	101	21	202
近畿	130	122	18	270
中国	70	66	31	167
四国	69	32	37	138
九州	98	71	58	227
沖縄	63	86	48	197
合計	944	873	337	2,154

回収率 (集合住宅)

集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	83.7%	83.0%	77.8%	82.4%
東北	82.6%	85.3%	68.9%	80.6%
関東甲信	83.3%	79.7%	85.7%	81.8%
北陸	86.5%	78.4%	94.4%	84.9%
東海	79.2%	81.5%	65.6%	78.6%
近畿	83.3%	79.2%	75.0%	80.8%
中国	84.3%	83.5%	79.5%	83.1%
四国	79.3%	88.9%	75.5%	80.2%
九州	84.5%	92.2%	86.6%	87.3%
沖縄	88.7%	86.9%	80.0%	85.7%
合計	83.4%	82.7%	79.3%	82.4%

世帯区分別

住居区分別

表 2.1.8 調査員調査夏季票層別回収状況（令和3年2月末時点）

依頼数 (TOTAL)					【夏季調査】回収数 (TOTAL)					回収率 (TOTAL)				
全世界	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	全世界	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	全世界	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	220	200	140	560	北海道	186	174	115	475	北海道	84.5%	87.0%	82.1%	84.8%
東北	200	240	160	600	東北	174	208	135	517	東北	87.0%	86.7%	84.4%	86.2%
関東甲信	500	520	80	1,100	関東甲信	409	434	67	910	関東甲信	81.8%	83.5%	83.8%	82.7%
北陸	220	220	120	560	北陸	195	188	101	484	北陸	88.6%	85.5%	84.2%	86.4%
東海	220	360	80	660	東海	175	261	63	499	東海	79.5%	72.5%	78.8%	75.6%
近畿	300	380	60	740	近畿	248	320	46	614	近畿	82.7%	84.2%	76.7%	83.0%
中国	200	260	120	580	中国	176	224	98	498	中国	88.0%	86.2%	81.7%	85.9%
四国	220	140	180	540	四国	181	114	160	455	四国	82.3%	81.4%	88.9%	84.3%
九州	300	200	160	660	九州	268	180	137	585	九州	89.3%	90.0%	85.6%	88.6%
沖縄	120	240	140	500	沖縄	105	217	127	449	沖縄	87.5%	90.4%	90.7%	89.8%
合計	2,500	2,760	1,240	6,500	合計	2,117	2,320	1,049	5,486	合計	84.7%	84.1%	84.6%	84.4%

依頼数 (単身)					【夏季調査】回収数 (単身)					回収率 (単身)				
単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	44	40	28	112	北海道	36	33	24	93	北海道	81.8%	82.5%	85.7%	83.0%
東北	40	48	32	120	東北	38	39	28	105	東北	95.0%	81.3%	87.5%	87.5%
関東甲信	100	104	16	220	関東甲信	75	86	15	176	関東甲信	75.0%	82.7%	93.8%	80.0%
北陸	44	44	24	112	北陸	36	37	20	93	北陸	81.8%	84.1%	83.3%	83.0%
東海	44	72	16	132	東海	33	51	14	98	東海	75.0%	70.8%	87.5%	74.2%
近畿	60	76	12	148	近畿	45	67	10	122	近畿	75.0%	88.2%	83.3%	82.4%
中国	40	52	24	116	中国	33	46	19	98	中国	82.5%	88.5%	79.2%	84.5%
四国	44	28	36	108	四国	38	25	31	94	四国	86.4%	89.3%	86.1%	87.0%
九州	60	40	32	132	九州	51	36	29	116	九州	85.0%	90.0%	90.6%	87.9%
沖縄	24	48	28	100	沖縄	21	42	24	87	沖縄	87.5%	87.5%	85.7%	87.0%
合計	500	552	248	1,300	合計	406	462	214	1,082	合計	81.2%	83.7%	86.3%	83.2%

依頼数 (2人以上)					【夏季調査】回収数 (2人以上)					回収率 (2人以上)				
2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	176	160	112	448	北海道	150	141	91	382	北海道	85.2%	88.1%	81.3%	85.3%
東北	160	192	128	480	東北	136	169	107	412	東北	85.0%	88.0%	83.6%	85.8%
関東甲信	400	416	64	880	関東甲信	334	348	52	734	関東甲信	83.5%	83.7%	81.3%	83.4%
北陸	176	176	96	448	北陸	159	151	81	391	北陸	90.3%	85.8%	84.4%	87.3%
東海	176	288	64	528	東海	142	210	49	401	東海	80.7%	72.9%	76.6%	75.9%
近畿	240	304	48	592	近畿	203	253	36	492	近畿	84.6%	83.2%	75.0%	83.1%
中国	160	208	96	464	中国	143	178	79	400	中国	89.4%	85.6%	82.3%	86.2%
四国	176	112	144	432	四国	143	89	129	361	四国	81.3%	79.5%	89.6%	83.6%
九州	240	160	128	528	九州	217	144	108	469	九州	90.4%	90.0%	84.4%	88.8%
沖縄	96	192	112	400	沖縄	84	175	103	362	沖縄	87.5%	91.1%	92.0%	90.5%
合計	2,000	2,208	992	5,200	合計	1,711	1,858	835	4,404	合計	85.6%	84.1%	84.2%	84.7%

依頼数 (戸建)					【夏季調査】回収数 (戸建)					回収率 (戸建)				
戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	116	94	95	305	北海道	102	84	80	266	北海道	87.9%	89.4%	84.2%	87.2%
東北	114	165	115	394	東北	103	144	105	352	東北	90.4%	87.3%	91.3%	89.3%
関東甲信	261	288	52	601	関東甲信	221	249	43	513	関東甲信	84.7%	86.5%	82.7%	85.4%
北陸	131	146	84	361	北陸	119	130	68	317	北陸	90.8%	89.0%	81.0%	87.8%
東海	119	236	48	403	東海	99	172	43	314	東海	83.2%	72.9%	89.6%	77.9%
近畿	144	226	36	406	近畿	121	197	29	347	近畿	84.0%	87.2%	80.6%	85.5%
中国	117	181	81	379	中国	104	158	66	328	中国	88.9%	87.3%	81.5%	86.5%
四国	133	104	131	368	四国	110	84	119	313	四国	82.7%	80.8%	90.8%	85.1%
九州	184	123	93	400	九州	170	110	81	361	九州	92.4%	89.4%	87.1%	90.3%
沖縄	49	141	80	270	沖縄	43	131	78	252	沖縄	87.8%	92.9%	97.5%	93.3%
合計	1,368	1,704	815	3,887	合計	1,192	1,459	712	3,363	合計	87.1%	85.6%	87.4%	86.5%

依頼数 (集合住宅)					【夏季調査】回収数 (集合住宅)					回収率 (集合住宅)				
集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	104	106	45	255	北海道	84	90	35	209	北海道	80.8%	84.9%	77.8%	82.0%
東北	86	75	45	206	東北	71	64	30	165	東北	82.6%	85.3%	66.7%	80.1%
関東甲信	239	232	28	499	関東甲信	188	185	24	397	関東甲信	78.7%	79.7%	85.7%	79.6%
北陸	89	74	36	199	北陸	76	58	33	167	北陸	85.4%	78.4%	91.7%	83.9%
東海	101	124	32	257	東海	76	89	20	185	東海	75.2%	71.8%	62.5%	72.0%
近畿	156	154	24	334	近畿	127	123	17	267	近畿	81.4%	79.9%	70.8%	79.9%
中国	83	79	39	201	中国	72	66	32	170	中国	86.7%	83.5%	82.1%	84.6%
四国	87	36	49	172	四国	71	30	41	142	四国	81.6%	83.3%	83.7%	82.6%
九州	116	77	67	260	九州	98	70	56	224	九州	84.5%	90.9%	83.6%	86.2%
沖縄	71	99	60	230	沖縄	62	86	49	197	沖縄	87.3%	86.9%	81.7%	85.7%
合計	1,132	1,056	425	2,613	合計	925	861	337	2,123	合計	81.7%	81.5%	79.3%	81.2%

世帯区分別

住居区分別

表 2.1.9 調査員調査 9 月票層別回収状況 (令和 3 年 2 月末時点)

	依頼数 (TOTAL)					【9月度調査】回収数 (TOTAL)					回収率 (TOTAL)				
	全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	220	200	200	140	560	154	152	92	92	398	70.0%	76.0%	65.7%	65.7%	71.1%
東北	200	240	240	160	600	149	155	105	105	409	74.5%	64.6%	65.6%	65.6%	68.2%
関東甲信	500	520	80		1,100	318	363	47	47	728	63.6%	69.8%	58.8%	58.8%	66.2%
北陸	220	220	120		560	145	140	77	77	362	65.9%	63.6%	64.2%	64.2%	64.6%
東海	220	360	80		660	145	236	54	54	435	65.9%	65.6%	67.5%	67.5%	65.9%
近畿	300	380	60		740	191	248	42	42	481	63.7%	65.3%	70.0%	70.0%	65.0%
中国	200	260	120		580	134	172	69	69	375	67.0%	66.2%	57.5%	57.5%	64.7%
四国	220	140	180		540	137	88	104	104	329	62.3%	62.9%	57.8%	57.8%	60.9%
九州	300	200	160		660	187	133	93	93	413	62.3%	66.5%	58.1%	58.1%	62.6%
沖縄	120	240	140		500	98	193	115	115	406	81.7%	80.4%	82.1%	82.1%	81.2%
合計	2,500	2,760	1,240		6,500	1,658	1,880	798	798	4,336	66.3%	68.1%	64.4%	64.4%	66.7%

世帯区分別	依頼数 (単身)					【9月度調査】回収数 (単身)					回収率 (単身)				
	単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	44	40	28		112	26	28	19	19	73	59.1%	70.0%	67.9%	67.9%	65.2%
東北	40	48	32		120	31	31	20	20	82	77.5%	64.6%	62.5%	62.5%	68.3%
関東甲信	100	104	16		220	52	74	7	7	133	52.0%	71.2%	43.8%	43.8%	60.5%
北陸	44	44	24		112	27	22	11	11	60	61.4%	50.0%	45.8%	45.8%	53.6%
東海	44	72	16		132	27	43	12	12	82	61.4%	59.7%	75.0%	75.0%	62.1%
近畿	60	76	12		148	36	50	8	8	94	60.0%	65.8%	66.7%	66.7%	63.5%
中国	40	52	24		116	27	33	11	11	71	67.5%	63.5%	45.8%	45.8%	61.2%
四国	44	28	36		108	24	16	20	20	60	54.5%	57.1%	55.6%	55.6%	55.6%
九州	60	40	32		132	34	22	19	19	75	56.7%	55.0%	59.4%	59.4%	56.8%
沖縄	24	48	28		100	20	38	22	22	80	83.3%	79.2%	78.6%	78.6%	80.0%
合計	500	552	248		1,300	304	357	149	149	810	60.8%	64.7%	60.1%	60.1%	62.3%

世帯区分別	依頼数 (2人以上)					【9月度調査】回収数 (2人以上)					回収率 (2人以上)				
	2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	176	160	112		448	128	124	73	73	325	72.7%	77.5%	65.2%	65.2%	72.5%
東北	160	192	128		480	118	124	85	85	327	73.8%	64.6%	66.4%	66.4%	68.1%
関東甲信	400	416	64		880	266	289	40	40	595	66.5%	69.5%	62.5%	62.5%	67.6%
北陸	176	176	96		448	118	118	66	66	302	67.0%	67.0%	68.8%	68.8%	67.4%
東海	176	288	64		528	118	193	42	42	353	67.0%	67.0%	65.6%	65.6%	66.9%
近畿	240	304	48		592	155	198	34	34	387	64.6%	65.1%	70.8%	70.8%	65.4%
中国	160	208	96		464	107	139	58	58	304	66.9%	66.8%	60.4%	60.4%	65.5%
四国	176	112	144		432	113	72	84	84	269	64.2%	64.3%	58.3%	58.3%	62.3%
九州	240	160	128		528	153	111	74	74	338	63.8%	69.4%	57.8%	57.8%	64.0%
沖縄	96	192	112		400	78	155	93	93	326	81.3%	80.7%	83.0%	83.0%	81.5%
合計	2,000	2,208	992		5,200	1,354	1,523	649	649	3,526	67.7%	69.0%	65.4%	65.4%	67.8%

住居区分別	依頼数 (戸建)					【9月度調査】回収数 (戸建)					回収率 (戸建)				
	戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	116	94	95		305	84	81	67	67	232	72.4%	86.2%	70.5%	70.5%	76.1%
東北	114	165	115		394	90	113	86	86	289	78.9%	68.5%	74.8%	74.8%	73.4%
関東甲信	261	288	52		601	172	216	31	31	419	65.9%	75.0%	59.6%	59.6%	69.7%
北陸	131	146	84		361	90	100	53	53	243	68.7%	68.5%	63.1%	63.1%	67.3%
東海	119	236	48		403	85	158	39	39	282	71.4%	66.9%	81.3%	81.3%	70.0%
近畿	144	226	36		406	93	150	28	28	271	64.6%	66.4%	77.8%	77.8%	66.7%
中国	117	181	81		379	80	123	52	52	255	68.4%	68.0%	64.2%	64.2%	67.3%
四国	133	104	131		368	89	64	82	82	235	66.9%	61.5%	62.6%	62.6%	63.9%
九州	184	123	93		400	124	83	59	59	266	67.4%	67.5%	63.4%	63.4%	66.5%
沖縄	49	141	80		270	40	118	71	71	229	81.6%	83.7%	88.8%	88.8%	84.8%
合計	1,368	1,704	815		3,887	947	1,206	568	568	2,721	69.2%	70.8%	69.7%	69.7%	70.0%

住居区分別	依頼数 (集合住宅)					【9月度調査】回収数 (集合住宅)					回収率 (集合住宅)				
	集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計	集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	104	106	45		255	70	71	25	25	166	67.3%	67.0%	55.6%	55.6%	65.1%
東北	86	75	45		206	59	42	19	19	120	68.6%	56.0%	42.2%	42.2%	58.3%
関東甲信	239	232	28		499	146	147	16	16	309	61.1%	63.4%	57.1%	57.1%	61.9%
北陸	89	74	36		199	55	40	24	24	119	61.8%	54.1%	66.7%	66.7%	59.8%
東海	101	124	32		257	60	78	15	15	153	59.4%	62.9%	46.9%	46.9%	59.5%
近畿	156	154	24		334	98	98	14	14	210	62.8%	63.6%	58.3%	58.3%	62.9%
中国	83	79	39		201	54	49	17	17	120	65.1%	62.0%	43.6%	43.6%	59.7%
四国	87	36	49		172	48	24	22	22	94	55.2%	66.7%	44.9%	44.9%	54.7%
九州	116	77	67		260	63	50	34	34	147	54.3%	64.9%	50.7%	50.7%	56.5%
沖縄	71	99	60		230	58	75	44	44	177	81.7%	75.8%	73.3%	73.3%	77.0%
合計	1,132	1,056	425		2,613	711	674	230	230	1,615	62.8%	63.8%	54.1%	54.1%	61.8%

表 2.1.10 調査員調査 10 月票層別回収状況 (令和 3 年 2 月末時点)

依頼数 (TOTAL)

全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	220	200	140	560
東北	200	240	160	600
関東甲信	500	520	80	1,100
北陸	220	220	120	560
東海	220	360	80	660
近畿	300	380	60	740
中国	200	260	120	580
四国	220	140	180	540
九州	300	200	160	660
沖縄	120	240	140	500
合計	2,500	2,760	1,240	6,500

【10月度調査】回収数 (TOTAL)

全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	145	145	90	380
東北	139	150	105	394
関東甲信	296	352	47	695
北陸	145	133	71	349
東海	143	233	52	428
近畿	184	247	41	472
中国	129	169	64	362
四国	124	85	106	315
九州	182	128	94	404
沖縄	95	191	103	389
合計	1,582	1,833	773	4,188

回収率 (TOTAL)

全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	65.9%	72.5%	64.3%	67.9%
東北	69.5%	62.5%	65.6%	65.7%
関東甲信	59.2%	67.7%	58.8%	63.2%
北陸	65.9%	60.5%	59.2%	62.3%
東海	65.0%	64.7%	65.0%	64.8%
近畿	61.3%	65.0%	68.3%	63.8%
中国	64.5%	65.0%	53.3%	62.4%
四国	56.4%	60.7%	58.9%	58.3%
九州	60.7%	64.0%	58.8%	61.2%
沖縄	79.2%	79.6%	73.6%	77.8%
合計	63.3%	66.4%	62.3%	64.4%

依頼数 (単身)

単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	44	40	28	112
東北	40	48	32	120
関東甲信	100	104	16	220
北陸	44	44	24	112
東海	44	72	16	132
近畿	60	76	12	148
中国	40	52	24	116
四国	44	28	36	108
九州	60	40	32	132
沖縄	24	48	28	100
合計	500	552	248	1,300

【10月度調査】回収数 (単身)

単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	27	26	17	70
東北	30	30	20	80
関東甲信	48	70	7	125
北陸	28	18	12	58
東海	26	38	11	75
近畿	33	47	8	88
中国	25	32	9	66
四国	21	16	20	57
九州	32	21	22	75
沖縄	19	38	21	78
合計	289	336	147	772

回収率 (単身)

単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	61.4%	65.0%	60.7%	62.5%
東北	75.0%	62.5%	62.5%	66.7%
関東甲信	48.0%	67.3%	43.8%	56.8%
北陸	63.6%	40.9%	50.0%	51.8%
東海	59.1%	52.8%	68.8%	56.8%
近畿	55.0%	61.8%	66.7%	59.5%
中国	62.5%	61.5%	37.5%	56.9%
四国	47.7%	57.1%	55.6%	52.8%
九州	53.3%	52.5%	68.8%	56.8%
沖縄	79.2%	79.2%	75.0%	78.0%
合計	57.8%	60.9%	59.3%	59.4%

依頼数 (2人以上)

2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	176	160	112	448
東北	160	192	128	480
関東甲信	400	416	64	880
北陸	176	176	96	448
東海	176	288	64	528
近畿	240	304	48	592
中国	160	208	96	464
四国	176	112	144	432
九州	240	160	128	528
沖縄	96	192	112	400
合計	2,000	2,208	992	5,200

【10月度調査】回収数 (2人以上)

2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	118	119	73	310
東北	109	120	85	314
関東甲信	248	282	40	570
北陸	117	115	59	291
東海	117	195	41	353
近畿	151	200	33	384
中国	104	137	55	296
四国	103	69	86	258
九州	150	107	72	329
沖縄	76	153	82	311
合計	1,293	1,497	626	3,416

回収率 (2人以上)

2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	67.0%	74.4%	65.2%	69.2%
東北	68.1%	62.5%	66.4%	65.4%
関東甲信	62.0%	67.8%	62.5%	64.8%
北陸	66.5%	65.3%	61.5%	65.0%
東海	66.5%	67.7%	64.1%	66.9%
近畿	62.9%	65.8%	68.8%	64.9%
中国	65.0%	65.9%	57.3%	63.8%
四国	58.5%	61.6%	59.7%	59.7%
九州	62.5%	66.9%	56.3%	62.3%
沖縄	79.2%	79.7%	73.2%	77.8%
合計	64.7%	67.8%	63.1%	65.7%

依頼数 (戸建)

戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	116	94	95	305
東北	114	165	115	394
関東甲信	261	288	52	601
北陸	131	146	84	361
東海	119	236	48	403
近畿	144	226	36	406
中国	117	181	81	379
四国	133	104	131	368
九州	184	123	93	400
沖縄	49	141	80	270
合計	1,368	1,704	815	3,887

【10月度調査】回収数 (戸建)

戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	81	79	66	226
東北	86	110	86	282
関東甲信	154	212	31	397
北陸	92	97	49	238
東海	84	158	37	279
近畿	89	149	27	265
中国	78	122	46	246
四国	82	61	88	231
九州	123	78	57	258
沖縄	38	113	64	215
合計	907	1,179	551	2,637

回収率 (戸建)

戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	69.8%	84.0%	69.5%	74.1%
東北	75.4%	66.7%	74.8%	71.6%
関東甲信	59.0%	73.6%	59.6%	66.1%
北陸	70.2%	66.4%	58.3%	65.9%
東海	70.6%	66.9%	77.1%	69.2%
近畿	61.8%	65.9%	75.0%	65.3%
中国	66.7%	67.4%	56.8%	64.9%
四国	61.7%	58.7%	67.2%	62.8%
九州	66.8%	63.4%	61.3%	64.5%
沖縄	77.6%	80.1%	80.0%	79.6%
合計	66.3%	69.2%	67.6%	67.8%

依頼数 (集合住宅)

集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	104	106	45	255
東北	86	75	45	206
関東甲信	239	232	28	499
北陸	89	74	36	199
東海	101	124	32	257
近畿	156	154	24	334
中国	83	79	39	201
四国	87	36	49	172
九州	116	77	67	260
沖縄	71	99	60	230
合計	1,132	1,056	425	2,613

【10月度調査】回収数 (集合住宅)

集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	64	66	24	154
東北	53	40	19	112
関東甲信	142	140	16	298
北陸	53	36	22	111
東海	59	75	15	149
近畿	95	98	14	207
中国	51	47	18	116
四国	42	24	18	84
九州	59	50	37	146
沖縄	57	78	39	174
合計	675	654	222	1,551

回収率 (集合住宅)

集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	61.5%	62.3%	53.3%	60.4%
東北	61.6%	53.3%	42.2%	54.4%
関東甲信	59.4%	60.3%	57.1%	59.7%
北陸	59.6%	48.6%	61.1%	55.8%
東海	58.4%	60.5%	46.9%	58.0%
近畿	60.9%	63.6%	58.3%	62.0%
中国	61.4%	59.5%	46.2%	57.7%
四国	48.3%	66.7%	36.7%	48.8%
九州	50.9%	64.9%	55.2%	56.2%
沖縄	80.3%	78.8%	65.0%	75.7%
合計	59.6%	61.9%	52.2%	59.4%

世帯区分別

住居区分別

表 2.1.11 調査員調査 11 月票層別回収状況（令和 3 年 2 月末時点）

依頼数 (TOTAL)

全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	220	200	140	560
東北	200	240	160	600
関東甲信	500	520	80	1,100
北陸	220	220	120	560
東海	220	360	80	660
近畿	300	380	60	740
中国	200	260	120	580
四国	220	140	180	540
九州	300	200	160	660
沖縄	120	240	140	500
合計	2,500	2,760	1,240	6,500

【11月度調査】回収数 (TOTAL)

全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	141	138	89	368
東北	132	141	101	374
関東甲信	280	329	43	652
北陸	141	128	72	341
東海	137	225	50	412
近畿	182	232	38	452
中国	126	166	61	353
四国	122	84	104	310
九州	175	122	91	388
沖縄	91	187	95	373
合計	1,527	1,752	744	4,023

回収率 (TOTAL)

全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	64.1%	69.0%	63.6%	65.7%
東北	66.0%	58.8%	63.1%	62.3%
関東甲信	56.0%	63.3%	53.8%	59.3%
北陸	64.1%	58.2%	60.0%	60.9%
東海	62.3%	62.5%	62.5%	62.4%
近畿	60.7%	61.1%	63.3%	61.1%
中国	63.0%	63.8%	50.8%	60.9%
四国	55.5%	60.0%	57.8%	57.4%
九州	58.3%	61.0%	56.9%	58.8%
沖縄	75.8%	77.9%	67.9%	74.6%
合計	61.1%	63.5%	60.0%	61.9%

依頼数 (単身)

単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	44	40	28	112
東北	40	48	32	120
関東甲信	100	104	16	220
北陸	44	44	24	112
東海	44	72	16	132
近畿	60	76	12	148
中国	40	52	24	116
四国	44	28	36	108
九州	60	40	32	132
沖縄	24	48	28	100
合計	500	552	248	1,300

【11月度調査】回収数 (単身)

単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	26	23	17	66
東北	30	28	19	77
関東甲信	45	67	7	119
北陸	27	17	12	56
東海	26	36	11	73
近畿	33	44	8	85
中国	25	32	9	66
四国	21	16	20	57
九州	31	20	20	71
沖縄	18	38	19	75
合計	282	321	142	745

回収率 (単身)

単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	59.1%	57.5%	60.7%	58.9%
東北	75.0%	58.3%	59.4%	64.2%
関東甲信	45.0%	64.4%	43.8%	54.1%
北陸	61.4%	38.6%	50.0%	50.0%
東海	59.1%	50.0%	68.8%	55.3%
近畿	55.0%	57.9%	66.7%	57.4%
中国	62.5%	61.5%	37.5%	56.9%
四国	47.7%	57.1%	55.6%	52.8%
九州	51.7%	50.0%	62.5%	53.8%
沖縄	75.0%	79.2%	67.9%	75.0%
合計	56.4%	58.2%	57.3%	57.3%

依頼数 (2人以上)

2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	176	160	112	448
東北	160	192	128	480
関東甲信	400	416	64	880
北陸	176	176	96	448
東海	176	288	64	528
近畿	240	304	48	592
中国	160	208	96	464
四国	176	112	144	432
九州	240	160	128	528
沖縄	96	192	112	400
合計	2,000	2,208	992	5,200

【11月度調査】回収数 (2人以上)

2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	115	115	72	302
東北	102	113	82	297
関東甲信	235	262	36	533
北陸	114	111	60	285
東海	111	189	39	339
近畿	149	188	30	367
中国	101	134	52	287
四国	101	68	84	253
九州	144	102	71	317
沖縄	73	149	76	298
合計	1,245	1,431	602	3,278

回収率 (2人以上)

2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	65.3%	71.9%	64.3%	67.4%
東北	63.8%	58.9%	64.1%	61.9%
関東甲信	58.8%	63.0%	56.3%	60.6%
北陸	64.8%	63.1%	62.5%	63.6%
東海	63.1%	65.6%	60.9%	64.2%
近畿	62.1%	61.8%	62.5%	62.0%
中国	63.1%	64.4%	54.2%	61.9%
四国	57.4%	60.7%	58.3%	58.6%
九州	60.0%	63.8%	55.5%	60.0%
沖縄	76.0%	77.6%	67.9%	74.5%
合計	62.3%	64.8%	60.7%	63.0%

依頼数 (戸建)

戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	116	94	95	305
東北	114	165	115	394
関東甲信	261	288	52	601
北陸	131	146	84	361
東海	119	236	48	403
近畿	144	226	36	406
中国	117	181	81	379
四国	133	104	131	368
九州	184	123	93	400
沖縄	49	141	80	270
合計	1,368	1,704	815	3,887

【11月度調査】回収数 (戸建)

戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	80	76	66	222
東北	82	105	83	270
関東甲信	144	199	29	372
北陸	91	92	50	233
東海	81	152	35	268
近畿	89	138	24	251
中国	77	120	44	241
四国	81	60	86	227
九州	121	74	57	252
沖縄	36	110	58	204
合計	882	1126	532	2,540

回収率 (戸建)

戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	69.0%	80.9%	69.5%	72.8%
東北	71.9%	63.6%	72.2%	68.5%
関東甲信	55.2%	69.1%	55.8%	61.9%
北陸	69.5%	63.0%	59.5%	64.5%
東海	68.1%	64.4%	72.9%	66.5%
近畿	61.8%	61.1%	66.7%	61.8%
中国	65.8%	66.3%	54.3%	63.6%
四国	60.9%	57.7%	65.6%	61.7%
九州	65.8%	60.2%	61.3%	63.0%
沖縄	73.5%	78.0%	72.5%	75.6%
合計	64.5%	66.1%	65.3%	65.3%

依頼数 (集合住宅)

集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	104	106	45	255
東北	86	75	45	206
関東甲信	239	232	28	499
北陸	89	74	36	199
東海	101	124	32	257
近畿	156	154	24	334
中国	83	79	39	201
四国	87	36	49	172
九州	116	77	67	260
沖縄	71	99	60	230
合計	1,132	1,056	425	2,613

【11月度調査】回収数 (集合住宅)

集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	61	62	23	146
東北	50	36	18	104
関東甲信	136	130	14	280
北陸	50	36	22	108
東海	56	73	15	144
近畿	93	94	14	201
中国	49	46	17	112
四国	41	24	18	83
九州	54	48	34	136
沖縄	55	77	37	169
合計	645	626	212	1,483

回収率 (集合住宅)

集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	58.7%	58.5%	51.1%	57.3%
東北	58.1%	48.0%	40.0%	50.5%
関東甲信	56.9%	56.0%	50.0%	56.1%
北陸	56.2%	48.6%	61.1%	54.3%
東海	55.4%	58.9%	46.9%	56.0%
近畿	59.6%	61.0%	58.3%	60.2%
中国	59.0%	58.2%	43.6%	55.7%
四国	47.1%	66.7%	36.7%	48.3%
九州	46.6%	62.3%	50.7%	52.3%
沖縄	77.5%	77.8%	61.7%	73.5%
合計	57.0%	59.3%	49.9%	56.8%

世帯区分別

住居区分別

表 2.1.12 調査員調査 12 月票層別回収状況 (令和 3 年 2 月末時点)

依頼数 (TOTAL)

全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	220	200	140	560
東北	200	240	160	600
関東甲信	500	520	80	1,100
北陸	220	220	120	560
東海	220	360	80	660
近畿	300	380	60	740
中国	200	260	120	580
四国	220	140	180	540
九州	300	200	160	660
沖縄	120	240	140	500
合計	2,500	2,760	1,240	6,500

【12月度調査】回収数 (TOTAL)

全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	131	124	85	340
東北	121	134	97	352
関東甲信	253	299	42	594
北陸	132	115	62	309
東海	127	205	49	381
近畿	161	213	33	407
中国	122	160	59	341
四国	106	74	96	276
九州	167	112	81	360
沖縄	62	135	77	274
合計	1,382	1,571	681	3,634

回収率 (TOTAL)

全世帯	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	59.5%	62.0%	60.7%	60.7%
東北	60.5%	55.8%	60.6%	58.7%
関東甲信	50.6%	57.5%	52.5%	54.0%
北陸	60.0%	52.3%	51.7%	55.2%
東海	57.7%	56.9%	61.3%	57.7%
近畿	53.7%	56.1%	55.0%	55.0%
中国	61.0%	61.5%	49.2%	58.8%
四国	48.2%	52.9%	53.3%	51.1%
九州	55.7%	56.0%	50.6%	54.5%
沖縄	51.7%	56.3%	55.0%	54.8%
合計	55.3%	56.9%	54.9%	55.9%

依頼数 (単身)

単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	44	40	28	112
東北	40	48	32	120
関東甲信	100	104	16	220
北陸	44	44	24	112
東海	44	72	16	132
近畿	60	76	12	148
中国	40	52	24	116
四国	44	28	36	108
九州	60	40	32	132
沖縄	24	48	28	100
合計	500	552	248	1,300

【12月度調査】回収数 (単身)

単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	25	22	17	64
東北	28	28	19	75
関東甲信	42	65	7	114
北陸	26	16	11	53
東海	26	35	11	72
近畿	30	39	8	77
中国	23	31	9	63
四国	18	14	17	49
九州	30	19	16	65
沖縄	10	25	17	52
合計	258	294	132	684

回収率 (単身)

単身	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	56.8%	55.0%	60.7%	57.1%
東北	70.0%	58.3%	59.4%	62.5%
関東甲信	42.0%	62.5%	43.8%	51.8%
北陸	59.1%	36.4%	45.8%	47.3%
東海	59.1%	48.6%	68.8%	54.5%
近畿	50.0%	51.3%	66.7%	52.0%
中国	57.5%	59.6%	37.5%	54.3%
四国	40.9%	50.0%	47.2%	45.4%
九州	50.0%	47.5%	50.0%	49.2%
沖縄	41.7%	52.1%	60.7%	52.0%
合計	51.6%	53.3%	53.2%	52.6%

依頼数 (2人以上)

2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	176	160	112	448
東北	160	192	128	480
関東甲信	400	416	64	880
北陸	176	176	96	448
東海	176	288	64	528
近畿	240	304	48	592
中国	160	208	96	464
四国	176	112	144	432
九州	240	160	128	528
沖縄	96	192	112	400
合計	2,000	2,208	992	5,200

【12月度調査】回収数 (2人以上)

2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	106	102	68	276
東北	93	106	78	277
関東甲信	211	234	35	480
北陸	106	99	51	256
東海	101	170	38	309
近畿	131	174	25	330
中国	99	129	50	278
四国	88	60	79	227
九州	137	93	65	295
沖縄	52	110	60	222
合計	1,124	1,277	549	2,950

回収率 (2人以上)

2人以上	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	60.2%	63.8%	60.7%	61.6%
東北	58.1%	55.2%	60.9%	57.7%
関東甲信	52.8%	56.3%	54.7%	54.5%
北陸	60.2%	56.3%	53.1%	57.1%
東海	57.4%	59.0%	59.4%	58.5%
近畿	54.6%	57.2%	52.1%	55.7%
中国	61.9%	62.0%	52.1%	59.9%
四国	50.0%	53.6%	54.9%	52.5%
九州	57.1%	58.1%	50.8%	55.9%
沖縄	54.2%	57.3%	53.6%	55.5%
合計	56.2%	57.8%	55.3%	56.7%

依頼数 (戸建)

戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	116	94	95	305
東北	114	165	115	394
関東甲信	261	288	52	601
北陸	131	146	84	361
東海	119	236	48	403
近畿	144	226	36	406
中国	117	181	81	379
四国	133	104	131	368
九州	184	123	93	400
沖縄	49	141	80	270
合計	1,368	1,704	815	3,887

【12月度調査】回収数 (戸建)

戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	75	71	64	210
東北	75	97	80	252
関東甲信	128	184	29	341
北陸	87	86	41	214
東海	78	139	34	251
近畿	75	125	23	223
中国	76	116	42	234
四国	73	54	80	207
九州	114	68	52	234
沖縄	25	77	49	151
合計	806	1017	494	2,317

回収率 (戸建)

戸建	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	64.7%	75.5%	67.4%	68.9%
東北	65.8%	58.8%	69.6%	64.0%
関東甲信	49.0%	63.9%	55.8%	56.7%
北陸	66.4%	58.9%	48.8%	59.3%
東海	65.5%	58.9%	70.8%	62.3%
近畿	52.1%	55.3%	63.9%	54.9%
中国	65.0%	64.1%	51.9%	61.7%
四国	54.9%	51.9%	61.1%	56.3%
九州	62.0%	55.3%	55.9%	58.5%
沖縄	51.0%	54.6%	61.3%	55.9%
合計	58.9%	59.7%	60.6%	59.6%

依頼数 (集合住宅)

集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	104	106	45	255
東北	86	75	45	206
関東甲信	239	232	28	499
北陸	89	74	36	199
東海	101	124	32	257
近畿	156	154	24	334
中国	83	79	39	201
四国	87	36	49	172
九州	116	77	67	260
沖縄	71	99	60	230
合計	1,132	1,056	425	2,613

【12月度調査】回収数 (集合住宅)

集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	56	53	21	130
東北	46	37	17	100
関東甲信	125	115	13	253
北陸	45	29	21	95
東海	49	66	15	130
近畿	86	88	10	184
中国	46	44	17	107
四国	33	20	16	69
九州	53	44	29	126
沖縄	37	58	28	123
合計	576	554	187	1,317

回収率 (集合住宅)

集合住宅	都市階級 ①	都市階級 ②	都市階級 ③	合計
北海道	53.8%	50.0%	46.7%	51.0%
東北	53.5%	49.3%	37.8%	48.5%
関東甲信	52.3%	49.6%	46.4%	50.7%
北陸	50.6%	39.2%	58.3%	47.7%
東海	48.5%	53.2%	46.9%	50.6%
近畿	55.1%	57.1%	41.7%	55.1%
中国	55.4%	55.7%	43.6%	53.2%
四国	37.9%	55.6%	32.7%	40.1%
九州	45.7%	57.1%	43.3%	48.5%
沖縄	52.1%	58.6%	46.7%	53.5%
合計	50.9%	52.5%	44.0%	50.4%

世帯区分別

住居区分別

2.1.4 有効回答見込み数

4 月票では世帯情報や住宅の建て方の属性を、夏季票では機器の使用状況や夏季のエネルギーの使い方を把握しているため、集計・分析に欠かすことができない。一方、例月票では、毎月のエネルギーの使用状況を把握しており、一部の項目であれば回答漏れがあっても、データを補完することができる。

そこで、4 月票と夏季票を回収できていることと、5 月から 12 月までの例月票の未回収が 1 回以下の場合を有効回答見込みとする。

調査員調査では、4 月票～12 月票と夏季票をベースにした有効回答見込み数は、3,797 世帯あり、その回収率は 58.4%になる。また、世帯区分別では単身世帯が 54.5%、2 人以上世帯が 59.4%、住居区分別では、戸建てが 62.0%、集合住宅が 53.1%となり、集合住宅の有効回答見込みの回収率が低くなっている。

地方別都市階級別にその回収状況を示すが、網掛けになっている層は回収の目安である 62%を下回っている層である。

表 2.1.13 調査員調査有効回答見込み数（令和3年2月末現在）

◆調査員調査 有効回答数（4月票+夏季票回収 & 12月までの例月票1回未回答まで）

依頼数 (TOTAL)					有効回答見込み数 (TOTAL)					回収率 (TOTAL)				
全世帯	都市階級①	都市階級②	都市階級③	合計	全世帯	都市階級①	都市階級②	都市階級③	合計	全世帯	都市階級①	都市階級②	都市階級③	合計
北海道	220	200	140	560	北海道	134	136	84	354	北海道	60.9%	68.0%	60.0%	63.2%
東北	200	240	160	600	東北	132	137	97	366	東北	66.0%	57.1%	60.6%	61.0%
関東甲信	500	520	80	1,100	関東甲信	246	315	38	599	関東甲信	49.2%	60.6%	47.5%	54.5%
北陸	220	220	120	560	北陸	135	122	66	323	北陸	61.4%	55.5%	55.0%	57.7%
東海	220	360	80	660	東海	128	183	47	358	東海	58.2%	50.8%	58.8%	54.2%
近畿	300	380	60	740	近畿	174	225	34	433	近畿	58.0%	59.2%	56.7%	58.5%
中国	200	260	120	580	中国	121	160	59	340	中国	60.5%	61.5%	49.2%	58.6%
四国	220	140	180	540	四国	115	73	103	291	四国	52.3%	52.1%	57.2%	53.9%
九州	300	200	160	660	九州	174	117	88	379	九州	58.0%	58.5%	55.0%	57.4%
沖縄	120	240	140	500	沖縄	88	175	91	354	沖縄	73.3%	72.9%	65.0%	70.8%
合計	2,500	2,760	1,240	6,500	合計	1,447	1,643	707	3,797	合計	57.9%	59.5%	57.0%	58.4%

依頼数 (単身)					有効回答見込み数 (単身)					回収率 (単身)				
単身	都市階級①	都市階級②	都市階級③	合計	単身	都市階級①	都市階級②	都市階級③	合計	単身	都市階級①	都市階級②	都市階級③	合計
北海道	44	40	28	112	北海道	25	23	16	64	北海道	56.8%	57.5%	57.1%	57.1%
東北	40	48	32	120	東北	30	28	19	77	東北	75.0%	58.3%	59.4%	64.2%
関東甲信	100	104	16	220	関東甲信	40	63	7	110	関東甲信	40.0%	60.6%	43.8%	50.0%
北陸	44	44	24	112	北陸	25	17	10	52	北陸	56.8%	38.6%	41.7%	46.4%
東海	44	72	16	132	東海	25	30	11	66	東海	56.8%	41.7%	68.8%	50.0%
近畿	60	76	12	148	近畿	31	44	7	82	近畿	51.7%	57.9%	58.3%	55.4%
中国	40	52	24	116	中国	25	30	9	64	中国	62.5%	57.7%	37.5%	55.2%
四国	44	28	36	108	四国	19	14	19	52	四国	43.2%	50.0%	52.8%	48.1%
九州	60	40	32	132	九州	32	19	19	70	九州	53.3%	47.5%	59.4%	53.0%
沖縄	24	48	28	100	沖縄	18	35	19	72	沖縄	75.0%	72.9%	67.9%	72.0%
合計	500	552	248	1,300	合計	270	303	136	709	合計	54.0%	54.9%	54.8%	54.5%

依頼数 (2人以上)					有効回答見込み数 (2人以上)					回収率 (2人以上)				
2人以上	都市階級①	都市階級②	都市階級③	合計	2人以上	都市階級①	都市階級②	都市階級③	合計	2人以上	都市階級①	都市階級②	都市階級③	合計
北海道	176	160	112	448	北海道	109	113	68	290	北海道	61.9%	70.6%	60.7%	64.7%
東北	160	192	128	480	東北	102	109	78	289	東北	63.8%	56.8%	60.9%	60.2%
関東甲信	400	416	64	880	関東甲信	206	252	31	489	関東甲信	51.5%	60.6%	48.1%	55.6%
北陸	176	176	96	448	北陸	110	105	56	271	北陸	62.5%	59.7%	58.3%	60.5%
東海	176	288	64	528	東海	103	153	36	292	東海	58.5%	53.1%	56.3%	55.3%
近畿	240	304	48	592	近畿	143	181	27	351	近畿	59.6%	59.5%	56.3%	59.3%
中国	160	208	96	464	中国	96	130	50	276	中国	60.0%	62.5%	52.1%	59.5%
四国	176	112	144	432	四国	96	59	84	239	四国	54.5%	52.7%	58.3%	55.3%
九州	240	160	128	528	九州	142	98	69	309	九州	59.2%	61.3%	53.9%	58.5%
沖縄	96	192	112	400	沖縄	70	140	72	282	沖縄	72.9%	72.9%	64.3%	70.5%
合計	2,000	2,208	992	5,200	合計	1,177	1,340	571	3,088	合計	58.9%	60.7%	57.6%	59.4%

依頼数 (戸建)					有効回答見込み数 (戸建)					回収率 (戸建)				
戸建	都市階級①	都市階級②	都市階級③	合計	戸建	都市階級①	都市階級②	都市階級③	合計	戸建	都市階級①	都市階級②	都市階級③	合計
北海道	116	94	95	305	北海道	77	74	62	213	北海道	66.4%	78.7%	65.3%	69.8%
東北	114	165	115	394	東北	82	102	80	264	東北	71.9%	61.8%	69.6%	67.0%
関東甲信	261	288	52	601	関東甲信	133	190	25	348	関東甲信	51.0%	66.0%	48.1%	57.9%
北陸	131	146	84	361	北陸	88	91	45	224	北陸	67.2%	62.3%	53.6%	62.0%
東海	119	236	48	403	東海	75	121	34	230	東海	63.0%	51.3%	70.8%	57.1%
近畿	144	226	36	406	近畿	86	133	21	240	近畿	59.7%	58.8%	58.3%	59.1%
中国	117	181	81	379	中国	74	118	42	234	中国	63.2%	65.2%	51.9%	61.7%
四国	133	104	131	368	四国	77	55	85	217	四国	57.9%	52.9%	64.9%	59.0%
九州	184	123	93	400	九州	118	71	56	245	九州	64.1%	57.7%	60.2%	61.3%
沖縄	49	141	80	270	沖縄	35	102	57	194	沖縄	71.4%	72.3%	71.3%	71.9%
合計	1,368	1,704	815	3,887	合計	845	1,057	507	2,409	合計	61.8%	62.0%	62.2%	62.0%

依頼数 (集合住宅)					有効回答見込み数 (集合住宅)					回収率 (集合住宅)				
集合住宅	都市階級①	都市階級②	都市階級③	合計	集合住宅	都市階級①	都市階級②	都市階級③	合計	集合住宅	都市階級①	都市階級②	都市階級③	合計
北海道	104	106	45	255	北海道	57	62	22	141	北海道	54.8%	58.5%	48.9%	55.3%
東北	86	75	45	206	東北	50	35	17	102	東北	58.1%	46.7%	37.8%	49.5%
関東甲信	239	232	28	499	関東甲信	113	125	13	251	関東甲信	47.3%	53.9%	46.4%	50.3%
北陸	89	74	36	199	北陸	47	31	21	99	北陸	52.8%	41.9%	58.3%	49.7%
東海	101	124	32	257	東海	53	62	13	128	東海	52.5%	50.0%	40.6%	49.8%
近畿	156	154	24	334	近畿	88	92	13	193	近畿	56.4%	59.7%	54.2%	57.8%
中国	83	79	39	201	中国	47	42	17	106	中国	56.6%	53.2%	43.6%	52.7%
四国	87	36	49	172	四国	38	18	18	74	四国	43.7%	50.0%	36.7%	43.0%
九州	116	77	67	260	九州	56	46	32	134	九州	48.3%	59.7%	47.8%	51.5%
沖縄	71	99	60	230	沖縄	53	73	34	160	沖縄	74.6%	73.7%	56.7%	69.6%
合計	1,132	1,056	425	2,613	合計	602	586	200	1,388	合計	53.2%	55.5%	47.1%	53.1%

2.2 中間集計・分析

2.2.1 中間集計の概要

令和 2 年度調査の中間集計の概要については以下のとおりである。ただし、本中間集計における集計数は令和 2 年度調査における最終的な集計世帯数とは異なるため、本集計結果はあくまで参考値であることについて留意されたい。

(1) 中間集計の対象世帯

中間集計では以下に示すデータを集計対象としている。

- 令和 3 年 1 月中旬時点で回収されている、令和 2 年 4 月～8 月分までの調査票および夏季調査票を集計対象とする。
- 集計対象期間において 4 月～8 月の調査票が 1 回でも未回収の世帯は集計対象外とする。
- 引っ越し、建て替え、増築を行なった世帯は集計対象外とする。

(2) エネルギーデータの簡易審査

中間集計時点においては未回答の補完や異常値の修正は行わず、エネルギー回答の審査に代わり、下記に示す簡易的な審査を実施する。

各月のエネルギーについて「使用有り」と回答した世帯で、エネルギー使用量及び購入量の未回答世帯は集計対象外とする。また、各月エネルギー単価の対数値分布において平均値±3σから外れるデータがみられる世帯についても集計対象外とする。

(3) 属性データの審査

中間集計時点においては、属性データの回答に対するデータ審査は実施しないこととする。そのため、以降で示す世帯属性や使用機器の有無・台数の割合については、調査により得られた回答をそのまま集計している点について留意されたい。

(4) データ審査の結果

調査依頼から中間集計数確定までの世帯数の推移を図 2.2.1 に示す。前述の審査の結果、集計対象数は調査員調査で 3,496 世帯（53.8%）、IM 調査で 4,888 世帯（75.2%）であった。

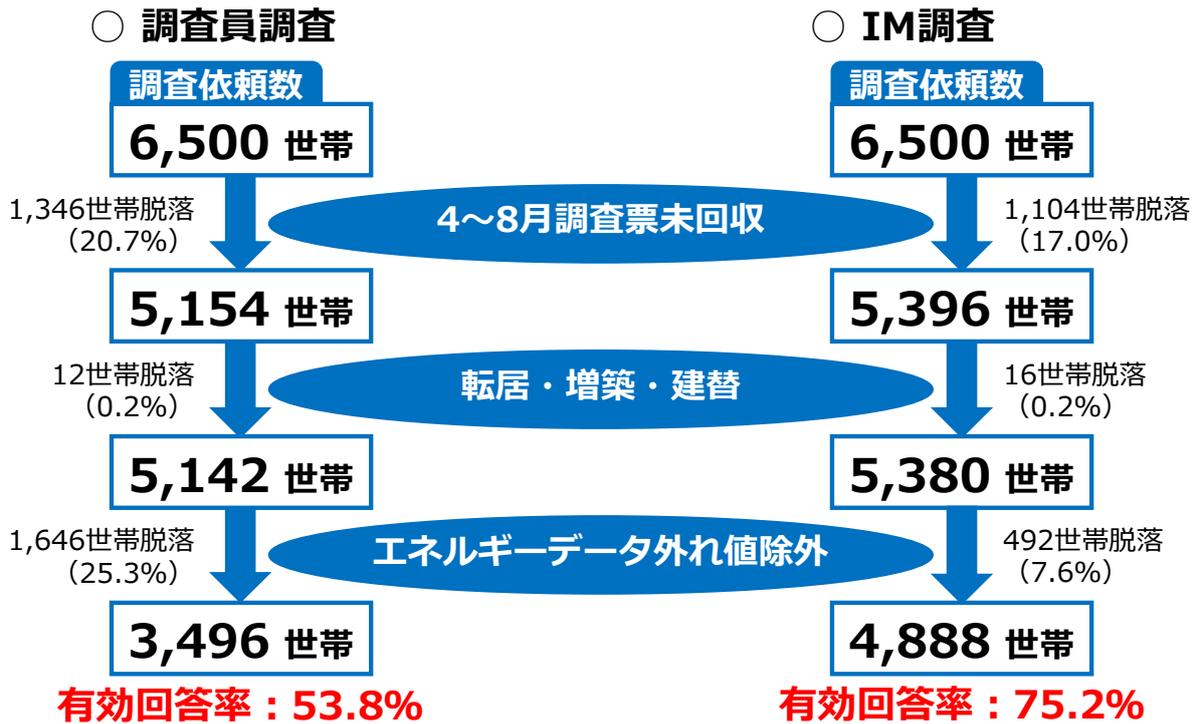


図 2.2.1 調査依頼から中間集計までの世帯数推移

2.2.2 中間集計の実施

(1) 集計方法

1) 集計世帯数

前節に示すとおり、中間集計の集計世帯数は調査員調査で 3,496 世帯、IM 調査で 4,888 世帯、合計 8,384 世帯である。

2) 結果の推計方法

推計方法は平成 31 (令和元) 年度調査に倣い、調査員調査及び IM 調査の結果を調整係数 (α_{ij}) と世帯分布補正係数 (C_{ikl}) を用いて図 2.2.2 によりそれぞれ算出し、両調査の結果にそれぞれ 0.5 を乗じて統合する。

$$\hat{\mu} = \frac{\sum_i \sum_j \sum_k \sum_l \sum_m C_{ikl} \cdot \alpha_{ij} \cdot X_{ijklm}}{\sum_k \sum_l \sum_m W_{ikl}} \quad (\text{式 1})$$

$$\alpha_{ij} = \frac{N_{ij}}{n_{ij}} \quad (\text{式 2})$$

$$C_{ikl} = \frac{W_{ikl}}{\sum_j \alpha_{ij} \cdot n_{ijkl}} \quad (\text{式 3})$$

$\hat{\mu}$: あるエネルギー種の全国消費量	n	: 集計世帯数
X	: あるエネルギー種のある世帯での消費量	i	: 地方 10 区分
C	: 世帯分布補正係数	j	: 都市階級 3 区分
α	: 調整係数	k	: 建て方 2 区分
N	: 調査対象世帯数 (平成 27 年国勢調査 (標本設計時の母集団情報))	l	: 世帯類型 (単身、2 人以上) 2 区分
W	: 調査対象世帯数 (平成 27 年国勢調査)	m	: 世帯

(注 1) 本項では、調査対象世帯数を集計世帯数で除した値を調整係数と表記する。

(注 2) 本項では、調整係数を集計世帯数に乘じ、その値で調査対象世帯数を除したものを、世帯分布補正係数と表記する。

図 2.2.2 結果の推計式

3) 世帯類型

後述の中間集計に記載されている 8 区分の世帯類型については平成 30 年度調査に倣い、下記のとおり設定する。

i) 世帯類型 2 区分 (単身・二人以上)

- 単身：世帯人数が 1 名の世帯
- 二人以上：世帯人数が 2 名以上の世帯

ii) 世帯類型 5 区分

- 単身：世帯類型 2 区分の「単身」と同じ
- 夫婦：続柄が世帯主と配偶者の 2 名からなる世帯
- 夫婦と子：続柄が世帯主・配偶者各 1 名ずつ、子 1 名以上からなる世帯
- 三世帯：世帯主との続柄が「祖父母」、「親」、「世帯主」または「配偶者」、「子」及び「孫」のうち、三つ以上の世代が同居している世帯 (それ以外の世帯員の有無を問わない)
- その他：続柄に関係なく、上記 4 区分に含まれない世帯

iii) 世帯類型 8 区分

- 単身・高齢：世帯類型 5 区分の「単身」に属し、年齢が 65 歳以上の世帯
- 単身・若中年：世帯類型 5 区分の「単身」に属し、年齢が 65 歳未満の世帯
- 夫婦・高齢：世帯類型 5 区分の「夫婦」に属し、世帯主もしくは配偶者のいずれかの年齢が 65 歳以上の世帯
- 夫婦・若中年：世帯類型 5 区分の「夫婦」に属し、世帯主と配偶者のいずれかの年齢が 65

歳未満の世帯

- 夫婦と子・高齢：世帯類型 5 区分の「夫婦と子」に属し、世帯主もしくは配偶者のいずれかの年齢が 65 歳以上の世帯
- 夫婦と子・若中年：世帯類型 5 区分の「夫婦と子」に属し、世帯主と配偶者のいずれの年齢が 65 歳未満の世帯
- 三世代：世帯類型 5 区分の「三世代」と同じ
- その他：世帯類型 5 区分の「その他」と同じ
- 不明：続柄もしくは年齢に不明が含まれる世帯

4) エネルギー消費量を推計するためのエネルギー種別熱量換算係数

中間集計で用いる熱量換算係数は表 2.2.1 に示す通りとする。

表 2.2.1 エネルギー種別熱量換算係数

エネルギー種	熱量換算係数
電気	3.6 MJ/kWh
都市ガス	39.96 MJ/m ³ ¹
LP ガス	50.08 MJ/kg ¹ (比容積 0.502 m ³ /kg)
灯油	36.49 MJ/L ¹
ガソリン	33.36 MJ/L ¹
軽油	38.04 MJ/L ¹

¹ 資源エネルギー庁「2018 年度以降総合エネルギー統計に適用する標準発熱量・炭素排出係数一覧表」令和 2 年 1 月 31 日

(2) 主要集計結果

主要な集計結果について以下に示す。

1) 世帯属性・住宅属性

8区分の世帯類型の構成比を図 2.2.3 に示す。

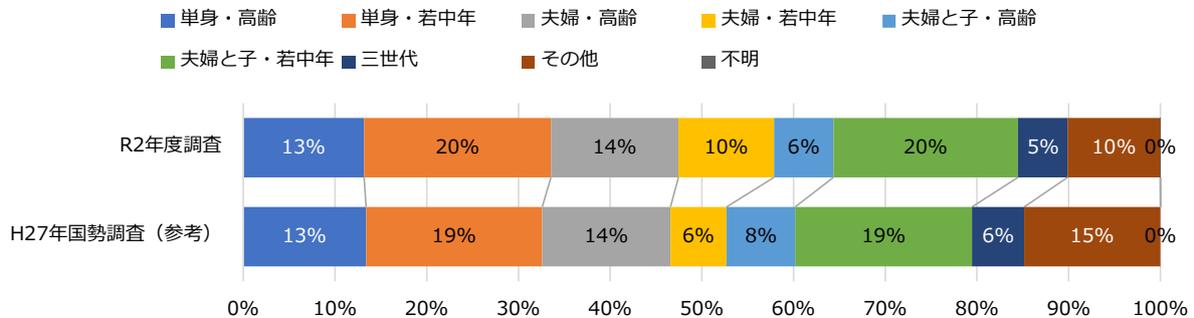


図 2.2.3 世帯類型 (8 区分)²

建築時期の構成比を図 2.2.4 に示す。

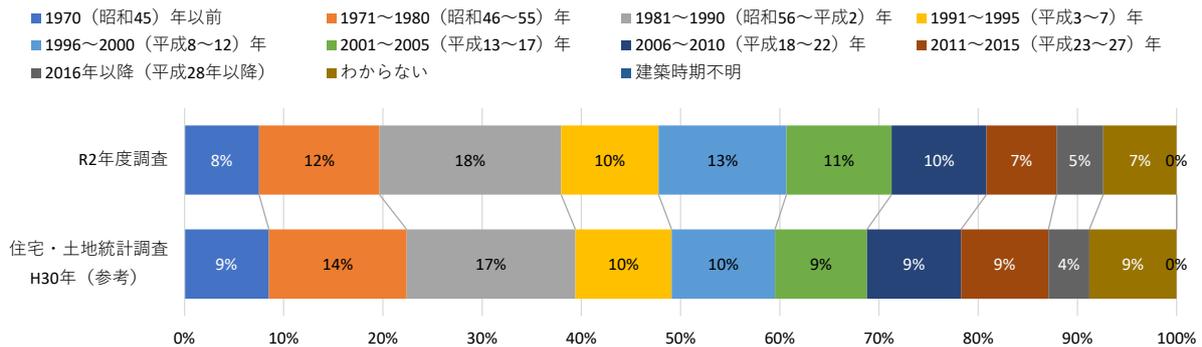


図 2.2.4 建築時期³

都市ガス使用世帯割合を図 2.2.5 に示す。

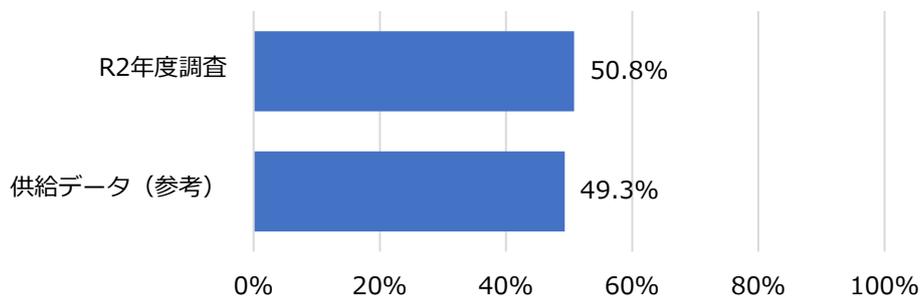


図 2.2.5 都市ガス普及率⁴

² 総務省統計局：「平成 27 年国勢調査」

³ 総務省統計局：「平成 30 年住宅・土地統計調査」

⁴ 供給データ：「ガス事業生産動態統計調査」における令和 2 年 4 月時点の家庭用調定メーター数と、「平成 27 年国勢調査」における住宅に住む主世帯数の割合

ガス使用世帯のガス種類構成比を図 2.2.6 に示す。

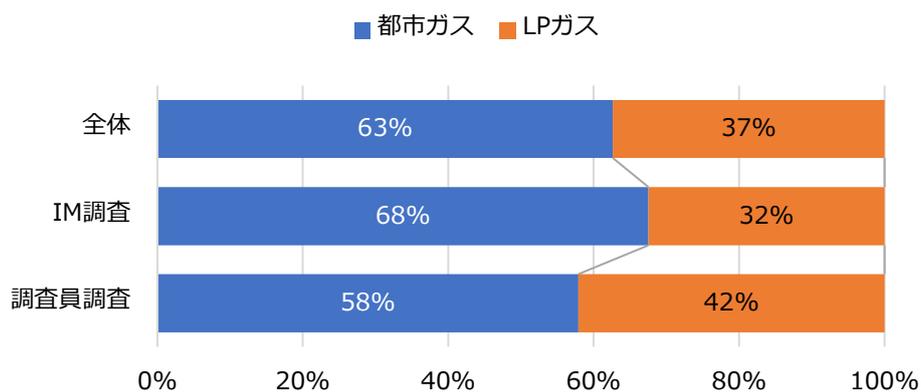


図 2.2.6 ガス種別構成比

2) 機器の使用状況

使用している給湯器・給湯システムの種類を図 2.2.7 に示す。

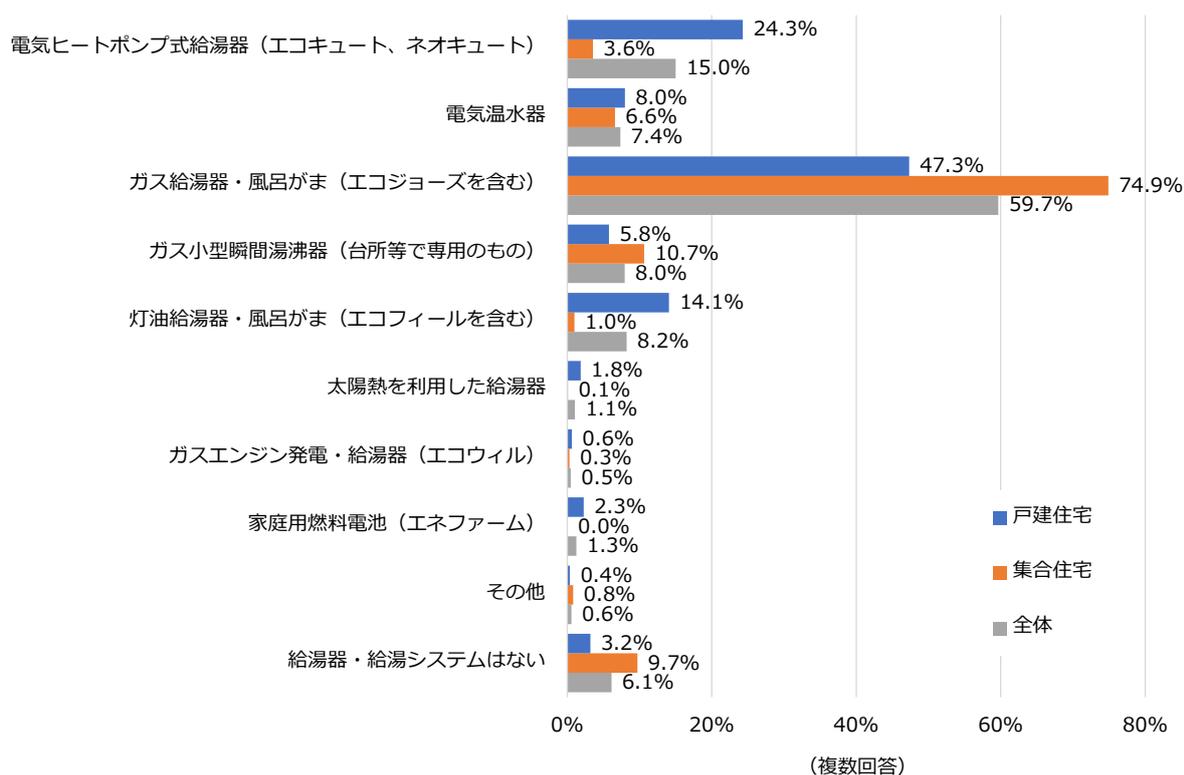


図 2.2.7 使用している給湯器・給湯システム

使用している台所用コンロの種類を図 2.2.8 に示す。

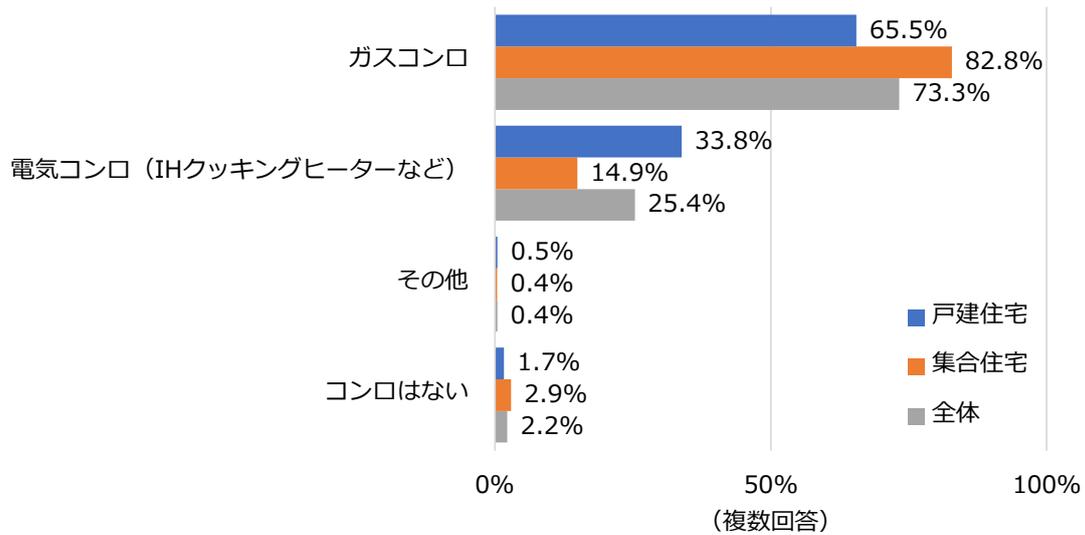


図 2.2.8 使用している台所用コンロの種類

住宅全体における使用照明種類の組み合わせの構成比を図 2.2.9 に示す。

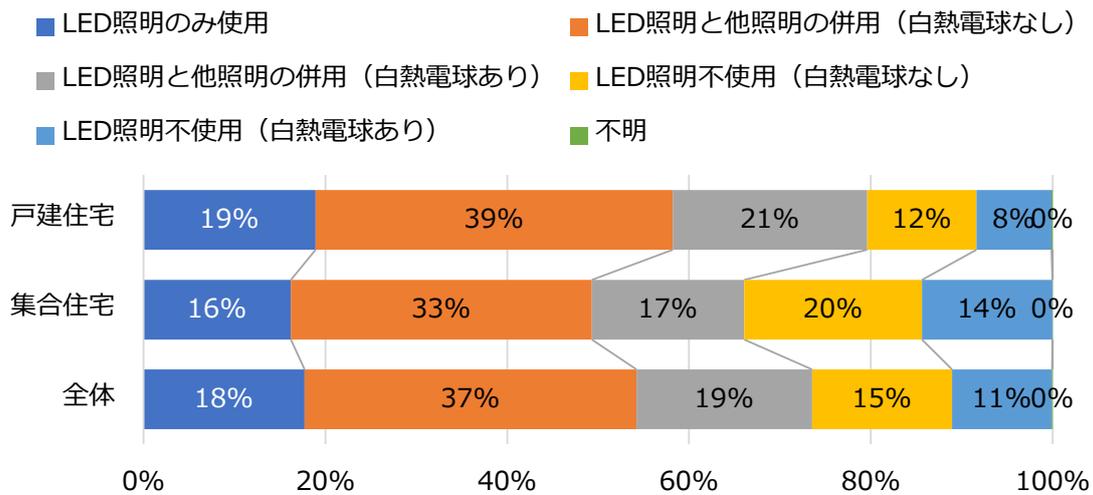


図 2.2.9 住宅における総合的な照明の使用状況

自動車の使用台数の構成比を図 2.2.10 に示す。

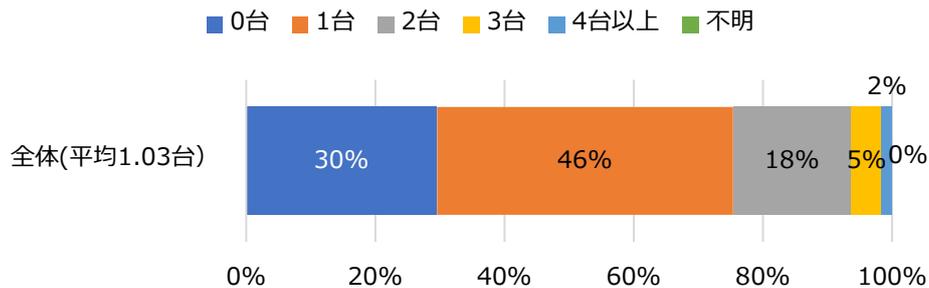


図 2.2.10 自動車の使用台数

3) エネルギー消費状況

電気・ガス・灯油のエネルギー消費原単位の月別推移を図 2.2.11 に示す。

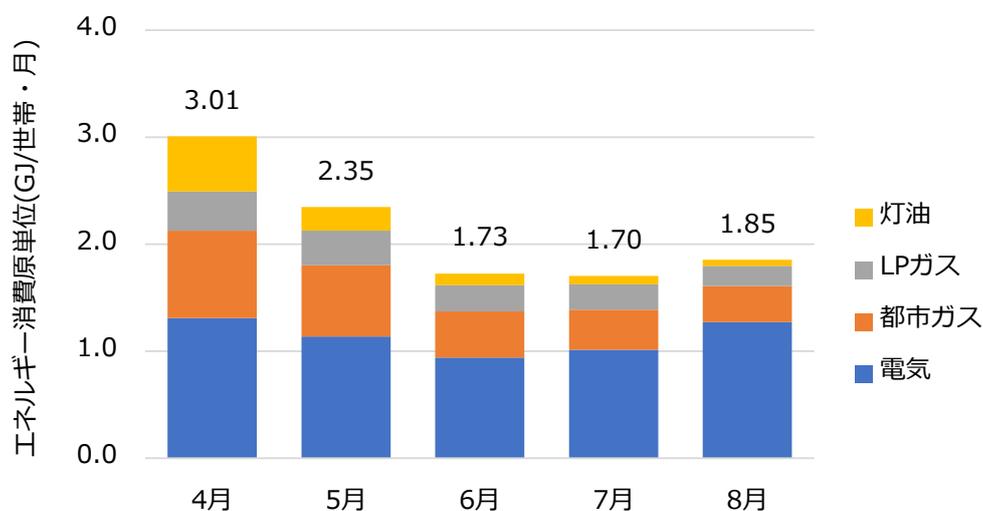


図 2.2.11 電気・ガス・灯油のエネルギー消費原単位の月別推移

電気・ガス・灯油の建て方別エネルギー消費原単位の月別推移を図 2.2.12 に示す。

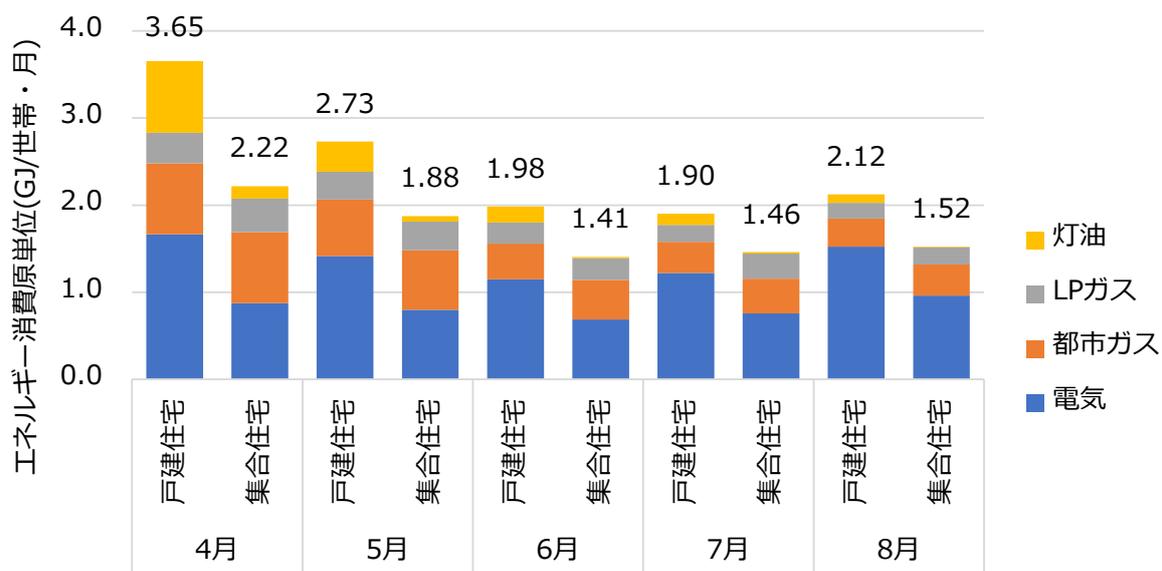


図 2.2.12 電気・ガス・灯油の建て方別エネルギー消費原単位の月別推移

令和2年8月における電気・ガス・灯油の地方別エネルギー消費原単位の月別推移を図 2.2.13 に示す。

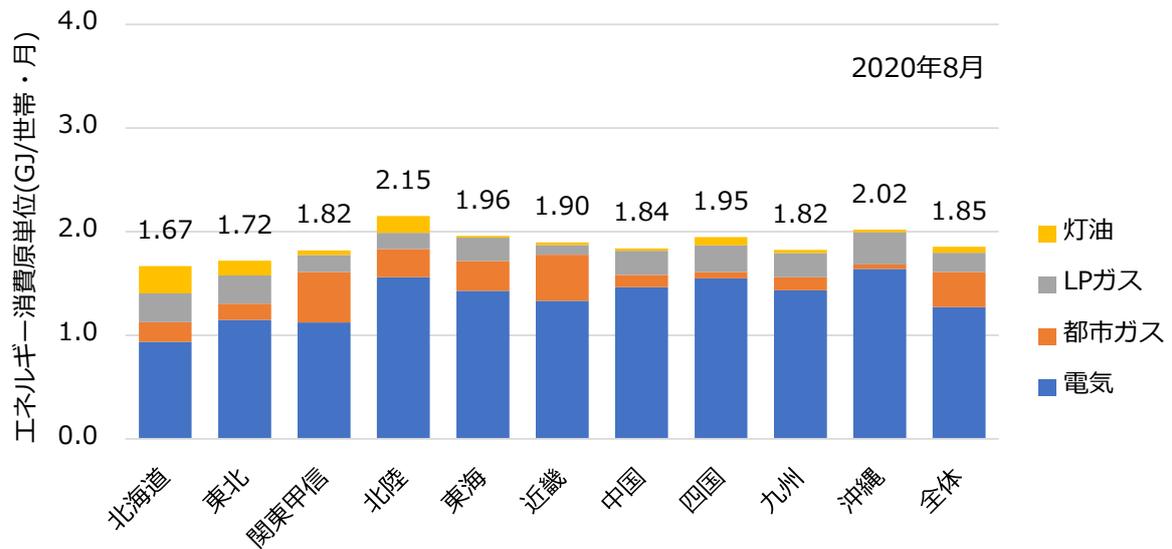


図 2.2.13 令和2年8月の電気・ガス・灯油の地方別エネルギー消費原単位

令和2年8月におけるガソリン・軽油の自動車台数別エネルギー消費原単位の月別推移を図 2.2.14 に示す。

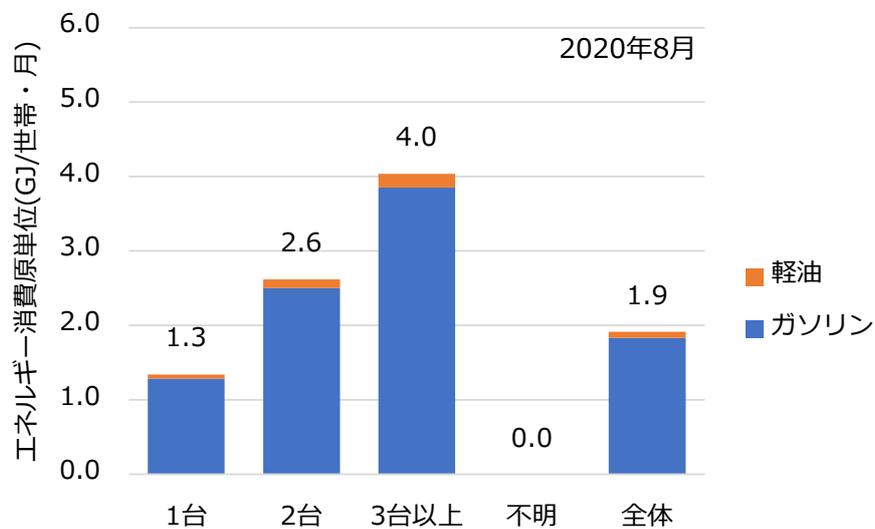


図 2.2.14 令和2年8月のガソリン・軽油の自動車台数別エネルギー消費原単位

2.3 調査の合理化・効率化の検討

2.3.1 調査票の改定

平成 30 年度調査及び平成 31（令和元）年度調査の回答データから、より正確なデータを取得するために、また、本調査で得られたデータが、政府や関係者による CO₂ 排出量の効果的な削減対策や削減効果の検証等により幅広く活用されるために、統計法（平成 19 年法律第 53 号）第 21 条第 1 項の規定に基づき総務大臣の承認を受け、以下の改定を行った。

【4 月属性票】 居室として数える部位をより明確にするための注記を追加した。

<変更前>

問 8 お住まいの居室数をお答えください。

※食事室兼台所（ダイニング・キッチン）、居室兼食事室兼台所（リビング・ダイニング・キッチン）は居室に含めます。同居世帯がある世帯では、同居世帯が使用している室も含めます。（例：3LDK⇒居室数 4 室、2DK⇒居室数 3 室）

【数値を記入】

室

<変更後>

問 8 お住まいの居室数をお答えください。

※食事室兼台所（ダイニング・キッチン）、居室兼食事室兼台所（リビング・ダイニング・キッチン）は居室に含めます。同居世帯がある世帯では、同居世帯が使用している室も含めます。（例：3LDK⇒居室数 4 室、2DK⇒居室数 3 室）

※食事室のない台所（キッチン）は居室に含めません。（例：1K⇒居室数 1 室）

【数値を記入】

室

【4月属性票】平成31（令和元）年度調査の「問10 ふだん使用している機器・設備」は夏季票・冬季票の他の質問で同様の分析が可能であることから削除。但し＜融雪機器＞だけは冬季票に移動して残すこととした。

<変更前>

問10 あなたのお家でふだん使用している機器・設備をお答えください。

<暖房機器>

【あてはまるものすべてに○】

- | | | |
|---|---|----|
| 1 | 電気式の暖房機器（電気エアコン、電気ストーブ、電気カーペット、電気蓄熱暖房器、電気床暖房など） | |
| 2 | ガスを使用する暖房機器（ガスストーブ類、ガス温水床暖房など） | |
| 3 | 灯油を使用する暖房機器（灯油ストーブ類、灯油温水床暖房など） | |
| 4 | 太陽熱利用暖房システム（注） | 削除 |
| 5 | 木質系燃料を使用する暖房機器（まきストーブ、ペレットストーブなど） | |
| 6 | その他（具体的に： _____） | |
| 7 | 暖房機器は使用しない | |

（注）太陽熱が不足する際に使用する機器（補助ボイラ等）についてもお答えください（太陽熱暖房の補助に、例えばガスを使用する場合は「2」にも○をつけてください）。太陽光発電とは異なるものです。

<給湯機器>

※故障しているもの、他の世帯と共用のもの、集合住宅の共用部に設置されるものなどを除きます。

【あてはまるものすべてに○】

- | | | |
|----|-----------------------------|----|
| 1 | 電気ヒートポンプ式給湯機（エコキュート、ネオキュート） | |
| 2 | 電気温水器 | |
| 3 | ガス給湯器・風呂がま（エコジョーズを含む） | 削除 |
| 4 | ガス小型瞬間湯沸器（台所等で専用のもの） | |
| 5 | 灯油給湯器・風呂がま（エコフィールを含む） | |
| 6 | 太陽熱を利用した給湯器（注） | |
| 7 | ガスエンジン発電・給湯器（エコウィル） | |
| 8 | 家庭用燃料電池（エネファーム） | |
| 9 | その他（具体的に： _____） | |
| 10 | 給湯器・給湯システムはない | |

（注）太陽熱が不足する際に使用する機器（補助ボイラ等）についてもお答えください（太陽熱給湯の補助に、例えばガスを使用する場合は「3」にも○をつけてください）。太陽光発電とは異なるものです。

<台所用コンロ>

※カセットコンロや持ち運び可能なIHヒーターなどで、鍋物等の時のみ使用するものを除きます。

【あてはまるものすべてに○】

1	ガスコンロ	削除
2	IHクッキングヒーター	
3	電気コンロ (IHクッキングヒーター以外)	
4	その他 (具体的に:)	
5	コンロはない	

<融雪機器>

※お宅だけで光熱費を支払っているものについてお答えください。集合住宅等で共用されるものを除きます。

※融雪機器とは、エネルギーを用いて雪を溶かし機械的に除雪を行う装置のことを言います。

【あてはまるものすべてに○】

1	電気式の融雪機器 (ロードヒーティングなど)	冬季票へ移動
2	ガスを使用する融雪機器	
3	灯油を使用する融雪機器	
4	いずれも使用していない	

<車両>

※主に事業用に使用するものを除きます。ただし、通勤は含めてください。

【あてはまるものすべてに○】

1	ガソリン車 (ハイブリッド車含む)	削除
2	ディーゼル (軽油) 車 (ハイブリッド車含む)	
3	電気自動車	
4	プラグインハイブリッド車 (注)	
5	ガソリンを使用するオートバイ・スクーター (原動機付自転車を含む)	
6	電動オートバイ・スクーター (電動アシスト自転車を除く)	
7	その他 (LPG車、燃料電池車等)	
8	いずれも使用していない	

(注) 家庭用電源等から充電できるハイブリッド車のことを言います。

【4月属性票】「HEMS 導入状況」「家庭用蓄電システム使用状況」は夏季票の質問であったが、世帯属性のひとつとして質問する方が適切との判断から、4月属性票に移動した。

<変更後>

問 10 お宅での家庭用エネルギー管理システム（HEMS：ホームエネルギーマネジメントシステム）の導入状況についてお答えください。

※HEMSとは、エネルギー使用状況を専用の画面やパソコン、スマートフォンなどに表示することなどにより、家庭における省エネルギーを支援するシステムのことを言います。家電機器などの最適運転を行う機能をもつものもあります。

【一つに〇】

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1 導入している | 2 導入していない | 3 わからない |
|----------|-----------|---------|

問 11 お宅での家庭用蓄電システムの使用状況についてお答えください。

※家庭用蓄電システムとは、電力会社から購入する電気や太陽電池等で発電された電気を充電して、必要な時に家庭内の電気機器に電気を供給するシステムです。V2H（自動車に蓄えた電気を家庭内に供給して使うシステム）を含みます。

※アパート・マンションなどの集合住宅の場合、共用部などに設置されているものは含みません。

【一つに〇】

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1 使用している | 2 使用していない | 3 わからない |
|----------|-----------|---------|

【4月属性票】新たに家庭用燃料電池等の使用状況の質問を追加した。

<変更後>

問 12 お宅では、家庭用燃料電池（エネファーム）、ガスエンジン発電・給湯器（エコウィル）、ガスエンジン発電・暖房器（コレモ）を使用していますか。

【一つに〇】

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1 家庭用燃料電池（エネファーム） | 2 ガスエンジン発電・給湯器（エコウィル） |
| 3 ガスエンジン発電・暖房器（コレモ） | 4 いずれも使用していない |

↓
問 13 へお進みください

問 12-2 問 12 でお答えの設備について、余った電気を売却（売電）する契約をしていますか。

※太陽光発電による売電とは異なります。

【一つに〇】

- | | |
|--------|---------|
| 1 している | 2 していない |
|--------|---------|

【例月票】

給湯器を買い替えた場合、買い替え前後のエネルギー種の変化を聞く質問を追加した。
台所用コンロを買い替えた場合、買い替え前後のエネルギー種の変化を聞く質問を追加した。
太陽電池の新規導入または総容量の変化があった場合には、総容量を質問することとした。
他、いくつかの選択肢の入れ替えを行った。

<変更前>

問 1 ○月中の、エネルギー消費に影響する以下の項目についてお答えください。また、1から12にあてはまらない場合は、「13 とくになし」に○印をつけてください。

【あてはまるものすべてに○】

- | | | |
|----|-----------------------------------|-------------------------|
| 1 | 世帯全体で転居した | |
| 2 | 居住人数が変化した | → (_____人 から _____人 へ) |
| 3 | 住宅を増築、または建て替えた | |
| 4 | 電力会社を変更した (変更後の会社名 : |) |
| 5 | ガス会社を変更した (変更後の会社名 : |) |
| 6 | 給湯器を買い替えた (買い替え後の機器の種類 : |) |
| 7 | 台所用コンロを買い替えた (買い替え後の機器の種類 : |) |
| 8 | 居間の白熱灯、蛍光灯を LED 照明に買い替えた (注) | |
| 9 | 自動車を買替、新規購入、売却、廃車した (買替・購入した燃料種 : |) |
| 10 | 燃料電池 (エネファーム) を導入した | |
| 11 | 旅行等で 5 日間以上、居住者全員が不在の日があった | |
| 12 | その他 (具体的に : |) |
| 13 | とくになし | |

注：居室が 1 部屋の場合は、その居室を「居間」としてお答えください。

<変更後>

問1 ○月中の、エネルギー消費に影響する以下の項目についてお答えください。また、1から12にあてはまらない場合は、「13 上記1～12にあてはまるものは無い」に○印をつけてください。

【あてはまるものすべてに○】

- 1 世帯全体で転居した
- 2 居住人数が変化した → (_____人 から _____人 へ)
- 3 住宅を増築、または建て替えた
- 4 電力会社を変更した (変更後の会社名: _____)
- 5 ガス会社を変更した (変更後の会社名: _____)
- 6 給湯器を買い替えた
→ (買い替え前のエネルギー種【一つに○】: 1 電気 2 ガス 3 灯油 4 太陽熱給湯器)
→ (買い替え後のエネルギー種【一つに○】: 1 電気 2 ガス 3 灯油 4 太陽熱給湯器)
- 7 台所用コンロを買い替えた
→ (買い替え前のエネルギー種【一つに○】: 1 電気 2 ガス)
→ (買い替え後のエネルギー種【一つに○】: 1 電気 2 ガス)
- 8 太陽光発電を新規に導入または太陽電池の総容量に変化があった
→太陽電池の総容量:

+	-
□	□
●	
□	

 kW
※集合住宅の共用部に電力を供給するものを除きます。
※小数点第2位で四捨五入し、小数点第1位まで記入してください。
- 9 家庭用燃料電池 (エネファーム) を導入した → (売電契約の有無: 1 有 2 無)
- 10 ガスエンジン発電・暖房器 (コレモ) を導入した → (売電契約の有無: 1 有 2 無)
- 11 旅行等で5日間以上、居住者全員が不在の日があった
- 12 その他 (具体的に: _____)
- 13 上記1～12にあてはまるものは無い

【例月票】 電気料金とガス料金等が同時請求される場合の注記を追加した。

<変更前>

問 2 ○月分の電気の使用状況をお答えください。

※実際の使用期間に関わらず、「5月分」と記載されている検針票をもとにお答えください。

	電気使用量【数値を記入】	電気料金【数値を記入】	検針日【数値を記入】	使用期間【数値を記入】
	※電気の検針票が複数ある場合は、 <u>太陽光発電の売電契約</u> の検針票を除き、合計値を記入して下さい。			月 日から
電気	千 百 十 一 □ □ □ □ kWh	万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ 円	月 日	月 日まで

<変更後>

問 2 ○月分の電気の使用状況をお答えください。

※実際の使用期間に関わらず、「○月分」と記載されている検針票をもとにお答えください。

	電気使用量【数値を記入】	電気料金(注1)【数値を記入】	検針日【数値を記入】	使用期間【数値を記入】
	※電気の検針票が複数ある場合は、 <u>太陽光発電の売電契約</u> の検針票を除き、合計値を記入して下さい。			月 日から
電気	千 百 十 一 □ □ □ □ kWh	万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ 円	月 日	月 日まで

(注1) 電気料金と一緒にガス料金や太陽光発電設備のリース料金等が請求されている場合は、それらを電気料金に含めないでください。

【例月票】 太陽光発電を使用した場合に付問として聞いていた質問を削除した。

<変更前>

問 3 ○月の太陽光発電の使用の有無をお答えください。使用が有る場合は発電・売却（売電）の電力量、受領金額をお答えください。

※集合住宅の共用部に電力を供給するものを除きます。

	使用【一つに○】	電力量【数値を記入】	受領金額【数値を記入】
太陽光 発電	1 無	千 百 十 一 □ □ □ □ kWh	万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ 円
	2 有	千 百 十 一 □ □ □ □ kWh	

問 4 へお進みください

(注 1) 表示モニタなどをもとにお答えください。

売却（売電）と期間が整合しなくても構いません。

(注 2) 「○月分」の検針票をもとにお答えください。

問 3-2 問 3 で太陽光発電が有ると回答した方にお聞きします。

○月中に太陽光発電を新たに導入しましたか。あるいは総容量が変化しましたか。

【一つに○】

1 した	2 していない
------	---------

問 4 へお進みください

問 3-3 をお答えのうえ、問 4 へお進みください

問 3-3 太陽電池の総容量をお答えください。総容量に変更があった場合は、**変更後の総容量をお答えください。**

※太陽電池の総容量は小数点第 2 位で四捨五入し、小数点第 1 位まで記入してください。

【数値を記入】

太陽電池の総容量	<table border="1"> <tr> <td>+</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>□</td> <td>□</td> <td>□</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>• □ kW</td> </tr> </table>	+	-		□	□	□			• □ kW
+	-									
□	□	□								
		• □ kW								

削除

【例月票】 ガス料金と電気料金が同じ会社から請求されるケースが多くなっている現状から、注記の表現を変更した。

<変更前>

問 4 ○月分のガスの使用の有無をお答えください。使用が有る場合は使用量、ガス料金、検針日、使用期間をお答えください。

※実際の使用期間に関わらず、「○月分」と記載されている検針票をもとにお答えください。

	使用 【一つに○】	ガス使用量 (注1) 【数値を記入】	ガス料金 (注2) 【数値を記入】	検針日 【数値を記入】
ガス	<input type="checkbox"/> 1 無 <input type="checkbox"/> 2 有	百 十 一 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> m ³	万 千 百 十 一 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 円	月 日
		使用期間 【数値を記入】		
		月 日	~	月 日

問 5 へお進みください

(注 1) LP ガスの使用量は、小数点第 1 位までお答えください (整数で記載されている場合を除く)。

(注 2) ガス料金には一緒に請求される他の燃料代 (灯油等)、警報器リース料金等を含めないでください。

<変更後>

問 4 ○月時点のガスの契約の有無をお答えください。契約している場合は○月分の使用量、ガス料金、検針日、使用期間をお答えください。

※実際の使用期間に関わらず、「○月分」と記載されている検針票をもとにお答えください。

	契約 【一つに○】	ガス使用量 (注1) 【数値を記入】	ガス料金 (注2) 【数値を記入】	検針日 【数値を記入】
ガス	<input type="checkbox"/> 1 有 <input type="checkbox"/> 2 無	百 十 一 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> m ³	万 千 百 十 一 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 円	月 日
		使用期間【数値を記入】		
		月 日	~	月 日

問 5 へお進みください

(注 1) LP ガスの使用量は、小数点第 1 位までお答えください (整数で記載されている場合を除く)。

(注 2) ガス料金と一緒に電気料金や他の燃料代 (灯油等)、警報器リース料金等が請求されている場合は、それらをガス料金に含めないでください。

【例月票】 回答対象となる利用用途に、一時利用のための購入は含めないことを注記を追加した。

<変更前>

問5 あなたの世帯の〇月中の灯油、ガソリン、軽油の購入の有無をお答えください。購入がある場合は、それぞれ購入量と支払金額をお答えください。

※主に事業用に使用するものを除きます。ただし、通勤は含めてください。

※〇月中に複数回購入した場合は、合計値を記入してください。

※世帯全体についてお答えください。

	購入【一つに〇】		有の場合	購入量【数値を記入】	支払金額【数値を記入】
	無	有			
灯油	1	2	→	百 十 一 □ □ □ . □ □ リットル	万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ 円
ガソリン	1	2	→	百 十 一 □ □ □ . □ □ リットル	万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ 円
軽油	1	2	→	百 十 一 □ □ □ . □ □ リットル	万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ 円

<変更後>

問5 あなたの世帯の〇月中の灯油、ガソリン、軽油の購入の有無をお答えください。購入がある場合は、それぞれ購入量と支払金額をお答えください。

※主に事業用に使用するものを除きます。ただし、通勤は含めてください。

※レンタカーなど、一時的に利用した車両のための購入を除きます。

※〇月中に複数回購入した場合は、合計値を記入してください。

※世帯全体についてお答えください。

	購入【一つに〇】		有の場合	購入量【数値を記入】	支払金額【数値を記入】
	有	無			
灯油	1	2	→	百 十 一 □ □ □ . □ □ リットル	万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ 円
ガソリン	1	2	→	百 十 一 □ □ □ . □ □ リットル	万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ 円
軽油	1	2	→	百 十 一 □ □ □ . □ □ リットル	万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ 円

【夏季票】 冷蔵庫に関わる省エネ行動の質問を1問追加した。

<変更前>

問6 お宅での冷蔵庫（冷凍庫を含む）に関わる省エネ行動の実施状況をお答えください。

※複数台使用している場合は、1台目（最も内容積が大きいもの）についてお答えください。

【それぞれ一つに○】

	実施している	実施していない
冷蔵庫の温度設定を夏は“中”以下、他の季節は“弱”にしている	1	2
冷蔵庫に物をつめこみ過ぎないようにしている	1	2

<変更後>

問6 お宅での冷蔵庫（冷凍庫を含む）に関わる省エネ行動の実施状況をお答えください。

※複数台使用している場合は、1台目（最も内容積が大きいもの）についてお答えください。

【それぞれ一つに○】

	実施している	実施していない
冷蔵庫の温度設定を夏は“中”以下、他の季節は“弱”にしている	1	2
冷蔵庫に物をつめこみ過ぎないようにしている	1	2
冷蔵庫を開けたままにしたり、むやみに開閉しないようにしている	1	2

【夏季票】 新たにエアコンに関わる省エネ行動の質問を追加した。

<変更後>

問10 お宅でのエアコンに関わる省エネ行動の実施状況をお答えください。

※複数台使用の場合は、1台でも実施していれば「実施している」とお答えください。

【それぞれ一つに○】

	実施している	実施していない
エアコンの室外機の吹き出し口に物を置かないようにしている	1	2
冷房時にすだれやブラインドなどで日射をさえぎるようにしている	1	2

【夏季票】使用している設備・機器の質問で、選択肢「犬・猫などのペットの保温ヒーター」を削除した。

<変更前>

問 11 お宅で使用している設備・機器についてお答えください。

※現在保有していて、年間を通じて1回以上使用するものをお答えください。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 犬・猫などのペットの保温ヒーター | 2 犬・猫などのペットの電気式自動給水器 |
| 3 水槽用保温ヒーター（熱帯魚など） | 4 水槽用ライト（熱帯魚など） |
| 5 水槽、池の水のろ過用ポンプ | 6 いずれも使用していない |

<変更後>

問 12 お宅で使用している設備・機器についてお答えください。

※現在保有していて、年間を通じて1回以上使用するものをお答えください。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 犬・猫などのペットの電気式自動給水器 | 2 水槽用保温ヒーター（熱帯魚など） |
| 3 水槽用ライト（熱帯魚など） | 4 水槽、池の水のろ過用ポンプ |
| 5 いずれも使用していない | |

【夏季票】家電製品に関わる省エネ行動の質問を1問削除した。

<変更前>

問 12 お宅での家電製品に関わる省エネ行動の実施状況をお答えください。

※複数台使用の場合は、1台でも実施していれば「実施している」とお答えください。

※当該製品を保有していない、使用していない、設定ができない、など実施状況を回答できない場合は「該当しない」とお答えください。

【それぞれ一つに○】

	実施している	実施していない	該当しない
温水洗浄便座の温水の設定温度を低めにしている	1	2	3
冬以外は暖房便座機能を使用しない	1	2	3
パソコンを使用しないときは電源を切るか低電力モード(“スリープ”等)に切り替えている	1	2	3
モデム・ルータ等を必要のないときはオフにしている	1	2	3
炊飯器の保温機能を極力使用しないようにしている	1	2	3

<変更後>

問 13 お宅での家電製品に関わる省エネ行動の実施状況をお答えください。

※複数台使用の場合は、1台でも実施していれば「実施している」とお答えください。

※当該製品を保有していない、使用していない、設定ができない場合は「該当しない」とお答えください。

【それぞれ一つに○】

	実施している	実施していない	該当しない
温水洗浄便座の温水の設定温度を低めにしている	1	2	3
冬以外は暖房便座機能を使用しない	1	2	3
パソコンを使用しないときは電源を切るか低電力モード(“スリープ”等)に切り替えている	1	2	3
炊飯器の保温機能を極力使用しないようにしている	1	2	3

【夏季票】 照明の種類が分からない場合の選択肢「わからない」を「種類不明の照明」と表記変更し、わかりやすくした。

<変更前>

問 14 ふだんお使いになる照明について、以下の場所ごとに使用している照明の種類をお答えください。

- ※スタンド照明や机に組み込まれた照明を除きます。
- ※居室が1部屋の場合は、「個室」ではなく「居間」としてお答えください。
- ※該当する場所がお宅にない場合は「該当しない」とお答えください。

【それぞれあてはまるものすべてに○】

	白熱電球	蛍光灯	LED	その他	わからない	該当しない
居間	1	2	3	4	5	/
食卓・食事室	1	2	3	4	5	6
台所	1	2	3	4	5	6
個室	1	2	3	4	5	6
その他の場所	1	2	3	4	5	6

↓
居間で複数の種類の照明を使用している場合のみ、問 14-2 もお答えください

<変更後>

問 14 ふだんお使いになる照明について、以下の場所ごとに使用している照明の種類をお答えください。

- ※スタンド照明や机に組み込まれた照明を除きます。
- ※居室が1部屋の場合は、「個室」ではなく「居間」としてお答えください。
- ※該当する場所がお宅にない場合は「該当しない」とお答えください。

【それぞれあてはまるものすべてに○】

	白熱電球	蛍光灯	LED	その他	種類不明の照明	該当しない
居間	1	2	3	4	5	/
食卓・食事室	1	2	3	4	5	6
台所	1	2	3	4	5	6
個室	1	2	3	4	5	6
その他の場所	1	2	3	4	5	6

↓
居間で複数の種類の照明を使用している場合のみ、問 14-2 もお答えください

【夏季票】給湯器・給湯システムの種類を回答しやすくするため、参考としてイラストを明示した。

<変更前>

問 17 お宅にある給湯器・給湯システムをお答えください。

※故障しているもの、他の世帯と共用のもの、集合住宅の共用部に設置されるものなどを除きます。

【あてはまるものすべてに○】

- 1 電気ヒートポンプ式給湯器（エコキュート、ネオキュート）
- 2 電気温水器
- 3 ガス給湯器・風呂がま（エコジョーズを含む）
- 4 ガス小型瞬間湯沸器（台所等で専用のもの）
- 5 灯油給湯器・風呂がま（エコフィールを含む）
- 6 太陽熱を利用した給湯器（注）
- 7 ガスエンジン発電・給湯器（エコウィル）
- 8 家庭用燃料電池（エネファーム）
- 9 その他（具体的に： _____）
- 10 給湯器・給湯システムはない

（注）太陽熱が不足する際に使用する機器（補助ボイラ等）についてもお答えください（太陽熱給湯の補助に、例えばガス給湯器を使用する場合は「3」にも○をつけてください）。太陽光発電とは異なるものです

<変更後>

問 17 お宅にある給湯器・給湯システムをお答えください。

※故障しているもの、他の世帯と共用のもの、集合住宅の共用部に設置されるものなどを除きます。

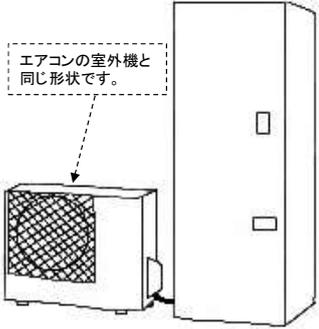
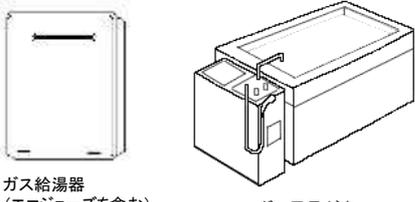
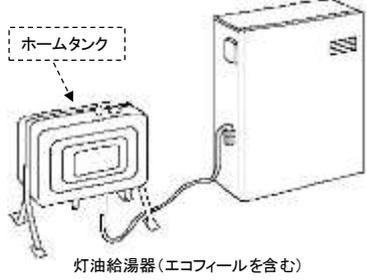
※下記の給湯器・給湯システムの一列を参考にしてください。

【あてはまるものすべてに○】

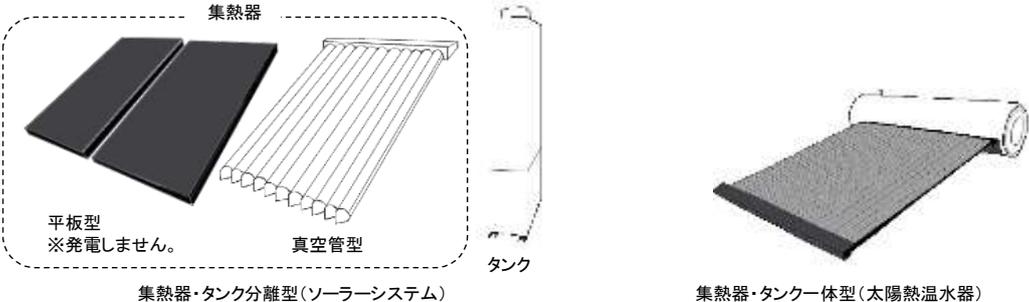
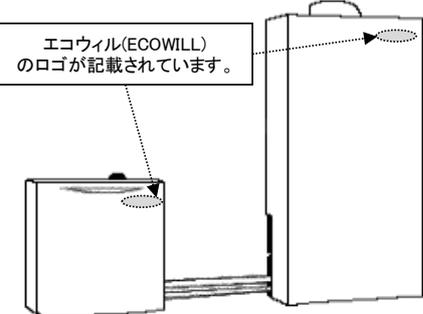
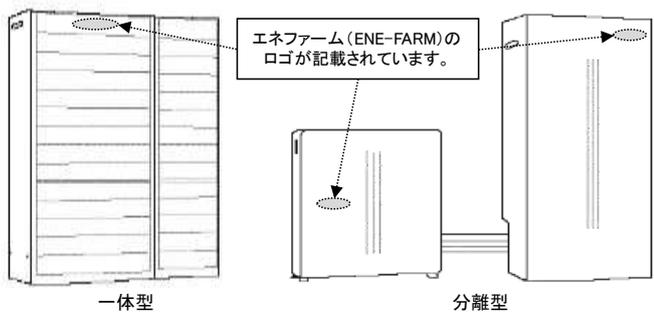
- 1 電気ヒートポンプ式給湯器（エコキュート、ネオキュート）
- 2 電気温水器
- 3 ガス給湯器（エコジョーズを含む）、ガス風呂がま
- 4 ガス小型瞬間湯沸器（台所専用のもの）
- 5 灯油給湯器（エコフィールを含む）、灯油風呂がま
- 6 太陽熱を利用した給湯器（注）
- 7 ガスエンジン発電・給湯器（エコウィル）
- 8 家庭用燃料電池（エネファーム）
- 9 その他（具体的に： _____）
- 10 給湯器・給湯システムはない

（注）太陽熱が不足する際に使用する機器（補助ボイラ等）についてもお答えください（太陽熱給湯の補助に、例えばガス給湯器を使用する場合は「3」にも○をつけてください）。太陽光発電とは異なるものです。

給湯器・給湯システムの一例 ※下図は一例のため、異なる形状のものもあります。

 <p>エアコンの室外機と同じ形状です。</p>	 <p>箱型 円筒型 小型(台所専用)</p> <p>※目につみにくい目立たない場所に設置されていることが一般的です。</p>	
<p>1 電気ヒートポンプ式給湯器 (エコキュート、ネオキュート)</p>	<p>2 電気温水器</p>	
 <p>ガス給湯器 (エコジョーズを含む) ガス風呂がま</p> <p>※戸建住宅の場合は外壁に、集合住宅の場合は玄関扉横のパイプスペースやベランダに設置されていることが一般的です。</p>		 <p>ホームタンク</p> <p>灯油給湯器(エコフィールを含む)</p>
<p>3 ガス給湯器 (エコジョーズを含む)、ガス風呂がま</p>	<p>4 ガス小型瞬間湯沸器 (台所専用のもの)</p>	<p>5 灯油給湯器 (エコフィールを含む)、灯油風呂がま</p>

裏面に続きます。

 <p>集熱器</p> <p>平板型 ※発電しません。 真空管型 タンク</p> <p>集熱器・タンク分離型(ソーラーシステム)</p> <p>集熱器・タンク一体型(太陽熱温水器)</p>	
<p>6 太陽熱を利用した給湯器 ※太陽光発電とは異なるものです。</p>	
 <p>エコウィル(ECOWILL)のロゴが記載されています。</p>	 <p>エネファーム(ENE-FARM)のロゴが記載されています。</p> <p>一体型 分離型</p>
<p>7 ガスエンジン発電・給湯器 (エコウィル)</p>	<p>8 家庭用燃料電池 (エネファーム)</p>

【夏季票】 使用している台所コンロの質問で、選択肢「IH クッキングヒーター」は「電気コンロ」に含めることとした。

注記や（ ）書きの補足の表現を見直した。

<変更前>

問 19 お宅の台所で使用しているコンロの種類をお答えください。

※カセットコンロや持ち運び可能な IH ヒーターなどで、鍋物等の時のみ使用するものを除きます。

【あてはまるものすべてに○】

- | | | |
|---|------------------------|-----------------|
| 1 | ガスコンロ | |
| 2 | IH クッキングヒーター | |
| 3 | 電気コンロ (IH クッキングヒーター以外) | |
| 4 | その他 (具体的に : |) |
| 5 | コンロはない | → 問 22 へお進みください |

<変更後>

問 19 お宅の台所で使用しているコンロの種類をお答えください。

※カセットコンロは除きます。

【あてはまるものすべてに○】

- | | | |
|---|----------------------------|-----------------|
| 1 | ガスコンロ (カセットコンロを除く) | |
| 2 | 電気コンロ (IH クッキングヒーターなど) (注) | |
| 3 | その他 (具体的に : |) |
| 4 | コンロはない | → 問 22 へお進みください |

(注) 卓上タイプについては、ふだん台所での調理に使用するものは含めてください。食卓のみで使用するものは除きます。

【夏季票】 車両の質問対象から「電動オートバイ・スクーター」を削除した。
 回答者一人だけではなく世帯全体についての回答を促す注記を追加した。

<変更前>

問 22 お宅での自動車、オートバイ・スクーター（二輪車）の使用有無をお答えください。使用している車両に関しては台数もお答えください。

※主に事業用に使用するものを除きます。ただし、通勤は含めてください。

種類	使用 【一つに〇】	有の場合	使用台数 【数値を記入】
自動車	1 無 2 有	→	台
ガソリンを使用するオートバイ・スクーター (原動機付自転車を含む)	1 無 2 有	→	台
電動オートバイ・スクーター (電動アシスト自転車を除く)	1 無 2 有	→	台

自動車を使用していない場合は、ここでアンケートは終了です。
 自動車を使用している場合は、次ページの間 23、問 24 もお答えください。

<変更後>

問 22 お宅での自動車、オートバイ・スクーター（二輪車）の使用有無をお答えください。使用している車両に関しては台数もお答えください。

※主に事業用に使用するものを除きます。ただし、通勤は含めてください。

※世帯全体についてお答えください。

種類	使用 【一つに〇】	有の場合	使用台数 【数値を記入】
自動車	1 有 2 無	→	台
ガソリンを使用するオートバイ・スクーター (原動機付自転車を含む)	1 有 2 無	→	台

自動車を使用していない場合は、ここで終了です。
 自動車を使用している場合は、次ページの間 23、問 24 もお答えください。

【冬季票】 マルチエアコンを使用している場合の注記文言を追記した。

セントラル暖房システムを使用している場合の付間は、エネルギー源からセントラル暖房システムの種類に変更した。

<変更前>

問2 お宅では、セントラル暖房システムを使用していますか。

※セントラル暖房システムは、集中熱源機（ボイラ等）から供給される熱で、複数の部屋を暖房するシステムを指します。

※マルチエアコンを除きます（問4でエアコンとしてお答えください）。

【一つに〇】

1 使用している	2 使用していない
----------	-----------

→ 問3へお進みください

問2-2をお答えのうえ、問3へお進みください

問2-2 セントラル暖房システムのエネルギー源をお答えください。

【一つに〇】

1 電気	2 ガス	3 灯油
------	------	------

<変更後>

問2 お宅では、セントラル暖房システムを使用していますか。

※セントラル暖房システムは、集中熱源機（ボイラ等）から供給される熱で、複数の部屋を暖房するシステムを指します。

※マルチエアコンを除きます（マルチエアコンを使用している場合は、問4でエアコンとしてお答えください）。

【一つに〇】

1 使用している	2 使用していない
----------	-----------

→ 問3へお進みください

問2-2をお答えのうえ、問3へお進みください

問2-2 セントラル暖房システムの種類をお答えください。

【一つに〇】

1 電気温水ボイラ	2 ガス温水ボイラ	3 灯油温水ボイラ
4 ダクト式セントラル空調		

【冬季票】居室として数える部位をより明確にするための注記を追加した。

<変更前>

問7 お宅の、ふだん暖房する居室数をお答えください。

※食事室兼台所（ダイニング・キッチン）、居室兼食事室兼台所（リビング・ダイニング・キッチン）は居室に含めます。同居世帯がある世帯では、同居世帯が使用している室も含めます。（例：3LDK⇒居室数4室、2DK⇒居室数3室）

【数値を記入】

ふだん暖房する居室数	<input type="text"/>	室
------------	----------------------	---

4月調査で回答頂いた
お住まいの居室数は 室でした。

<変更後>

問7 お宅の、ふだん暖房する居室数をお答えください。

※食事室兼台所（ダイニング・キッチン）、居室兼食事室兼台所（リビング・ダイニング・キッチン）は居室に含めます。同居世帯がある世帯では、同居世帯が使用している室も含めます。（例：3LDK⇒居室数4室、2DK⇒居室数3室）

※食事室のない台所（キッチン）は居室に含めません。（例：1K⇒居室数1室）

【数値を記入】

ふだん暖房する居室数	<input type="text"/>	室
------------	----------------------	---

4月調査で回答頂いた
お住まいの居室数は 室でした。

【冬季票】質問文から「ペット用の保温ヒーターは除く」の文言を削除した。

<変更前>

問8 お宅での、ペットのための暖房（ペット用の保温ヒーターは除く）の使用についてお答えください。【一つに〇】

1 ペットのために暖房する 2 ペットのために暖房はしない 3 ペットはいない

<変更後>

問8 お宅での、ペットのための暖房の使用についてお答えください。【一つに〇】

1 ペットのために暖房する 2 ペットのために暖房はしない 3 ペットはいない

【全ての調査票】使用の有無、利用の有無、など「有無」を問う質問の選択肢は、平成31（令和元）年度調査では「1無」「2有」であったが、順序を変え「1有」「2無」とした。

※下記は一例

<変更前>

問3 5月の太陽光発電の使用の有無をお答えください。使用が有る場合は発電・売却（売電）の電力量、受領金額をお答えください。

※集合住宅の共用部に電力を供給するものを除きます。

	使用【一つに○】		電力量【数値を記入】	受領金額【数値を記入】
太陽光 発電	<input type="checkbox"/> 1 無 <input type="checkbox"/> 2 有	発電(注1)	千 百 十 一 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> kWh	<div style="border-top: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>
		売却(売電)(注2)	千 百 十 一 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> kWh	

問4へお進みください (注1) 表示モニタなどをもとにお答えください。売却（売電）と期間が整合しなくても構いません。
 (注2) 「5月分」の検針票をもとにお答えください。

<変更後>

問3 ○月の太陽光発電の使用の有無をお答えください。使用が有る場合は発電・売却（売電）の電力量、受領金額をお答えください。

※集合住宅の共用部に電力を供給するものを除きます。

	使用【一つに○】		電力量【数値を記入】	受領金額【数値を記入】
太陽光 発電	<input type="checkbox"/> 1 有 <input type="checkbox"/> 2 無	発電(注1)	千 百 十 一 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> kWh	<div style="border-top: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div>
		売却(売電)(注2)	千 百 十 一 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> kWh	

問4へお進みください (注1) 表示モニタなどをもとにお答えください。売却（売電）と期間が整合しなくても構いません。
 (注2) 「○月分」の検針票をもとにお答えください。

2.3.2 訪問による配布・回収

調査票を訪問で配布し、令和2年6月、9月、令和3年3月には調査員が訪問で回収を行った。

また、沖縄については、例年回収率が低いことから、令和2年12月～令和3年1月にも訪問回収を行った（12/28-1/14はコロナ禍の影響により活動休止）。

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
回収方法		依頼	開始		訪問	郵送	郵送	訪問	郵送	郵送	郵送	郵送	郵送	訪問	郵送
調査票	エネルギー使用量調査票（4月票）		記入	↑				↑						↑	
	エネルギー使用量調査票（例月票）			記入	記入	記入	記入	記入	記入	記入	記入	記入	記入	記入	
	夏季調査票（8月末時点で記入）						記入								
	冬季調査票（2月末時点で記入）												記入		

■沖縄特別活動（沖縄のみ回収訪問活動を1回追加） ※12/28-1/14はコロナ禍の影響により活動休止

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
すべての未回収票を回収											訪問	訪問			

図 2.3.1 月別調査票回収方法

2.3.3 委任状方式の実施

委任状方式とは、調査世帯が自らの使用する電気使用量やガス使用量について、エネルギー供給事業者が調査機関に提供するように委任する方式である。委任状方式を実施する地方の選定にあたり、共通の委任状書式で実施できることや当該地方のガス会社の規模等を考慮し、四国地方にて実施した。なお、ガス事業者の供給エリアを考慮し、四国地方の27地点中15地点を対象とした。

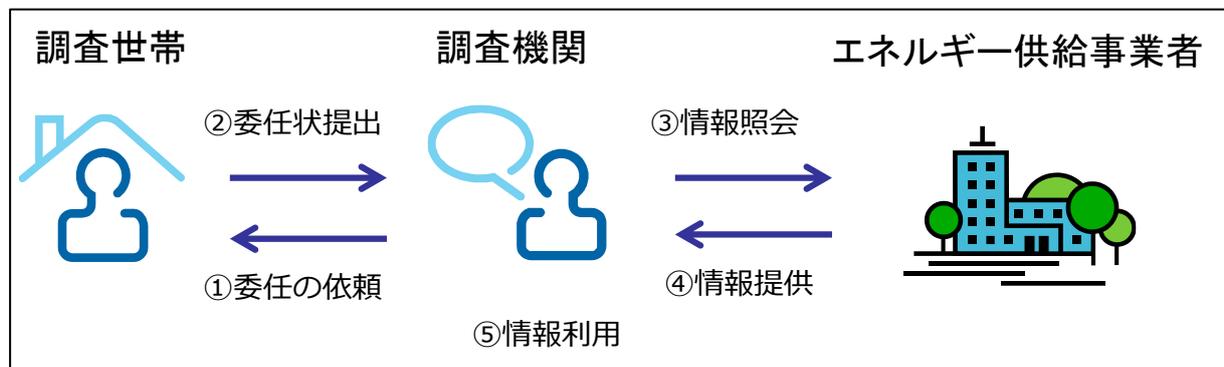


図 2.3.2 委任状方式の概要

委任状による回答を希望する世帯は四国地方で8世帯であり、その内、実際に委任状の提出があったのは6世帯であった。

2.3.4 エネルギー事業者等によるエネルギー使用量のウェブ閲覧サービス利用の呼びかけ

調査員調査、IM 調査ともに回答の手引きに電気小売事業者及びガス小売事業者の Web 閲覧サービスの URL を記載することでその活用を促進した。

表 2.3.1 電力取扱い企業の Web 閲覧サービスの一例

パソコン・スマートフォンのいずれでも閲覧可

※令和元年 12 月時点の情報

企業名	サービス名	サービス URL
北海道電力	Web 料金 お知らせサービス	http://www.hepco.co.jp/home/price/price_info/index.html
東北電力	よりそう e ねっと	https://www3.zf1.tohoku-epco.co.jp/
北陸電力	ほくりんく	https://mieruka.rikuden.co.jp/OI008_DOC/contents/login/
東京電力	でんき家計簿	https://www.kakeibo.tepco.co.jp/dk/aut/login/
	くらし TEPCO	https://www.kurashi.tepco.co.jp/
中部電力	カテエネ	https://katene.chuden.jp/
関西電力	はぴ e みる電	https://kepco.jp/miruden/ServiceTop/app
四国電力	よんでんコンシェル ジュ	http://www.yonden.co.jp/y-con/
中国電力	ぐっとずっと。WEB	http://www.energia-support.com/point/
九州電力	キレイライフプラス	https://www.kireilife.net/
沖縄電力	電気ご使用 実績照会サービス	https://www.okiden.co.jp/service/result/
東京ガス	my TOKYO GAS	https://members.tokyo-gas.co.jp/mytokyogas/mtgmenu.aspx
大阪ガス	マイ大阪ガス	https://www.osakagas.co.jp/ssl/my-page/index.html
KDDI	au でんき	https://www.au.com/electricity/
ソフトバンクでんき	・自然でんき ・おうちでんき	https://www.softbank.jp/energy/ 各種サービスは、提供エリアや契約の通信サービスにより異なります。
	・ソフトバンクでんき (TEPCO)	https://www.kurashi.tepco.co.jp/
JXTG エネルギー	ENEOS でんき	http://www.noe.jxtg-group.co.jp/denki/mieruka/index.html
	My でんき	https://mydenki.jp/private
J:COM 電力	エコレポ	https://www.member.jcom.co.jp/frontlogin.do
楽天エナジー	楽天でんき	https://energy.rakuten.co.jp/electricity/
ミツウロコヴェッセル	ミツウロコでんき	https://mitsuurokodenki.jp/
MC リテールエナジ ー	まちエネ (ローソ ン)	https://www.machi-ene.jp/
HTB エナジー (H.I.S)	たのしいでんき	https://htb-energy.co.jp/
昭和シェル石油	昭和シェルの選べ る電気	https://s-denki.com/

表 2.3.2 都市ガス会社の Web 閲覧サービスの一例

パソコン・スマートフォンのいずれでも閲覧可

※令和元年 12 月時点の情報

企業名	サービス名	サービス URL
北海道ガス	Tag Tag	https://tagtag.hokkaido-gas.co.jp/portal/MyPage/top
東京ガス	my TOKYO GAS	https://members.tokyo-gas.co.jp/mytokyogas/mtgmenu.aspx
京葉ガス	ウイズ京葉ガス	https://www3.keiyogas.co.jp/withkeiyogas/OM600001-login.aspx
中部ガス	マイサーラ	https://www.mysala.jp/towngas
東邦ガス	Club TOHO GAS	https://members.tohogas.co.jp/
大阪ガス	マイ大阪ガス	https://www.osakagas.co.jp/ssl/my-page/index.html
西部ガス	西部ガスマイページ	http://www.saibugas.co.jp/home/rates/
日本瓦斯 (ニチガス)	My NICIGAS	https://www.nichigas.co.jp/mynicigas/ ※Internet Explorer は不対応

2.3.5 オンライン回答の推進

調査員調査では、対象世帯が回答しやすくするため、調査票に記入しポストに投函する以外の方法として、インターネットでも回答できるようオンライン回答画面を作成した。オンライン回答については、「回答の手引き」の冒頭で回答方法について紹介するとともに、調査員からも積極的にオンライン回答の紹介を行った。

<ログイン画面は2020年4月1日からご利用が可能となります>

① ログイン画面の入力

Google や Yahoo!等のトップ画面



<https://sv.netr.jp/toukei2020/>

検索画面に直接上記の URL を入力してください

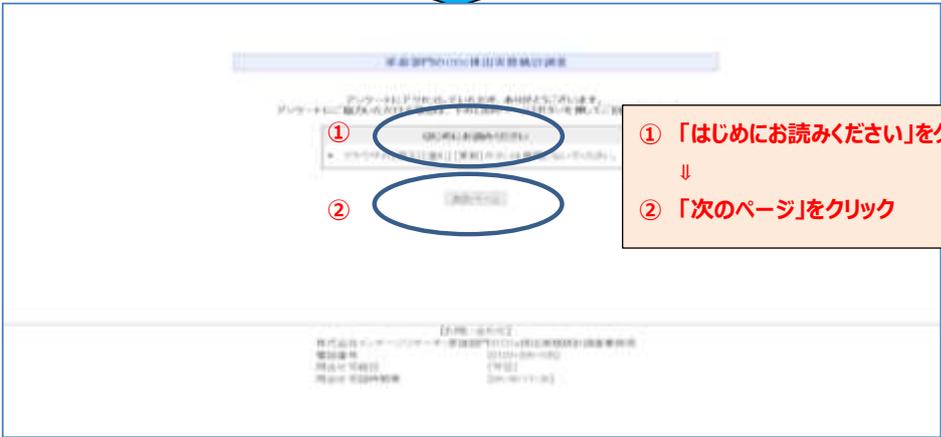
<https://sv.netr.jp/toukei2020/>

Enter ボタンをクリック

📄

「家庭部門の CO2 排出実態統計調査」トップ画面が開きます

<下段の画面です>



① 「はじめにお読みください」をクリック

↓

② 「次のページ」をクリック

「はじめにお読みください」を確認された後に、次のページボタンをクリックしてください。

オンライン回答率は、いずれの調査も 10%を超えており、特に 9 月以降は 15%を超えている。昨年度の同期間全体のオンライン回答率が 11.4%であったのに対し、今年度は全体で 13.3%と、オンラインによる回答率が増えている。

表 2.3.3 調査員調査のオンライン回答率

	4月	5月	6月	7月	8月
オンライン回答数	745	715	743	722	695
総回答数	5,986	5,973	5,628	5,581	5,589
オンライン回答率	12.4%	12.0%	13.2%	12.9%	12.4%
	夏季票	9月	10月	11月	12月
オンライン回答数	594	666	645	619	562
総回答数	5,486	4,336	4,188	4,023	3,634
オンライン回答率	10.8%	15.4%	15.4%	15.4%	15.5%

2.4 COVID-19 の感染拡大に伴う影響の検討

2.4.1 背景・目的

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は令和元年末に中国で初の報告がなされて以降、世界中に感染が拡大し、社会に甚大な影響を与えている。日本では令和2年1月16日に初の感染事例が報告されて以降、先ず大都市を中心に拡大し、その後徐々に全国各地に拡大した。令和2年2月27日に全国の小中学校、高等学校、特別支援学校が臨時休校となり、その後全国を対象とした緊急事態宣言が発令され、不要不急の外出や店舗等の営業に対する自粛要請等がなされた。その後5月末に宣言は解除されたが、うがい、手洗いや3密（密集、密接、密閉）回避の徹底等を実践する「新しい生活様式」が求められ、人々の生活は様々な場面で急激かつ大幅に変容を迫られた。また、COVID-19の感染拡大に伴う外出自粛や在宅勤務の実施が急増したことで、人々が自宅内で過ごす時間が増えた。それが家庭におけるエネルギー消費量の変化に影響を及ぼしている。

しかし、家庭CO₂統計の調査票には、COVID-19の感染拡大に伴うライフスタイルの変化を捉えるための調査項目が無いため、令和2年度調査を集計・分析しても、COVID-19の感染拡大が家庭のエネルギー消費に与えた影響は十分に考察できない可能性がある。

そこでここでは、令和2年度調査の結果の考察をする際に、令和2年度調査票では捕捉できていない外出自粛等の影響を検討するためのデータをを得ることを目的とした調査を実施する。併せて、本調査で得られる結果を用いて、在宅状況の変化によるエネルギー消費への影響の検討を行う。

2.4.2 COVID-19 の感染拡大に伴うライフスタイルの変化に関する調査

(1) 調査の概要

調査はインターネット調査モニターを対象に、令和 2 年 11 月 18 日～24 日に実施した。調査の概要は以下の通りである。

1) 調査の目的

新型コロナウイルス感染拡大に伴う在宅習慣や在宅勤務の変化、それらに伴うエネルギー消費関連行動の変化状況を独自に調査し、after コロナにおいてもライフスタイルとして定着する変化について令和 3 年度調査以降に調査票に反映させる追加設問を検討する。

2) 調査対象

令和 2 年度の家庭 CO₂ 統計調査の IM 調査世帯と同じように層を設定している。調査対象数 6,500 世帯のうち有効サンプル数は 4,398 世帯であり、回収率は 67.6%であった。

3) 集計方法

家庭 CO₂ 統計と同様の方法で調整係数を決定し、集計を実施した。

4) 調査項目

調査項目として以下の設問を設定した。なお、調査項目名に（1 月／4 月／11 月）とあるものは、同じ質問内容についてコロナ感染拡大前の令和 2 年 1 月、日本全国に対する緊急事態宣言中の令和 2 年 4 月、調査実施次点の令和 2 年 11 月の 3 時点における状況を調査している。

- ① 平日日中の在宅状況(1 月／4 月／11 月)
- ② 休日日中の不在状況(1 月／4 月／11 月)
- ③ 世帯員の在宅勤務状況(1 月／4 月／11 月)
- ④ 世帯員の 1 日当たり在宅勤務時間(1 月／4 月／11 月)
- ⑤ 今夏における最も暑い時期でのエアコン(冷房)の使用台数と使用時間と前年度の夏との変化
- ⑥ 今冬の最も寒い時期における暖房の使用場所、使用時間の予定と前年度の厳寒期との変化

(2) 調査結果（単純集計）

1) 平日日中の在宅状況

令和2年1月時点、4月時点、11月時点（調査時点）の平日日中の在宅状況の結果について、図 2.4.1～図 2.4.3 に示す。4月時点における「ほぼ毎日いた」の割合は令和2年1月時点に比べて10ポイント高く、調査時点の11月時点においても1月に比べて6ポイント高い。季節等の影響もある可能性があるものの、新型コロナウイルス感染拡大前後で平日日中の在宅率は増加している可能性がある。

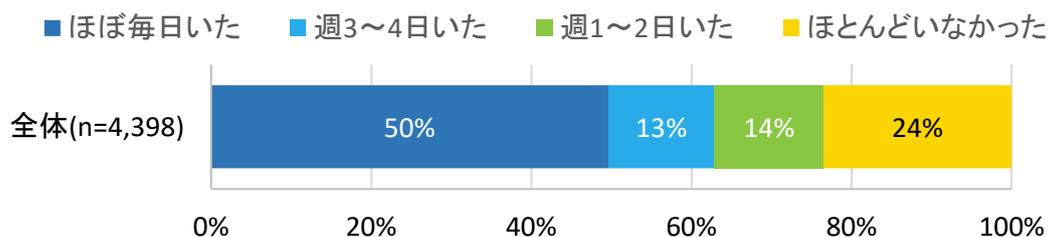


図 2.4.1 平日日中の在宅状況（令和2年1月時点）

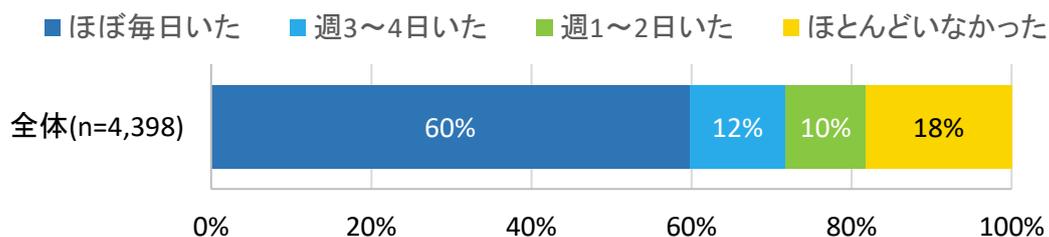


図 2.4.2 平日日中の在宅状況（令和2年4月時点）



図 2.4.3 平日日中の在宅状況（令和2年11月時点（調査時点））

平日日中の在宅の増減を確認するため、回答世帯ごとに3時点間における変化状況の分布を図2.4.4～図2.4.6に示す。1月から4月にかけて2割弱の世帯で平日日中の在宅日数が増えており、4月から11月の間では在宅日数が減少した世帯もあるものの、調査時点の11月時点で14%の世帯が1月に比べて在宅日数が増加している。

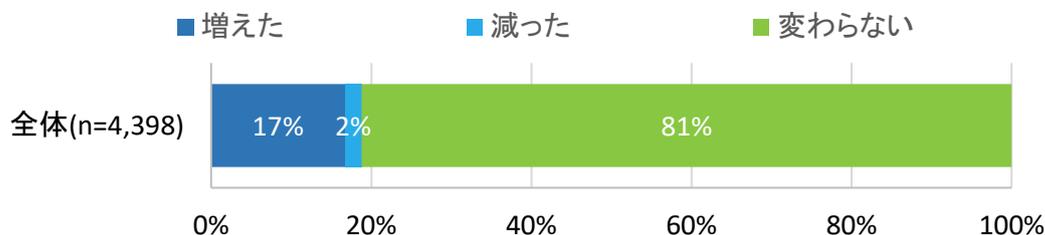


図 2.4.4 平日日中の在宅日数の変化状況（令和2年1月から4月）

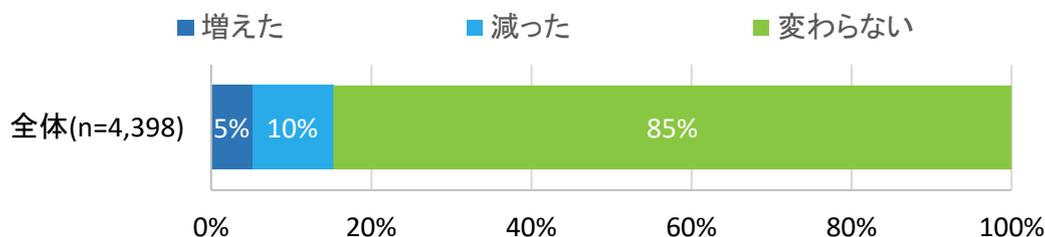


図 2.4.5 平日日中の在宅日数の変化状況（令和2年4月から11月）

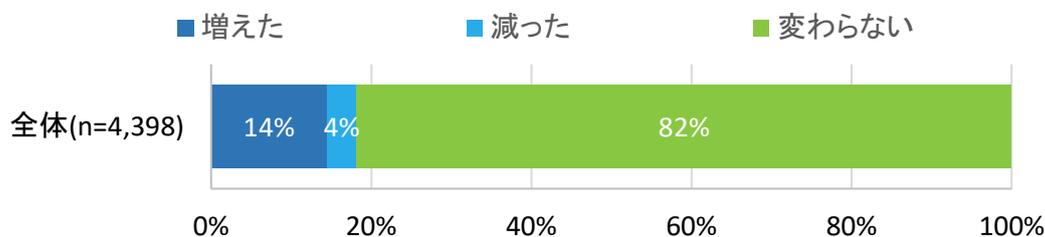


図 2.4.6 平日日中の在宅日数の変化状況（令和2年1月から11月）

2) 休日日中の不在状況

令和2年1月、4月、11月の3時点における休日日中の不在頻度について図 2.4.7～図 2.4.9 に示す。休日日数の違い等の影響には様々な要因が含まれ得るため解釈には注意が必要であるものの、「休日は誰かがいるほうが多かった」、「休日はほぼ誰かがいた」の割合は令和2年1月に比べて4月、11月のほうが高く、休日日中の在宅率も高まっている可能性がある。

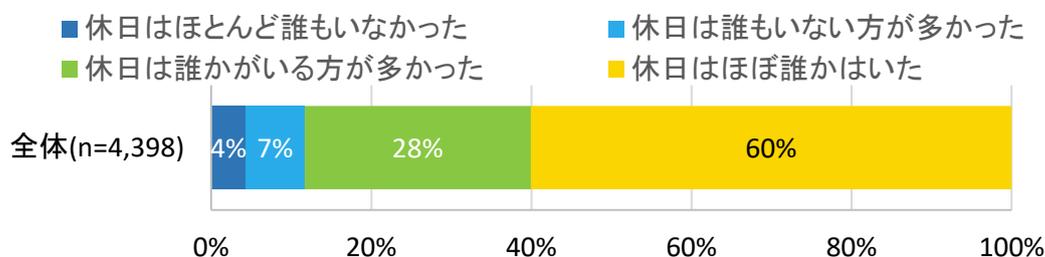


図 2.4.7 休日日中の不在頻度（令和2年1月時点）

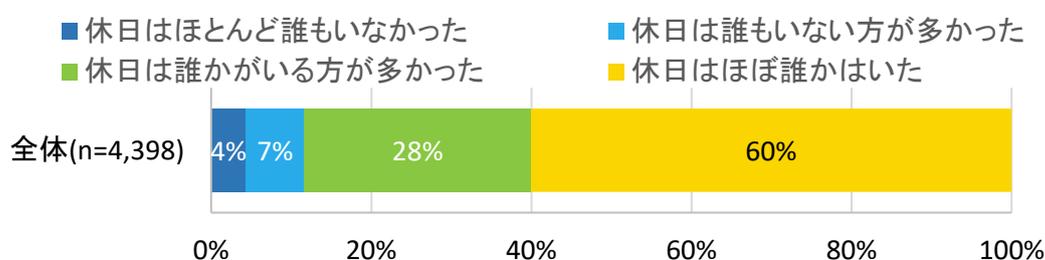


図 2.4.8 休日日中の不在頻度（令和2年4月時点）

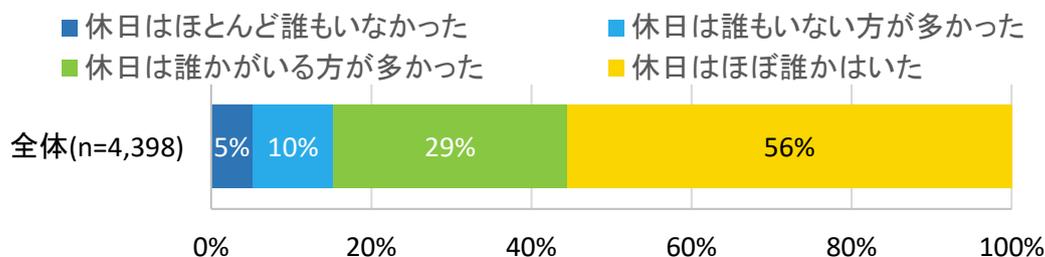


図 2.4.9 休日日中の不在頻度（令和2年11月時点）

令和2年1～11月における休日の不在頻度の変化を図 2.4.10 に示す。不在頻度が減った世帯は9%で、増えた世帯よりも多い。

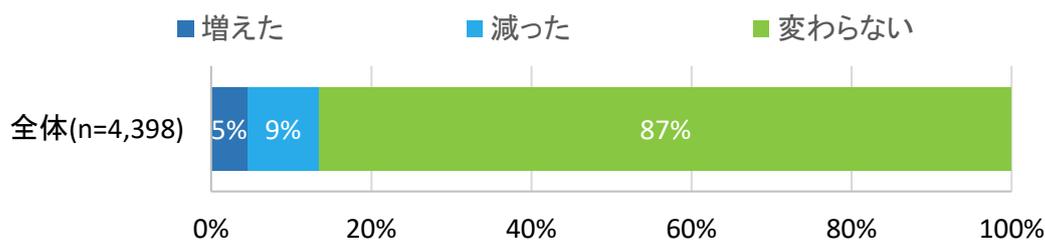


図 2.4.10 休日の不在頻度の変化（令和2年1月から11月）

3) 世帯員の在宅勤務状況

調査時点の世帯における在宅勤務者の有無とその人数をそれぞれ図 2.4.11 および図 2.4.12 に示す。全世帯の 4 割強において在宅勤務者がいる。また、在宅勤務者がいる世帯の 8 割弱では在宅勤務者が 1 名のみである。

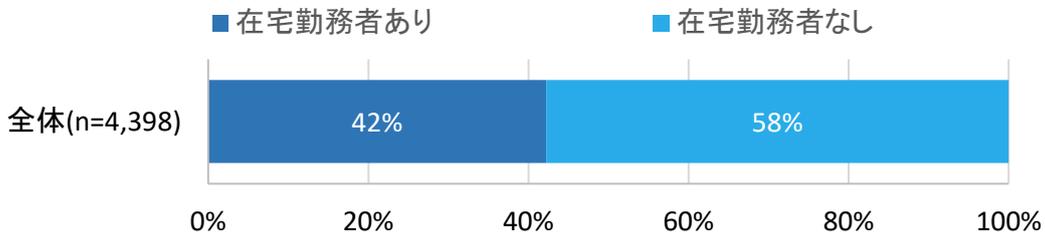


図 2.4.11 在宅勤務者の有無（令和 2 年 11 月時点）

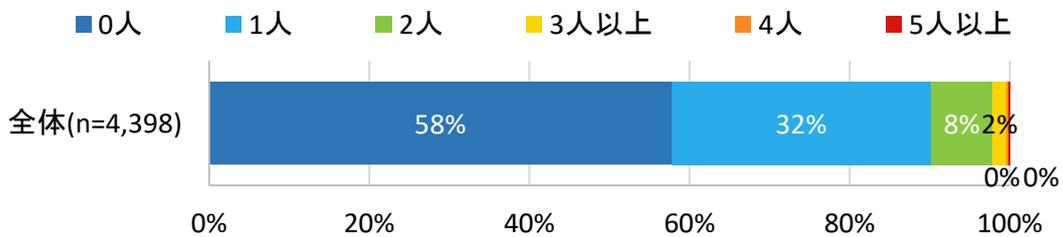


図 2.4.12 在宅勤務人数（令和 2 年 11 月時点）

令和 2 年 1 月と 4 月時点の在宅勤務者の有無をそれぞれ図 2.4.13 および図 2.4.14 に示す。先に示した 11 月の状況を踏まえると、令和 2 年 1～11 月に在宅勤務者がいる世帯は増加しており、11 月時点では 1 月時点のおよそ 2 倍となっている。

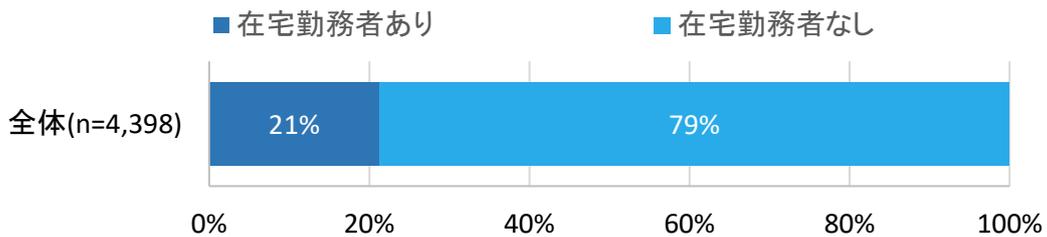


図 2.4.13 在宅勤務者の有無（令和 2 年 1 月時点）

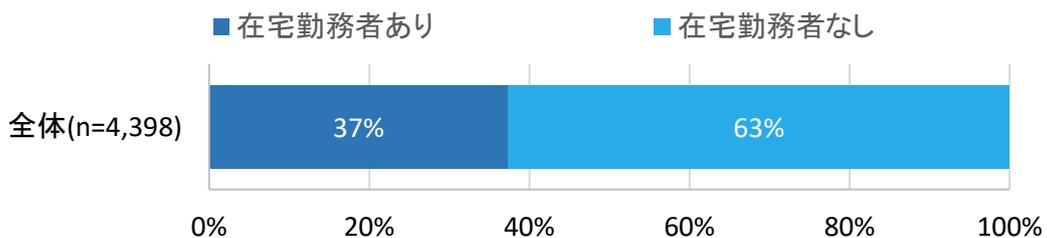


図 2.4.14 在宅勤務者の有無（令和 2 年 4 月時点）

在宅勤務者の有無の変化を図 2.4.15 に示す。在勤者が令和 2 年 11 月にいた世帯の（42%）うち、新型コロナウイルス感染症の拡大以降の 4 月から在宅勤務者が増えた「4 月と 11 月に在勤者あり」、「11 月のみ有勤者あり」の割合が半数強であることから、1 月から 4 月の間、または 4 月以降に在宅勤務者のいる世帯が増加したことが確認できる。

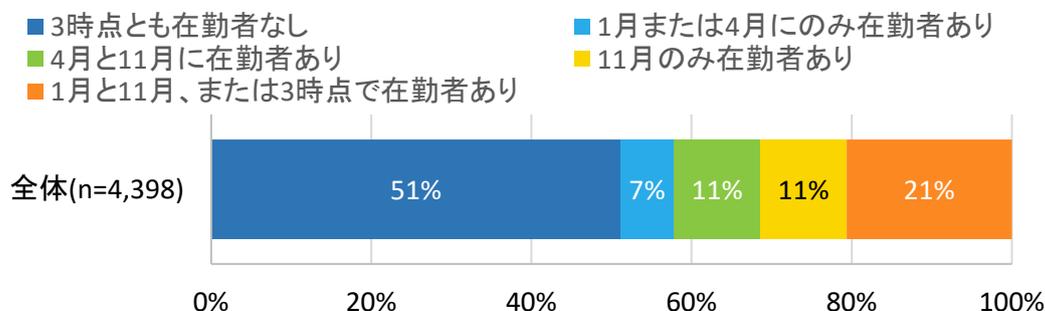


図 2.4.15 世帯内における在宅勤務者の有無の変化

地方別の在宅勤務者の有無状況を図 2.4.16 に示す、関東と近畿において、令和 2 年 1～11 月に世帯に在宅勤務者がいる割合が半数強であるのに対し、その他の地方では対象時点間では在宅勤務者がいない割合が 6 割弱から 6 割強であり、地域による差がみられる。

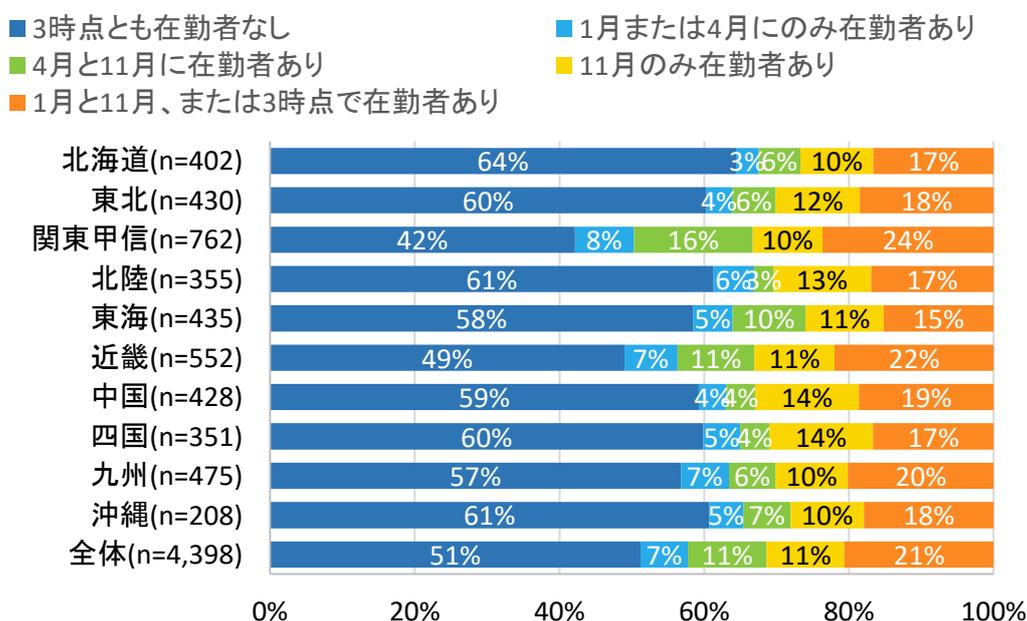


図 2.4.16 地方別・世帯内における在宅勤務者の有無の変化

4) 世帯員の在宅勤務日数及び1日当たり在宅勤務時間

調査時点における在宅勤務者1人当たりの在宅勤務の日数を図 2.4.17 に示す。在宅勤務者がいる世帯のうち、「5日」が4分の1強で最も多く、「5日超」と合わせると半数弱が完全リモートワークに近い形態で在宅勤務を行っている。一方在宅勤務日数が3日以下である世帯も4割強を占める。

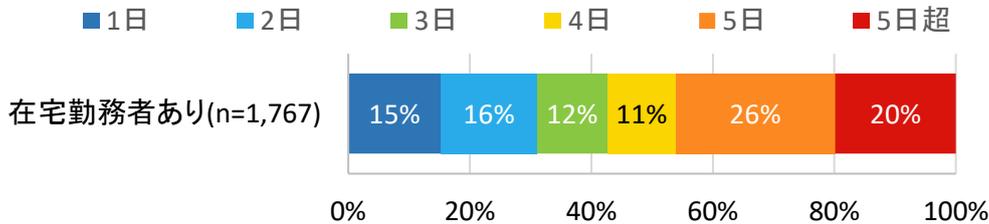


図 2.4.17 在宅勤務者1人当たりの週当たり平均在宅勤務日数（令和2年11月時点）

在宅勤務者のいる世帯のうち、世帯員の1人目（主に世帯主）の日平均在宅勤務時間を図 2.4.18 に示す。平均6時間以上が5割強である一方で、4時間未満（フルタイムにおける半日分等）が3分の1を占める。

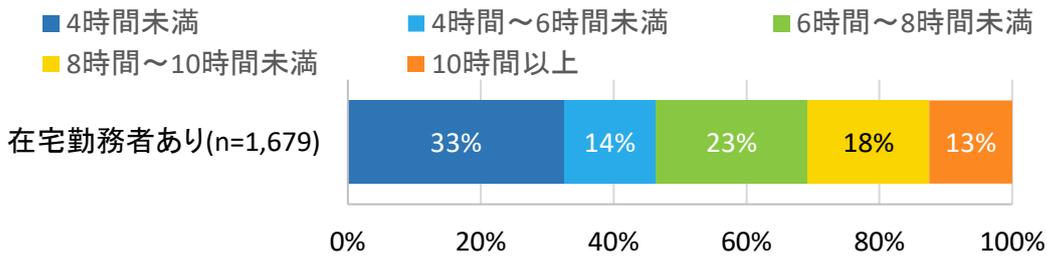


図 2.4.18 在宅勤務者1人目の日平均在宅勤務時間

在宅者がいる世帯について、勤務者1人当たりの1日当たり在宅勤務時間の分布を図 2.4.19 に示す。在宅勤務者がいる世帯の7割弱は在宅勤務時間が1日平均で4時間未満（1人当たり週当たり延べ28時間未満）であるが、1割強が1日平均6時間以上（1人当たり週当たり延べ42時間以上）実施しており、その時間分だけ在宅勤務者のいない世帯に比べ、在宅勤務に伴うエネルギー使用量への影響があるものと考えられる。

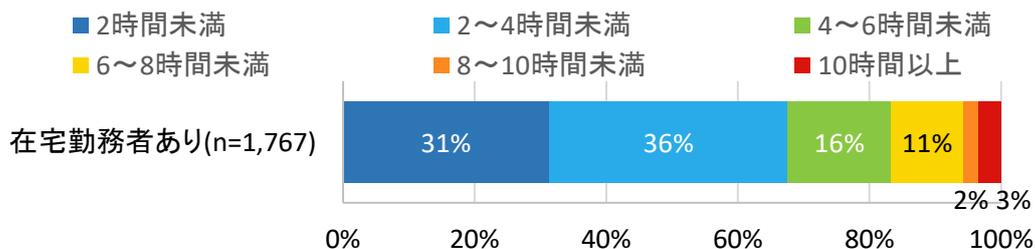


図 2.4.19 勤務者1人当たりの週当たり日平均在宅勤務時間

5) 今夏における最も暑い時期でのエアコン（冷房）の使用台数と使用時間と前年度の夏との変化

今夏における最も暑い時期のエアコン（冷房）使用時間について図 2.4.20 に、昨夏における同じエアコンの使用時間について図 2.4.21 にそれぞれ示す。全体でみると大きな差はみられない。

世帯内における昨夏のエアコン使用時間と比較した今夏の使用時間の変化について図 2.4.22 に示す。使用時間が昨夏に比べて増加した世帯が 1 割強で、減少した世帯を上回っている。

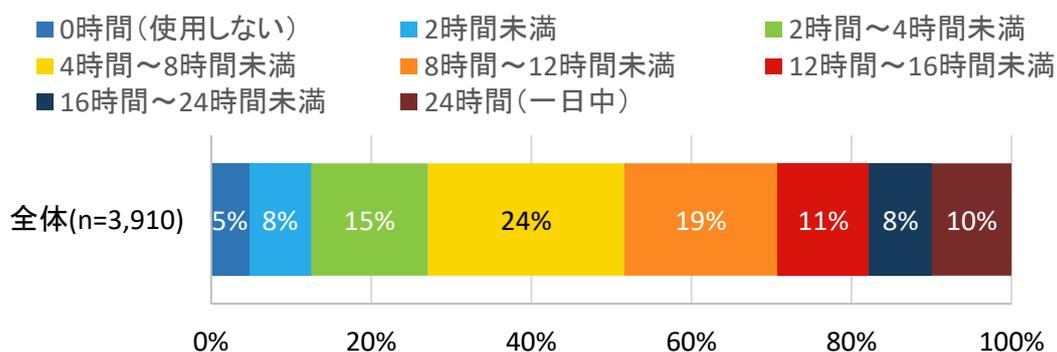


図 2.4.20 今夏における最も暑い時期でのエアコン（冷房）の使用時間（1 台目）

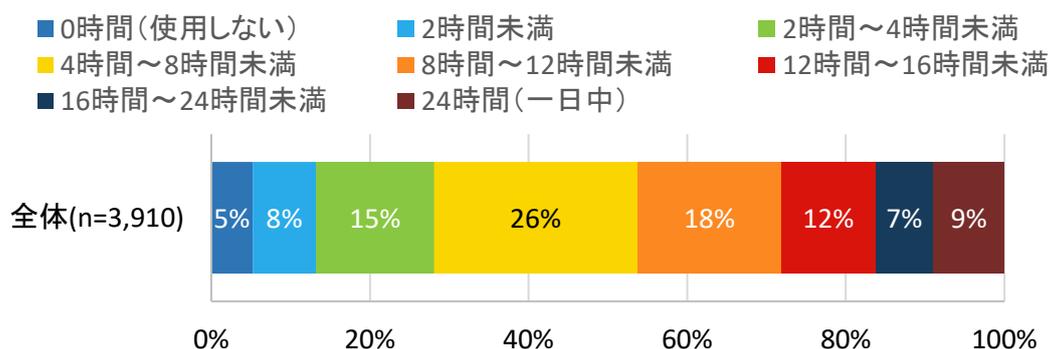


図 2.4.21 昨夏における最も暑い時期でのエアコン（冷房）の使用時間（1 台目）

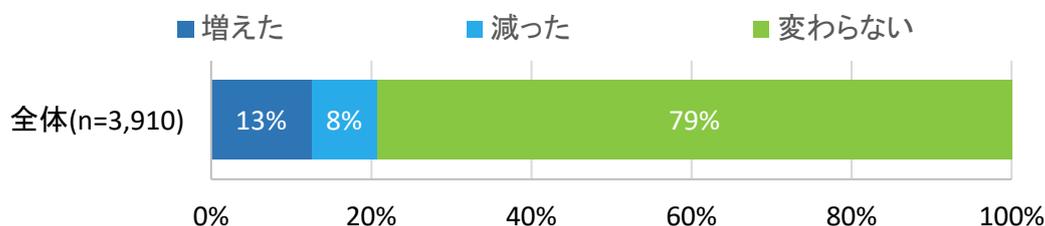


図 2.4.22 昨夏に比べて今夏の使用時間の変化（1 台目）

6) 今冬の最も寒い時期における暖房機器の使用時間の予想と前年度の厳寒期の実績との変化

最も長い時間暖房を使用する居室について、昨冬の最も寒い時期における暖房機器の使用時間と、今冬における使用時間の予想をそれぞれ図 2.4.23、図 2.4.24 に示す。どちらの時点においても回答分布に大きな差はみられず、4 時間から 8 時間未満が全体の 4 分の 1 強で最も多い。

また、昨冬の実績と比べた今冬の予想使用時間の変化について図 2.4.25 に示す。使用時間が増加すると予想した割合が減少すると予想した割合よりも高いものの、冷房ほどの差はみられない。これは、今冬の暖房使用時間についての見立てが難しかったことによる可能性がある。

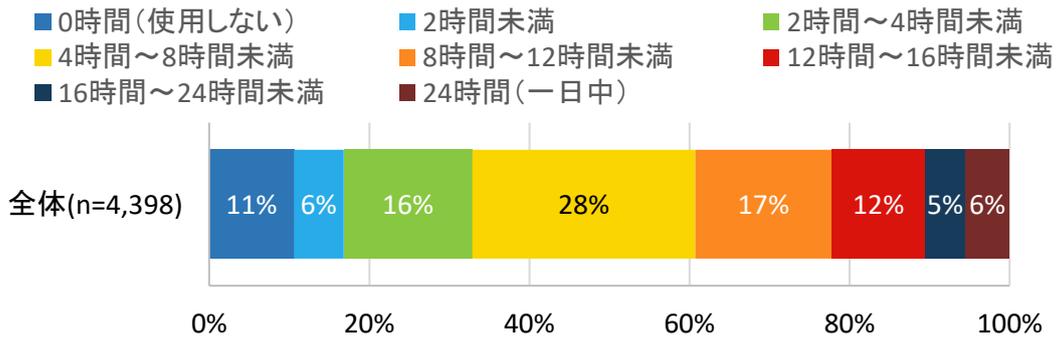


図 2.4.23 昨冬の暖房機器使用時間 (1 室目)

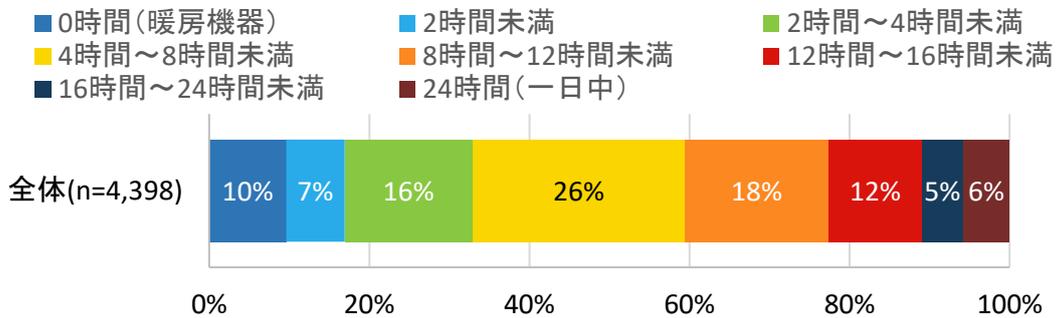


図 2.4.24 今冬の暖房機器使用時間の予想 (1 室目)

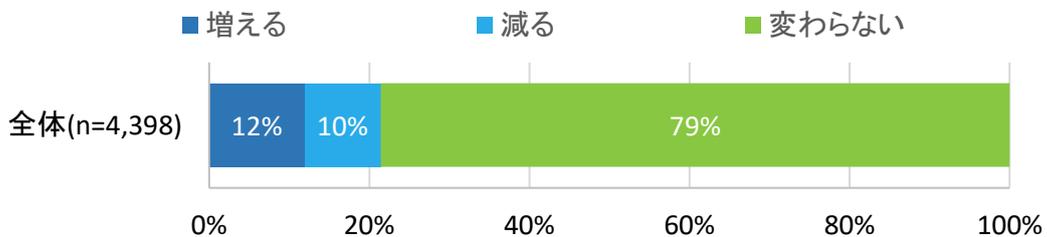


図 2.4.25 昨冬の暖房機器使用時間と比べた今冬の予想使用時間の変化 (1 室目)

(3) 在宅勤務の変化とエネルギー消費関連行動との関連分析

在宅勤務の増加による在宅状況や機器の使用状況の変化について確認するとともに、調査票の改訂において世帯の在宅勤務状況を把握するために必要な調査項目を検討する。

1) 世帯の在宅勤務状況における平日日中の在宅状況の変化

令和2年1月、4月、11月の3時点における平日日中の在宅状況の変化を、在宅勤務者の有無別に図 2.4.26 に示す。特にコロナウイルス感染拡大以降の4月以降に在宅勤務者のいる世帯については平日日中の在宅頻度が増加した割合が高い。

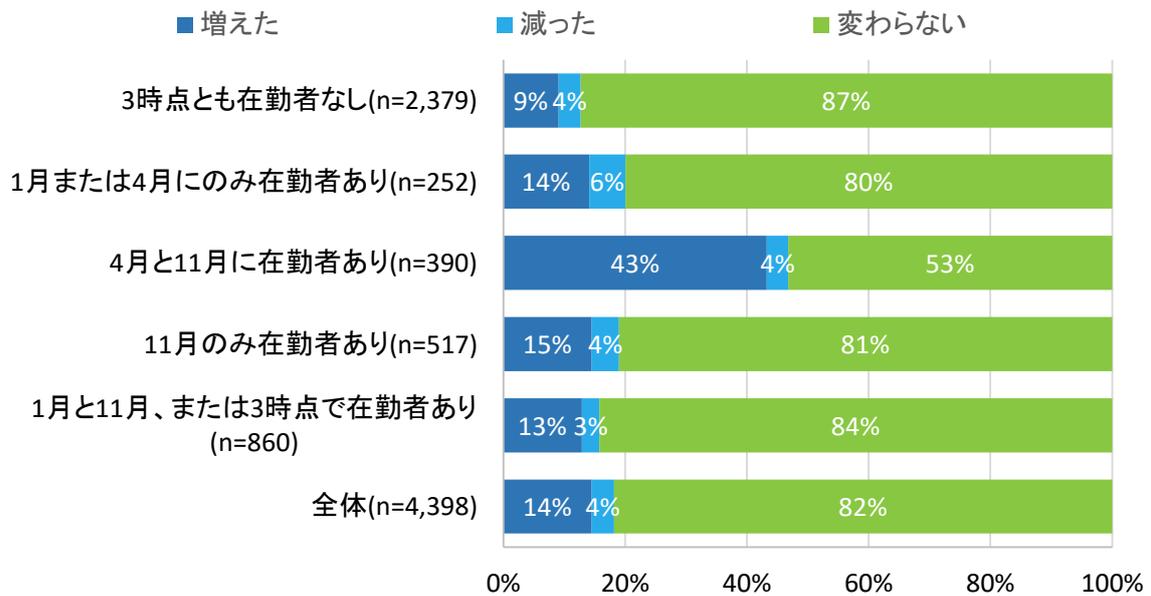


図 2.4.26 世帯の在宅勤務状況別平日日中の在宅状況の変化（令和2年1月から11月）

2) 世帯の在宅勤務者の変化状況別冷暖房の使用状況変化

在宅勤務者の有無別の令和2年1月、4月、11月の3時点における今年度の冷暖房の使用状況の変化を図2.4.27と図2.4.28に示す。特にコロナウイルス感染拡大以降の4月以降に在宅勤務者のいる世帯については、今夏に冷房使用時間が増加した割合や、今冬に暖房使用時間が昨冬に比べて増えると予想している割合が高い。

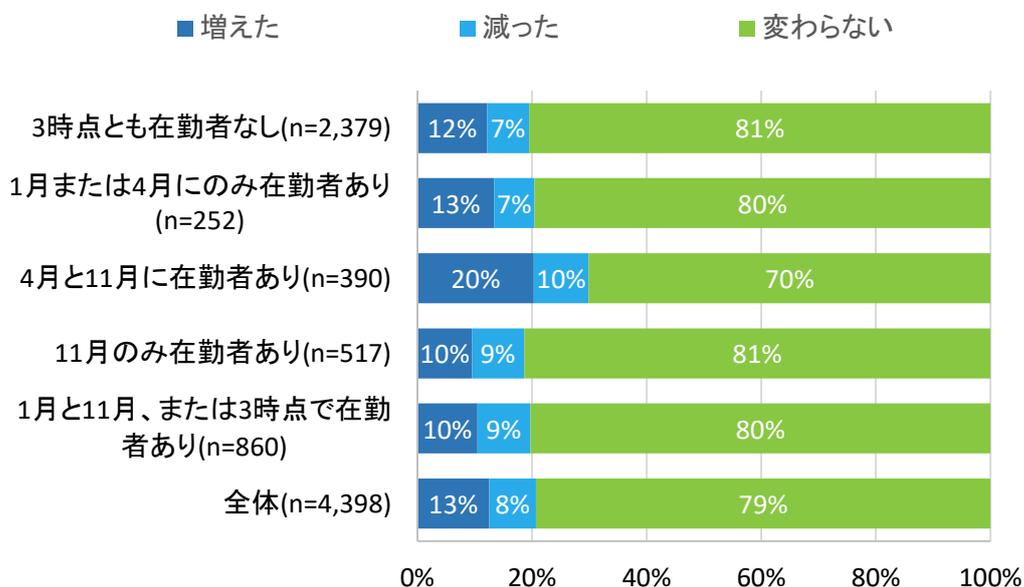


図 2.4.27 世帯の在宅勤務者の変化状況別・昨夏に比べた今夏の冷房使用時間の変化（1台目）

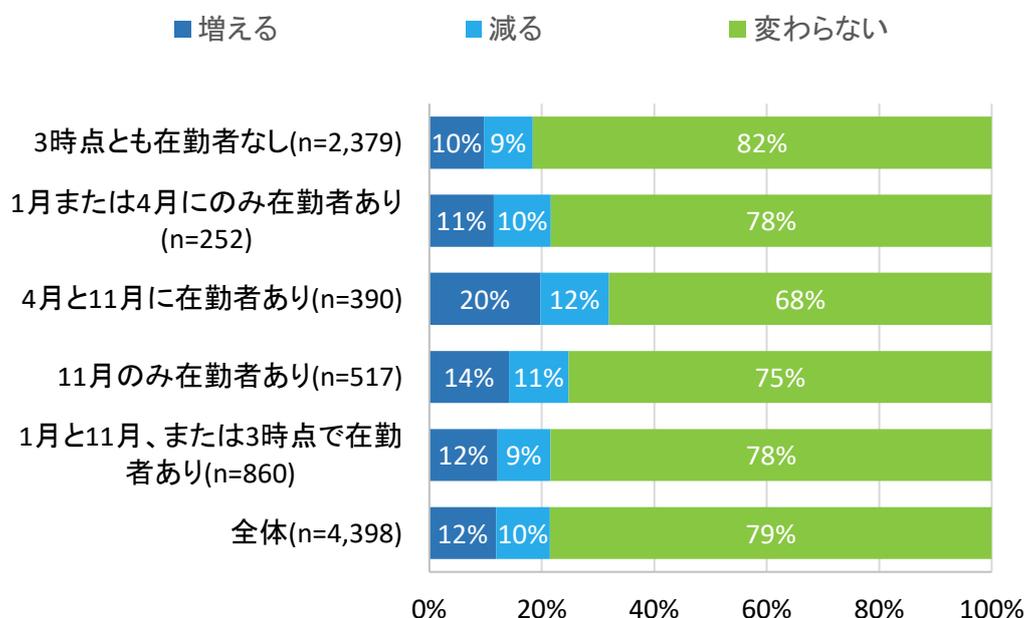


図 2.4.28 世帯の在宅勤務者の変化状況別・昨冬に比べた今冬の暖房使用時間の変化（1室目）

3) 世帯主在宅勤務者有無別の在宅勤務者の勤務状況

続いて、対象世帯全体の在宅勤務のいる世帯の平均的な在宅勤務状況について、世帯主の在宅勤務状況のみを把握することで確認可能かについて検討する。

在宅勤務者あり世帯のうち世帯主在宅勤務者有無の内訳を図 2.4.29 に示す。在宅勤務者がいる世帯のうち 8 割強は世帯主が在宅勤務者である。

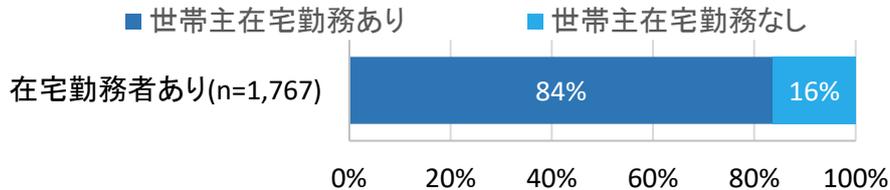


図 2.4.29 在宅勤務者あり世帯のうち世帯主在宅勤務者有無の内訳

世帯主の在宅勤務有無別の週当たり 1 人当たり在宅勤務日数と 1 人当たり 1 日当たり在宅勤務時間をそれぞれ図 2.4.30、図 2.4.31 に示す。世帯主在宅勤務有り世帯の勤務状況が回答全体の勤務状況の平均と大きな差がないことから、現状においては平均的な在宅勤務傾向を把握するための最低限の調査項目としては、その世帯に在宅勤務者が何人いるかということと、世帯主の在宅勤務状況を確認すればよいと考えられる。

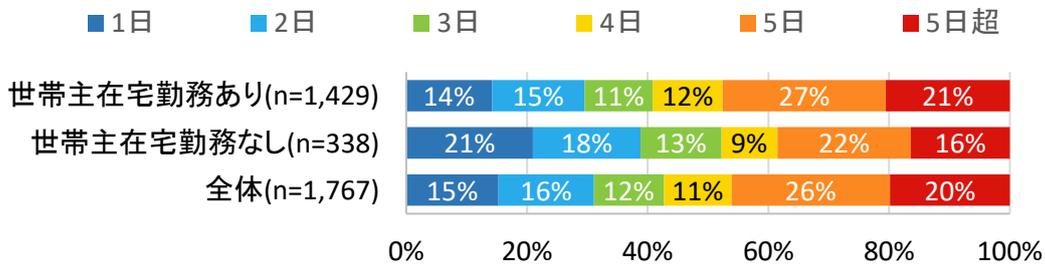


図 2.4.30 世帯主在宅勤務有無別・週当たり 1 人当たり在宅勤務日数

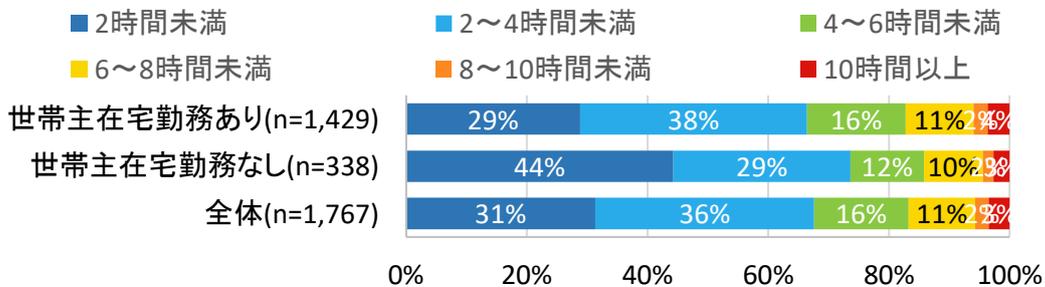


図 2.4.31 世帯主在宅勤務有無別・1 人当たり 1 日当たり在宅勤務時間

(4) 結果のまとめと考察

1) 新型コロナウイルスによるライフスタイルの変化について

新型コロナウイルス感染拡大前に比べ、拡大後の4月以降の時点において平日日中の在宅割合が増加し、休日日中に在宅者がいる頻度も増加している。また、在宅勤務者がいる世帯も増加していたことから、平日や休日の日中に世帯員が自宅で生活や仕事をしている時間が増加傾向にあることが窺える。

在宅勤務の状況には地域差が大きく、在宅勤務の状況が地方別のエネルギー消費量の違いに影響を与える可能性もあるため、今後の統計調査において影響を分析する意義があると考えられる。

2) 在宅勤務によるエネルギー消費関連行動の変化

新型コロナ感染拡大以降に新たに在宅勤務者が世帯にいるようになった世帯ほど、平日日中の在宅頻度が増加している。また、前年度に比べて冷房の使用時間が増加し、今冬の暖房使用時間が長くなると予想している。これらの結果から、世帯員の在宅勤務の増加は在宅や冷暖房機器の使用時間など、家庭でのエネルギー消費の増加に影響する生活行動に影響があることが確認できる。

また、本調査では在宅勤務を実施している世帯員全員の在宅勤務状況について回答を求めているが、在宅勤務者がいる世帯の大半が世帯主に在宅勤務者がいる世帯であること、在宅勤務をしている世帯員が1人である世帯が多いことから、現状においては世帯主の在宅勤務状況を確認することによりその世帯の在宅勤務状況を概ね確認できると考えられる。

2.4.3 COVID-19 による家庭のエネルギー消費量への影響の検討

(1) 実施方針

ここでは、2.4.2 項にて得た調査結果を用いて、在宅状況の変化によるエネルギー消費への影響を要因別に概算して積み上げ、COVID-19 による家庭のエネルギー消費量への影響の検討を行う。積み上げ対象の項目は以下の通りとする。

- ・ 冷房および暖房の使用に伴うエネルギー消費量の変化（平日・休日）
- ・ 台所用コンロの使用に伴うエネルギー消費量の変化（平日・休日）
- ・ 在宅勤務の実施に伴う照明の使用によるエネルギー消費量の変化
- ・ 在宅勤務の実施に伴う PC の使用によるエネルギー消費量の変化
- ・ TV の使用に伴うエネルギー消費量の変化（平日・休日）

(2) 推計式

a) 冷房の使用に伴うエネルギー消費量の変化（平日・休日）

平日：

$$\Delta E_{C,W} = \sum_{n=1}^{N_{AC}} E_{C,n} D_{C,W} (t_{C,n,W,y} - t_{C,n,W,y-1})$$

休日：

$$\Delta E_{C,H} = \sum_{n=1}^{N_{AC}} E_{C,n} D_{C,H} \gamma_{C,t} (t_{C,n,W,y} - t_{C,n,W,y-1})$$

表 2.4.1 推計式の記号の定義（冷房）

記号	定義	単位	備考
$\Delta E_{C,W}$	平日の冷房によるエネルギー消費量の前年度との差	kWh(MJ)	
$\Delta E_{C,H}$	休日の冷房によるエネルギー消費量の前年度との差	kWh(MJ)	
N_{AC}	使用しているエアコンの台数	台	追加調査結果
$E_{C,n}$	エアコン n 台目の平均電力消費原単位 (=911Wh/日台 ÷ 3.5h = 260Wh/h・台)	kWh/h・台	H27 報告書より引用
$D_{C,W}$	冷房期間(7~9月)内平日の日数(=66日)	日	カレンダー確認
$D_{C,H}$	冷房期間(7~9月)内休日の日数(=26日)	日	カレンダー確認
$t_{C,n,W,y}$	エアコン n 台目の y 年の冷房期間の平日	h/日	追加調査結果

記号	定義	単位	備考
	の平均的なエアコン使用時間		
$\gamma_{C,t}$	休日の冷房稼働時間調整係数 (=4.2h/3.9h=1.08)		H27 報告書より引用

<仮定>

- ・ 使用しているエアコンおよびその効率は年間わず一定とする。
- ・ 使用しているエアコンの電力消費原単位は全台で同じものとする。
- ・ 期間内平日および休日の日数は令和2年と令和元年で同じとする。

b) 暖房の使用に伴うエネルギー消費量の変化（平日・休日）

平日：

$$\Delta E_{H,W} = \sum_{n=1}^{N_H} E_{H,n} D_{H,W} (t_{H,n,W,y} - t_{H,n,W,y-1})$$

休日：

$$\Delta E_{H,H} = \sum_{n=1}^{N_H} E_{H,n} D_{H,H} \gamma_{C,t} (t_{H,n,W,y} - t_{H,n,W,y-1})$$

表 2.4.2 推計式の記号の定義（暖房）

記号	定義	単位	備考
$\Delta E_{H,W}$	平日の暖房によるエネルギー消費量の前年度との差	kWh(MJ)	
$\Delta E_{H,H}$	休日の暖房によるエネルギー消費量の前年度との差	kWh(MJ)	
N_H	暖房機器を使用している部屋の数	室	追加調査結果
$E_{H,n}$	n 室目の暖房の平均エネルギー消費原単位 (=2,173Wh/日・台÷4.7h=462Wh/h・台)	kWh/h・台	H27 報告書より引用
$D_{H,W}$	暖房期間（12～3月）内平日の日数（=87日）	日	カレンダー確認
$D_{H,H}$	暖房期間（12～3月）内休日の日数（=34日）	日	カレンダー確認

記号	定義	単位	備考
$t_{H,n,W,y}$	n 室目の暖房の y 年の暖房期間の平日の平均的な暖房使用時間	h/日	追加調査結果
$\gamma_{H,t}$	休日の暖房稼働時間調整係数 (=4.8h/4.1h=1.17)		H27 報告書より引用

<仮定>

- ・ 使用している機器およびその効率は年間わず一定とする。
- ・ 使用している暖房機器はエアコンとし、その電力消費原単位は全台で同じものとする。
- ・ 期間内平日および休日の日数は令和 2 年と令和元年で同じとする。

c) 台所用コンロの使用に伴うエネルギー消費量の変化（平日・休日）

平日：

$$\Delta E_{M,W} = (C_1 + C_2 X_{W,y}) - (C_1 + C_2 X_{W,y-1})$$

休日：

$$\Delta E_{M,H} = (C_1 + C_2 X_{H,y}) - (C_1 + C_2 X_{H,y-1})$$

表 2.4.3 推計式の記号の定義（台所用コンロ）

記号	定義	単位	備考
$\Delta E_{M,W}$	平日の調理によるエネルギー消費量の前年度との差	MJ	
$\Delta E_{M,H}$	休日の調理によるエネルギー消費量の前年度との差	MJ	
C_1	ガスコンロのエネルギー消費量推計式の係数 (=1,082)		用途推計手順書より引用
C_2	ガスコンロのエネルギー消費量推計式の係数 (=33.8)		用途推計手順書より引用
$X_{W,y}$	y 年における平日の週当たり昼食数	食/週	今年度は追加調査結果、昨年度は H31 調査結果
$X_{H,y}$	y 年における休日の週当たり昼食数	食/週	今年度は追加調査結果、昨年度は H31 調査結果

<仮定>

- ・ 用途推計におけるガスコンロのエネルギー消費量推計式を適用する。

d) 在宅勤務の実施に伴う照明の使用によるエネルギー消費量の変化

$$\Delta E_L = \sum_{n=1}^{N_{TW}} \sum_{p=P_1}^{P_2} W_L D_{W,p} (\alpha_{n,p,y} t_{TW,n,p,y} - \alpha_{n,p,y-1} t_{TW,n,p,y-1})$$

表 2.4.4 推計式の記号の定義（照明）

記号	定義	単位	備考
ΔE_L	在宅勤務に伴う照明使用によるエネルギー消費量の前年度との差	kWh	
N_{TW}	在宅勤務者の人数	人	追加調査結果
P	期間区分 (P_1 : 4~6月、 P_2 : 7月以降)		
W_L	照明の平均消費電力 ($W_L=52.1\text{W}$)	kW	必要な光束、機器効率、明るさ調整率に加え、H31調査の照明種構成比を用いて想定
$D_{W,p}$	期間 p の平日の日数 ($D_{P_1}=65$ 日、 $D_{P_2}=196$ 日)	日	カレンダー確認
$\alpha_{n,p,y}$	在宅勤務者 n 人目の y 年の期間 p における1週間の平日5日間のうちの在宅勤務日数の割合		追加調査結果
$t_{TW,n,p,y}$	在宅勤務者 n 人目の y 年の期間 p における1日当たりの在宅勤務時間	h/日	追加調査結果

<仮定>

- ・ 在宅勤務者1人当たり、6畳の個室に要するLEDシーリングライトの定格光束を持つ照明を用いるものとする。
- ・ 在宅勤務時間中は照明を同じ出力で使用するものとする。

e) 在宅勤務の実施に伴うPCの使用によるエネルギー消費量の変化

$$\Delta E_{PC} = \sum_{n=1}^{N_{TW}} \sum_{p=P_1}^{P_2} E_{PC} D_{W,p} (\alpha_{n,p,y} t_{TW,n,p,y} - \alpha_{n,p,y-1} t_{TW,n,p,y-1})$$

表 2.4.5 推計式の記号の定義 (PC)

記号	定義	単位	備考
ΔE_{PC}	在宅勤務用 PC によるエネルギー消費量の前年度との差	kWh	
N_{TW}	在宅勤務者の人数	人	追加調査結果
P	期間区分 (P_1 : 4~6月、 P_2 : 7月以降)		
E_{PC}	ノート PC の平均電力消費原単位 (=135Wh/日・台) ÷ ((4.2×5+4.8×2) /7) h =31Wh/h・台)	kWh/h・台	H27 報告書より引用
$D_{W,p}$	期間 p の平日の日数 (D_{P_1} =65日、 D_{P_2} =196日)	日	カレンダー確認
$\alpha_{n,p,y}$	在宅勤務者 n 人目の y 年の期間 p における 1 週間の平日 5 日間のうちの在宅勤務日数の割合		追加調査結果
$t_{TW,n,p,y}$	在宅勤務者 n 人目の y 年の期間 p における 1 日当たりの在宅勤務時間	h/日	追加調査結果

<仮定>

- ・ 在宅勤務者は全員、同じ消費電力の PC を 1 台ずつ使用するものとする。

f) TV の使用に伴うエネルギー消費量の変化 (平日・休日)

平日 :

$$\Delta E_{TV,W} = E_{TV} D_W (t_{TV,W,y} - t_{TV,W,y-1})$$

休日 :

$$\Delta E_{TV,H} = E_{TV} D_H \gamma_{TV,t} (t_{TV,W,y} - t_{TV,W,y-1})$$

表 2.4.6 推計式の記号の定義 (TV)

記号	定義	単位	備考
$\Delta E_{TV,W}$	平日のテレビによるエネルギー消費量の 前年度との差	kWh	
$\Delta E_{TV,H}$	休日のテレビによるエネルギー消費量の 前年度との差	kWh	
E_{TV}	テレビの平均電力消費原単位	kWh/h・台	H27 報告書より引用

記号	定義	単位	備考
	(=650Wh/日・台÷6.1h=107Wh/h・台)		
D_W	平日の日数 (=261 日)	日	カレンダー確認
D_H	休日の日数 (=104 日)	日	カレンダー確認
$t_{TV,W,y}$	y 年における平日の平均的なテレビ使用時間	h/日	今年度は夏季調査結果、過年度は H31 結果結果
$\gamma_{TV,t}$	休日のテレビ稼働時間調整係数 (=6.0h/5.3h=1.13)		H27 報告書より引用

<仮定>

- ・ 主たる TV1 台を対象とする。

(3) 結果・考察

要因積み上げ法による推計結果を表 2.4.7 に示す。各要因を積み上げた結果、合計で 121 MJ/世帯・年となった。これは平成 31 (令和元) 年度のエネルギー消費量 30.3 GJ/世帯・年の 0.4% 程度となっている。

一方で、図 2.4.32 に示す通り、家計調査を用いた推計⁵では 4~6 月計で 3.2%増、7~9 月計で 3.7%増となっており、積み上げ結果と比べて大きな乖離がある。ただし、家計調査の結果には、COVID-19 以外の様々な変化要因が含まれており、COVID-19 の影響だけを切り出すことは困難である。「COVID-19 の影響」は、様々なライフスタイル変化の総体であり、個別に積み上げたものと全体との間には複合的な要因等の積み残しが生じる。その乖離を埋めるための研究が引き続き必要であると言える。

表 2.4.7 要因積上法による推計結果

	平日 MJ/年	休日 MJ/年	計 MJ/年
冷房	19.06	8.11	27.17
暖房	18.25	8.35	26.60
台所用コンロ	13.09	1.93	15.02
照明	46.80	—	46.80
PC	27.85	—	27.85
TV	-15.77	-7.10	-22.87
計	109.28	11.28	120.56
H31年度の世帯当たりエネルギー消費量30.3GJ/年に対し…			0.40%

⁵ 住環境計画研究所「新型コロナウイルス (COVID-19) の感染拡大及びその防止に伴う家庭のエネルギー消費への影響分析 (第二報)」住環境計画研究所プレスリリース (令和 2 年 8 月 17 日) <http://www.jyuri.co.jp/3283/>
住環境計画研究所「新型コロナウイルス (COVID-19) の感染拡大及びその防止に伴う家庭のエネルギー消費への影響分析 (第三報)」住環境計画研究所プレスリリース (令和 2 年 11 月 27 日) <http://www.jyuri.co.jp/3375/>

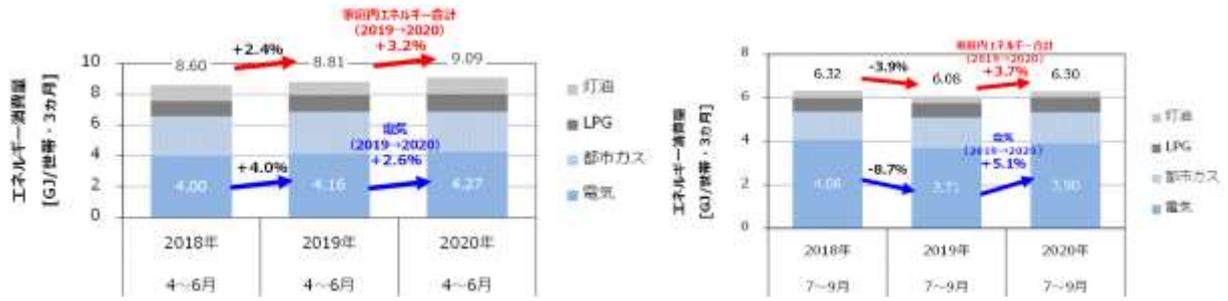


図 2.4.32 家計調査を用いた家庭のエネルギー消費量（電気・ガス・灯油の合計）の前年同期間比較（左図：4～6月／右図：7～9月）

出所) 住環境計画研究所プレスリリース（令和2年11月27日および令和2年11月27日）

参考資料

令和2年度	家庭部門のCO ₂ 排出実態統計調査	調査票	
(1)	エネルギー使用量調査票(4月分)	77
(2)	エネルギー使用量調査票(例月票)	85
(3)	夏季調査票<8月末時点>	89
(4)	冬季調査票<2月末時点>	101

(4) エネルギー使用量調査票（4月分）

					—		
--	--	--	--	--	---	--	--



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。



一般統計調査

環境省

4月

家庭部門のCO₂排出実態統計調査
エネルギー使用量調査票
＜4月分＞

I. 4月末時点の世帯の状況についてお伺いします。

問1 4月末時点で、あなたのお宅に居住している方（あなた自身を含める）は何人ですか。

※単身赴任や下宿等で、ふだんお宅に同居していない方は除きます。

【数値を記入】

	人
--	---

問2 問1でお答えの居住者について、世帯主からみた続柄、年齢、就業状態をお答えください。

※1 人目は世帯主についてお答えください（世帯主が同居していない場合を除く）。

※続柄については世帯主からみた続柄をお答えください。

※続柄の「親」「祖父母」「他の親族」は、それぞれ配偶者の「親」「祖父母」「他の親族」を含みます。

※学生・生徒がアルバイトをしている場合の就業状態は「就業者でない」とお答えください。

※二世帯住宅の場合は、電気の契約者を世帯主としてお答えください。

※横1列内に、続柄→年齢→就業状態の順でひとりずつお答えください。

	世帯主からみた続柄							年齢									就業状態		
	【一つに〇】							【一つに〇】									【一つに〇】		
	世帯主	世帯主の配偶者	子・子の配偶者	親	祖父母	孫	その他	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上	就業者	就業者でない	
例	1人目	①	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	⑤	6	7	8	9	①	2
	2人目		②	3	4	5	6	7	1	2	3	4	⑤	6	7	8	9	1	②
	1人目	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2
	2人目		2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2
	3人目		2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2
	4人目		2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2
	5人目		2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2
	6人目		2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2
	7人目		2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2
	8人目		2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2
	9人目		2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2
	10人目		2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2

問3 お宅では、ふだん平日の昼間に在宅者がいますか。

※就業者がいる世帯の場合、世帯で主に家計を支える方の就労日を「平日」とお考えください。就業者がいない世帯の場合、土・日・祝祭日等を除く日を「平日」とお考えください。

【一つに〇】

1 ほぼ毎日いる	2 週3～4日いる
3 週1～2日いる	4 ほとんどいない

II. 4月末時点のお住まいの状況についてお伺いします。

問4 お住まいの建て方をお答えください。

※隣世帯と壁を共有して建てられた長屋建、テラスハウスは集合住宅とお答えください。

【一つに〇】

1 戸建住宅	2 集合住宅（マンション、アパート、長屋、テラスハウス）
--------	------------------------------

問5 お住まいの建築時期をお答えください。

【一つに〇】

1 1970（昭和45）年以前	2 1971～1980（昭和46～55）年
3 1981～1990（昭和56～平成2）年	4 1991～1995（平成3～7）年
5 1996～2000（平成8～12）年	6 2001～2005（平成13～17）年
7 2006～2010（平成18～22）年	8 2011～2015（平成23～27）年
9 2016（平成28）年以降	10 わからない

問6 お住まいの所有関係をお答えください。

【一つに〇】

1 持ち家・分譲（住宅、マンション）
2 民営の賃貸住宅
3 公営（都道府県・市区町村営）、公社または都市再生機構（UR）の賃貸住宅
4 給与住宅（社宅、公務員住宅など）

問7 お住まいの延床面積をお答えください。

※延床面積とは、建物の各階の床面積の合計です。敷地面積、建築面積ではありません。

※アパート・マンションなどの集合住宅の場合は、専有部の床面積をお答えください。

※延床面積の単位は㎡（平方メートル）、あるいは坪数でお答えください。

【数値を記入】

<input type="text"/>	㎡	あるいは	<input type="text"/>	坪
----------------------	---	------	----------------------	---

※1坪は約3.3㎡です。

問8 お住まいの居室数をお答えください。

※食事室兼台所（ダイニング・キッチン）、居室兼食事室兼台所（リビング・ダイニング・キッチン）は居室に含めます。同居世帯がある世帯では、同居世帯が使用している室も含めます。（例：3LDK⇒居室数4室、2DK⇒居室数3室）

※食事室のない台所（キッチン）は居室に含めません。（例：1K⇒居室数1室）

【数値を記入】

室

問9 お住まいには、二重サッシまたは複層ガラスの窓はありますか。

【一つに〇】

1 すべての窓にある	2 一部の窓にある
3 ない	4 わからない

Ⅲ. 機器・設備についてお伺いします。

問10 お宅での家庭用エネルギー管理システム（HEMS：ホームエネルギーマネジメントシステム）の導入状況についてお答えください。

※HEMSとは、エネルギー使用状況を専用の画面やパソコン、スマートフォンなどに表示することなどにより、家庭における省エネルギーを支援するシステムのことを言います。家電機器などの最適運転を行う機能をもつものもあります。

【一つに〇】

1 導入している	2 導入していない	3 わからない
----------	-----------	---------

問11 お宅での家庭用蓄電システムの使用状況についてお答えください。

※家庭用蓄電システムとは、電力会社から購入する電気や太陽電池等で発電された電気を充電して、必要な時に家庭内の電気機器に電気を供給するシステムです。V2H（自動車に蓄えた電気を家庭内に供給して使うシステム）を含みます。

※アパート・マンションなどの集合住宅の場合、共用部などに設置されているものは含みません。

【一つに〇】

1 使用している	2 使用していない	3 わからない
----------	-----------	---------

問 12 お宅では、家庭用燃料電池（エネファーム）、ガスエンジン発電・給湯器（エコウィル）、ガスエンジン発電・暖房器（コレモ）を使用していますか。

【一つに〇】

1 家庭用燃料電池（エネファーム）	2 ガスエンジン発電・給湯器（エコウィル）
3 ガスエンジン発電・暖房器（コレモ）	4 いずれも使用していない

↓
問 13 へお進みください

問 12-2 問 12 でお答えの設備について、余った電気を売却（売電）する契約をしていますか。
※太陽光発電による売電とは異なります。

【一つに〇】

1 している	2 していない
--------	---------

IV. エネルギーの使用状況についてお伺いします。

問 13 4 月分の電気の使用状況をお答えください。

※実際の使用期間に関わらず、「4 月分」と記載されている検針票をもとにお答えください。

	電気使用量 【数値を記入】	電気料金(注1) 【数値を記入】	検針日 【数値を記入】	使用期間 【数値を記入】
	※電気の検針票が複数ある場合は、太陽光発電の売電契約の検針票を除き、合計値を記入して下さい。			月 日から
電気	千 百 十 一 □ □ □ □ kWh	万 千 百 十 一 □ □ □ □ □ 円	月 日	月 日まで

(注 1) 電気料金と一緒にガス料金や太陽光発電設備のリース料金等が請求されている場合は、それらを電気料金に含めないでください。

問 13-2 お宅が契約している電力会社をお答えください。

【一つに〇】

1 北海道電力	7 中国電力
2 東北電力	8 四国電力
3 東京電力エナジーパートナー	9 九州電力
4 北陸電力	10 沖縄電力
5 中部電力	11 その他
6 関西電力	(会社名：)

問 14 4月の太陽光発電の使用の有無をお答えください。使用が有る場合は発電・売却（売電）の電力量、受領金額、太陽電池の総容量をお答えください。

※集合住宅の共用部に電力を供給するものを除きます。

	使用 【一つに〇】		電力量 【数値を記入】	受領金額 【数値を記入】
太陽光発電	1 有	発電 (注1)	千 百 十 一 kWh	/
	2 無	売却 (売電) (注2)	千 百 十 一 kWh	
			【数値を記入】	
		太陽電池の総容量 (注)	十 一 kW	

問 15 へお進みください

(注1) 表示モニタなどをもとにお答えください。
売却（売電）と期間が整合しなくても構いません。
(注2) 「4月分」の検針票をもとにお答えください。

(注) 太陽電池の総容量は、小数点第2位で四捨五入し、小数点第1位まで記入してください。

問 15 4月時点のガスの契約の有無をお答えください。契約している場合は4月分の使用量、ガス料金、検針日、使用期間とガスの種類、ガス会社の名称をお答えください。

※実際の使用期間に関わらず、「4月分」と記載されている検針票をもとにお答えください。

	契約 【一つに〇】	ガス使用量 (注1) 【数値を記入】	ガス料金 (注2) 【数値を記入】	検針日 【数値を記入】
ガス	1 有	百 十 一 . 一 m ³	万 千 百 十 一 円	月 日
	2 無	使用期間 【数値を記入】		
		月 日 ~	月 日	

問 16 へお進みください

(注1) LPガスの使用量は、小数点第1位までお答えください(整数で記載されている場合を除く)。
(注2) ガス料金と一緒に電気料金や他の燃料代(灯油等)、警報器リース料金等が請求されている場合は、それらをガス料金に含めないでください。

	【一つに〇】	
ガスの種類	1 都市ガス	2 LP (プロパン) ガス

	【名称を記入】
ガス会社名 (注)	

(注) 例) ○○ガス、△△市ガス局

(5) エネルギー使用量調査票（例月票）

問3 ○月の太陽光発電の使用の有無をお答えください。使用が有る場合は発電・売却(売電)の電力量、受領金額をお答えください。

※集合住宅の共用部に電力を供給するものを除きます。

	使用【一つに○】		電力量【数値を記入】	受領金額【数値を記入】
太陽光 発電	<input type="checkbox"/> 1 有 <input type="checkbox"/> 2 無	発電(注1)	千 百 十 ー <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> kWh	万 千 百 十 ー <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 円
		売却(売電)(注2)	千 百 十 ー <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> kWh	

問4へお進みください (注1) 表示モニタなどをもとにお答えください。売却(売電)と期間が整合しなくても構いません。
 (注2) 「○月分」の検針票をもとにお答えください。

問4 ○月時点のガスの契約の有無をお答えください。契約している場合は○月分の使用量、ガス料金、検針日、使用期間をお答えください。

※実際の使用期間に関わらず、「○月分」と記載されている検針票をもとにお答えください。

	契約【一つに○】	ガス使用量(注1) 【数値を記入】	ガス料金(注2) 【数値を記入】	検針日 【数値を記入】
ガス	<input type="checkbox"/> 1 有 <input type="checkbox"/> 2 無	百 十 ー <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> m ³	万 千 百 十 ー <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 円	月 日
		使用期間【数値を記入】		
		月 日 ~	月 日	

問5へお進みください

(注1) LPガスの使用量は、小数点第1位までお答えください(整数で記載されている場合を除く)。
 (注2) ガス料金と一緒に電気料金や他の燃料代(灯油等)、警報器リース料金等が請求されている場合は、それらをガス料金に含めないでください。

問5 あなたの世帯の○月中の灯油、ガソリン、軽油の購入の有無をお答えください。購入が有る場合は、それぞれ購入量と支払金額をお答えください。

※主に事業用に使用するものを除きます。ただし、通勤は含めてください。

※レンタカーなど、一時的に利用した車両のための購入を除きます。

※○月中に複数回購入した場合は、合計値を記入してください。

※世帯全体についてお答えください。

	購入【一つに○】			購入量【数値を記入】	支払金額【数値を記入】
	有	無	有の場合		
灯油	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	→	百 十 ー <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> リットル	万 千 百 十 ー <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 円
ガソリン	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	→	百 十 ー <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> リットル	万 千 百 十 ー <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 円
軽油	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	→	百 十 ー <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> リットル	万 千 百 十 ー <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 円

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

(6) 夏季調査票 <8月末時点>

					—		
--	--	--	--	--	---	--	--



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。



一般統計調査

環境省

家庭部門のCO₂排出実態統計調査
夏季調査票
<8月末時点>

I. 家電製品などについてお伺いします。

問1 テレビの使用台数をお答えください。

※月に1回以上使用するものをお答えください。テレビ番組の視聴に限らず、ビデオ鑑賞やテレビゲームでの使用などを含みます。テレビの見られるパソコンなどは含みません。

※保有していない場合や使用していない場合も空欄とせず、必ず「0」とご記入ください。

【数値を記入】

	台
--	---

→ 0台の場合は、問4へお進みください

問2 テレビの種類、画面サイズ、製造時期（確認できない場合は購入時期で可※）をお答えください。

※中古品を購入してお使いの場合や、譲り受けたものをお使いの場合は、製造時期をお答えください。

※製造時期については、製品本体のラベルや保証書などでお確かめください。

	種類 【一つに○】				画面サイズ 【数値を記入】	製造時期（購入時期） 【一つに○】						
	液晶	プラズマ	ブラウン管	その他		1995年 以前	1996年 ～ 2000年	2001年 ～ 2005年	2006年 ～ 2010年	2011年 ～ 2015年	2016年 以降	わからない
						(平成7年以 前)	(平成8年～ 12年)	(平成13年 ～17年)	(平成18年 ～22年)	(平成23年 ～27年)	(平成28年 以降)	
1台目 (注)	1	2	3	4	型	1	2	3	4	5	6	7
2台目	1	2	3	4	型	1	2	3	4	5	6	7
3台目	1	2	3	4	型	1	2	3	4	5	6	7

(注)最も使用時間が長いものを1台目にお答えください。

問 2-2 1台目のテレビについて、平日のおおよその使用時間をお答えください。

※テレビ番組の視聴に限らず、ビデオ鑑賞やテレビゲームでの使用などを含めてお答えください。
 ※就業者がいる世帯の場合、世帯で主に家計を支える方の就労日を「平日」とお考えください。就業者がいない世帯の場合、土・日・祝祭日等を除く日を「平日」とお考えください。

【一つに〇】

1	1時間未満	2	1時間～2時間未満	3	2時間～4時間未満
4	4時間～8時間未満	5	8時間～12時間未満	6	12時間～16時間未満
7	16時間以上				

問 3 お宅でのテレビに関わる省エネ行動の実施状況をお答えください。

※複数台使用している場合は、1台目（最も使用時間が長いもの）についてお答えください。

【それぞれ一つに〇】

	実施している	実施していない
テレビの明るさを抑えている	1	2
テレビを使用しないときは主電源をオフにしている	1	2

問 4 冷蔵庫（冷凍庫を含む）の使用台数をお答えください。

※保有していない場合や使用していない場合も空欄とせず、必ず「0」とご記入ください。

【数値を記入】

	台
--	---

→ 0台の場合は、問7へお進みください

問 5 冷蔵庫（冷凍庫を含む）の種類、内容積、製造時期（確認できない場合は購入時期で可※）をお答えください。

※中古品を購入してお使いの場合や、譲り受けたものをお使いの場合は、製造時期をお答えください。
 ※内容積・製造時期については、製品本体のラベルや保証書などでお確かめください。

	種類 【一つに〇】			内容積 【数値を記入】	製造時期（購入時期） 【一つに〇】						
	冷凍冷蔵庫 (注)	冷蔵庫 (注)	冷凍庫		1995年 以前	1996年 ～ 2000年	2001年 ～ 2005年	2006年 ～ 2010年	2011年 ～ 2015年	2016年 以降	わか らな い
					(平成7年 以前)	(平成8年 ～12年)	(平成13年 ～17年)	(平成18年 ～22年)	(平成23年 ～27年)	(平成28年 以降)	
1台目 (注)	1	2	3	リットル	1	2	3	4	5	6	7
2台目	1	2	3	リットル	1	2	3	4	5	6	7

(注)最も内容積の大きいものを1台目にお答えください。

(注)「冷凍冷蔵庫」とは、冷蔵室および冷凍専用室がそれぞれ1つ以上あるものを言います。

(注)「冷蔵庫」とは、冷凍専用室がないものを言います。

問6 お宅での冷蔵庫（冷凍庫を含む）に関わる省エネ行動の実施状況をお答えください。

※複数台使用している場合は、1台目（最も内容積が大きいもの）についてお答えください。

【それぞれ一つに○】

	実施している	実施していない
冷蔵庫の温度設定を夏は“中”以下、他の季節は“弱”にしている	1	2
冷蔵庫に物をつめこみ過ぎないようにしている	1	2
冷蔵庫を開けたままにしたり、むやみに開閉しないようにしている	1	2

問7 エアコンの使用台数をお答えください。

※現在保有していて、年間を通じて1回以上使用するものをお答えください。

※マルチエアコン（室外機1台に対して室内機が複数台あるエアコン）については室内機の使用台数をお答えください。

※保有していない場合や使用していない場合も空欄とせず、必ず「0」とご記入ください。

【数値で記入】

台	→	0台の場合は、問11へお進みください
---	---	--------------------

問8 エアコンの種類、製造時期（確認できない場合は購入時期で可※）をお答えください。

※賃貸住宅や中古で購入した住宅にお住まいで元々設置されていたものをお使いの場合、中古品を購入してお使いの場合、譲り受けたものをお使いの場合は、製造時期をお答えください。

※製造時期については、製品本体のラベルや保証書などでお確かめください。

	種類【一つに○】		製造時期（購入時期）【一つに○】						
	冷房と暖房ができる	冷房のみできる	1995年以前 (平成7年以前)	1996年～2000年 (平成8年～12年)	2001年～2005年 (平成13年～17年)	2006年～2010年 (平成18年～22年)	2011年～2015年 (平成23年～27年)	2016年以降 (平成28年以降)	わからない
1台目(注)	1	2	1	2	3	4	5	6	7
2台目	1	2	1	2	3	4	5	6	7
3台目	1	2	1	2	3	4	5	6	7
4台目	1	2	1	2	3	4	5	6	7
5台目	1	2	1	2	3	4	5	6	7

(注)夏に最もよく使うものを1台目にお答えください。夏に使用しない場合は夏以外で最もよく使うものを1台目にお答えください。

問8-2 1台目のエアコンについて、暑い時期（8月頃）の、平日のおおよその使用時間をお答えください。

※就業者がいる世帯の場合、世帯で主に家計を支える方の就労日を「平日」とお考えください。就業者がいない世帯の場合、土・日・祝祭日等を除く日を「平日」とお考えください。

【一つに○】

1	0時間（使用しない）	2	2時間未満	3	2時間～4時間未満
4	4時間～8時間未満	5	8時間～12時間未満	6	12時間～16時間未満
7	16時間～24時間未満	8	24時間（一日中）		

→ 問11へお進みください

問 8-3 1台目のエアコンについて、冷房時の設定温度をお答えください。

※設定温度をよく変更する場合は、平均的な温度をお答えください。

【数値を記入】

	℃
--	---

問 9 お宅での、ベッドのためのエアコン（冷房）の使用についてお答えください。

【一つに〇】

1 ベッドのために使用する	2 ベッドのためには使用しない	3 ベッドはいない
---------------	-----------------	-----------

問 10 お宅でのエアコンに関わる省エネ行動の実施状況をお答えください。

※複数台使用の場合は、1台でも実施していれば「実施している」とお答えください。

【それぞれ一つに〇】

	実施している	実施していない
エアコンの室外機の吹き出し口に物を置かないようにしている	1	2
冷房時にすだれやブラインドなどで日射をさえぎるようにしている	1	2

問 11 以下に掲げる家電製品などの使用有無をお答えください。使用している機器に関しては使用台数をお答えください。

※現在保有していて、年間を通じて1回以上使用するものをお答えください。

	使用 【一つに〇】			使用台数 【数値を記入】		使用 【一つに〇】			使用台数 【数値を記入】
	有	無				有	無		
洗濯機 (乾燥機能なし)	1	2	→	台	電気ポット	1	2	→	台
洗濯機 (乾燥機能付)	1	2	→	台	ウォーターサーバー(注)	1	2	→	台
衣類乾燥機(電気)	1	2	→	台	温水洗浄便座	1	2	→	台
衣類乾燥機(ガス)	1	2	→	台	暖房便座(温水 洗浄機能なし)	1	2	→	台
浴室乾燥機	1	2	→	台	加湿器	1	2	→	台
食器洗い乾燥機	1	2	→	台	除湿機	1	2	→	台
食器乾燥機	1	2	→	台	空気清浄機	1	2	→	台
電子レンジ	1	2	→	台	パソコン	1	2	→	台
ガスオーブン	1	2	→	台	ビデオレコーダー (DVD・ブルーレイ を含む)	1	2	→	台
電気炊飯器	1	2	→	台	インターネットモデム・ インターネットルーター	1	2	→	台
ガス炊飯器	1	2	→	台					

(注) 温水を作る機能と冷水を作る機能、もしくはどちらか一方を有するもので、宅配製品水を供給する装置のことを言います。

問 11-2 問 11 で洗濯機（乾燥機能付）、衣類乾燥機（電気）、衣類乾燥機（ガス）、浴室乾燥機を 1 台以上使用していると回答した方にお聞きします。

洗濯後の衣類の乾燥に、乾燥機能をどの程度使っていますか。

※1 年を通した平均的な使い方をお答えください。

【一つに○】

1 週 5 回以上	2 週 3～4 回
3 週 1～2 回	4 週 1 回未満

問 12 お宅で使用している設備・機器についてお答えください。

※現在保有していて、年間を通じて 1 回以上使用するものをお答えください。

【あてはまるものすべてに○】

1 犬・猫などのペットの電気式自動給水器	2 水槽用保温ヒーター（熱帯魚など）
3 水槽用ライト（熱帯魚など）	4 水槽、池の水のろ過用ポンプ
5 いずれも使用していない	

問 13 お宅での家電製品に関わる省エネ行動の実施状況をお答えください。

※複数台使用の場合は、1 台でも実施していれば「実施している」とお答えください。

※当該製品を保有していない、使用していない、設定ができない場合は「該当しない」とお答えください。

【それぞれ一つに○】

	実施している	実施していない	該当しない
温水洗浄便座の温水の設定温度を低めにしている	1	2	3
冬以外は暖房便座機能を使用しない	1	2	3
パソコンを使用しないときは電源を切るか低電力モード（“スリープ”等）に切り替えている	1	2	3
炊飯器の保温機能を極力使用しないようにしている	1	2	3

問 14 ふだんお使いになる照明について、以下の場所ごとに使用している照明の種類をお答えください。

※スタンド照明や机に組み込まれた照明を除きます。

※居室が1部屋の場合は、「個室」ではなく「居間」としてお答えください。

※該当する場所がお宅にない場合は「該当しない」とお答えください。

【それぞれあてはまるものすべてに○】

	白熱電球	蛍光灯	LED	その他	種類不明の照明	該当しない
居間	1	2	3	4	5	/
食卓・食事室	1	2	3	4	5	
台所	1	2	3	4	5	6
個室	1	2	3	4	5	6
その他の場所	1	2	3	4	5	6

居間で複数の種類の照明を使用している場合のみ、問 14-2 もお答えください

問 14-2 居間で複数の種類の照明をお使いの場合、最も使用時間の長いものをお答えください。

【一つに○】

1 白熱電球	2 蛍光灯	3 LED
4 その他（具体的に： _____ ）	5 種類不明の照明	

問 15 問 14 でお答えいただいた居間の照明について、平日のおおよその使用時間をお答えください。

※就業者がいる世帯の場合、世帯で主に家計を支える方の就労日を「平日」とお考えください。就業者がいない世帯の場合、土・日・祝祭日等を除く日を「平日」とお考えください。

※居間で複数の種類を使用している場合は、問 14-2 でお答えいただいた照明についてお答えください。

【一つに○】

1 2 時間未満	2 2 時間～4 時間未満	3 4 時間～6 時間未満
4 6 時間～8 時間未満	5 8 時間～12 時間未満	6 12 時間以上

問 16 お宅での照明に関わる省エネ行動の実施状況をお答えください。

※1箇所でも実施していれば「実施している」とお答えください。

【それぞれ一つに○】

	実施している	実施していない	調整できない
状況に応じて照明の明るさを調整している（減灯や自動調光機能の利用を含む）	1	2	3
短時間でも場所を離れるときは消灯を心がけている	1	2	/

II. お宅での給湯の状況についてお伺いします。

問 17 お宅にある給湯器・給湯システムをお答えください。

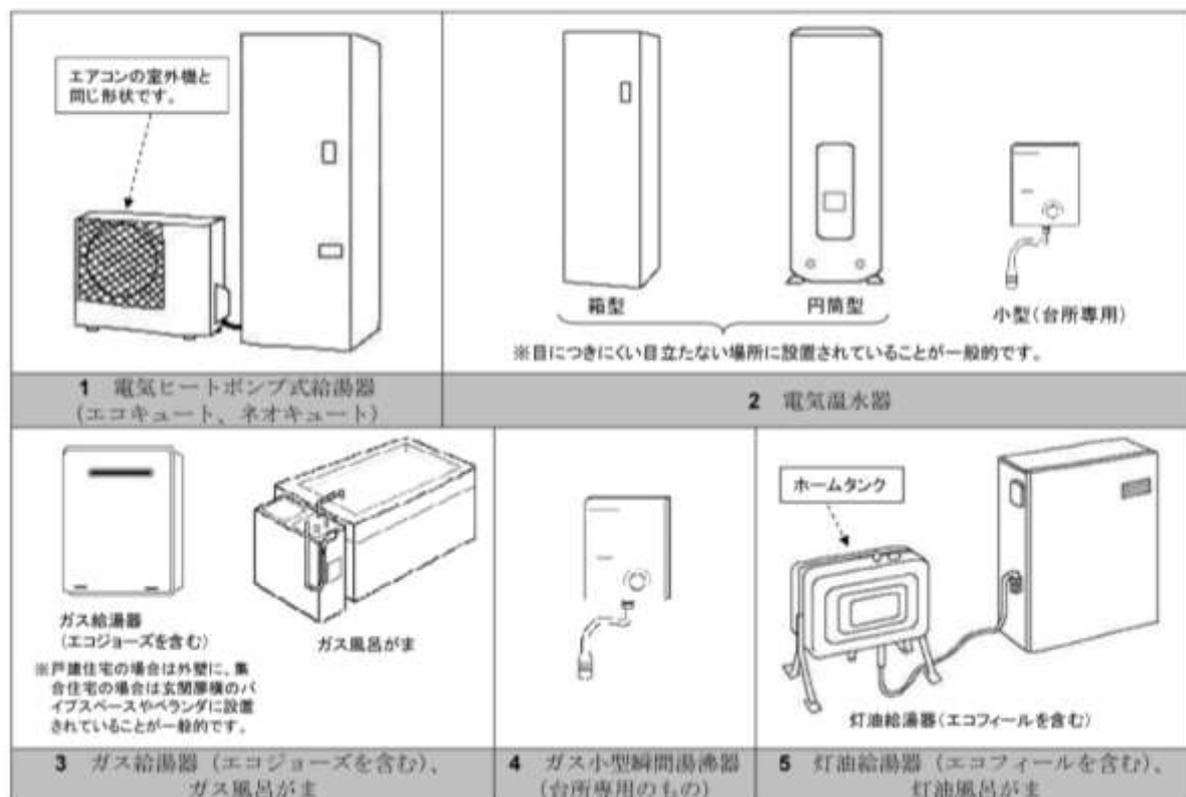
※故障しているもの、他の世帯と共用のもの、集合住宅の共用部に設置されるものなどを除きます。
 ※下記の給湯器・給湯システムの一列を参考にしてください。

【あてはまるものすべてに○】

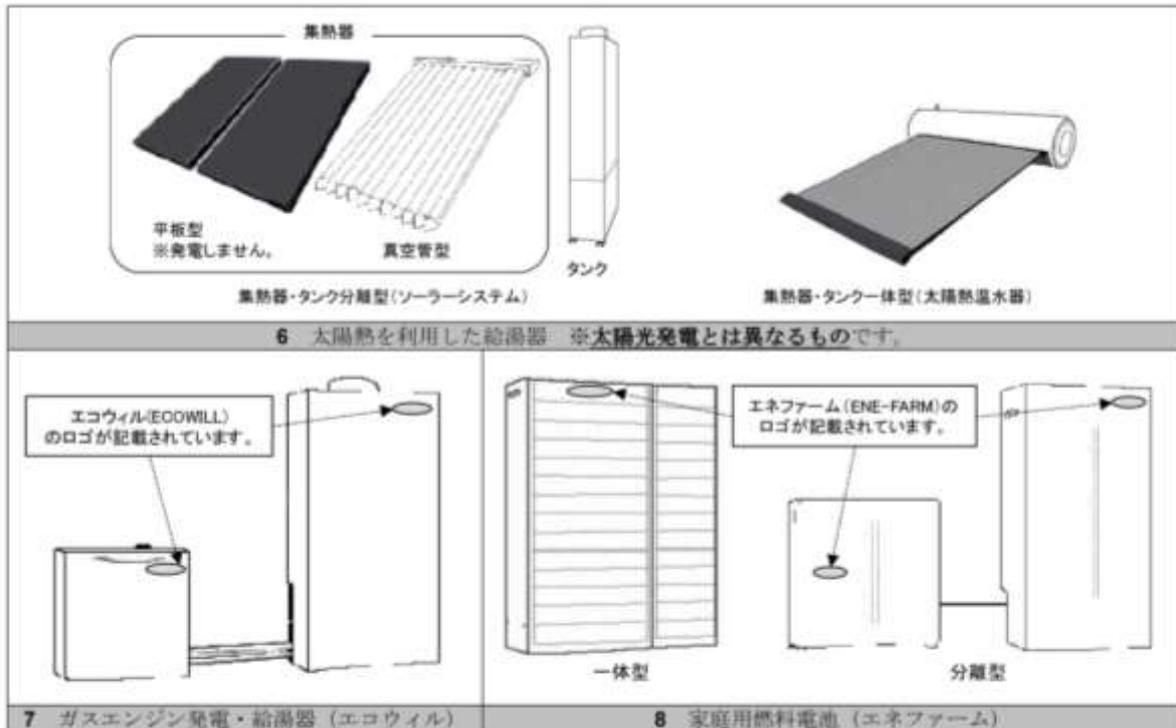
- | | |
|----|------------------------------|
| 1 | 電気ヒートポンプ式給湯器 (エコキュート、ネオキュート) |
| 2 | 電気温水器 |
| 3 | ガス給湯器 (エコジョーズを含む)、ガス風呂がま |
| 4 | ガス小型瞬間湯沸器 (台所専用のもの) |
| 5 | 灯油給湯器 (エコフィールを含む)、灯油風呂がま |
| 6 | 太陽熱を利用した給湯器 (注) |
| 7 | ガスエンジン発電・給湯器 (エコウィル) |
| 8 | 家庭用燃料電池 (エネファーム) |
| 9 | その他 (具体的に: _____) |
| 10 | 給湯器・給湯システムはない |

(注) 太陽熱が不足する際に使用する機器 (補助ボイラ等) についてもお答えください (太陽熱給湯の補助に、例えばガス給湯器を使用する場合は「3」にも○をつけてください)。太陽光発電とは異なるものです。

給湯器・給湯システムの一列 ※下図は一例のため、異なる形状のものもあります。



裏面に続きます。



問 18 お宅の浴室の今夏（8 月頃）1 週間の平均的な使用状況をお答えください。

※合計で7日となるようにしてください。

【それぞれ数値を記入】

浴槽に湯をはる日数（追い焚きを含む）	1 週間に	日
浴槽に湯をはらず、シャワーだけを使用する日数	1 週間に	日
浴槽に湯をはらず、シャワーも使用しない日数	1 週間に	日
		合計 7 日

Ⅲ. お宅でのコンロの使用や調理の状況についてお伺いします。

問 19 お宅の台所で使用しているコンロの種類をお答えください。

※カセットコンロは除きます。

【あてはまるものすべてに○】

1	ガスコンロ（カセットコンロを除く）	
2	電気コンロ（IH クッキングヒーターなど）（注）	
3	その他（具体的に： _____）	
4	コンロはない	→ 問 22 へお進みください

（注）卓上タイプについては、ふだん台所での調理に使用するものは含めてください。食卓のみで使用するものは除きます。

問 20 お宅ではふだん、コンロを使って何人分の食事を用意していますか。

※朝食と一緒に弁当を作る場合は「朝」、夜に作り置きをする場合は「夜」、等、食事を作る時間に合わせてご回答ください。

※就業者がいる世帯の場合、世帯で主に家計を支える方の就労日を「平日」とお考えください。就業者がいない世帯の場合、土・日・祝祭日等を除く日を「平日」とお考えください。

【それぞれ数値を記入】

		朝	昼	夜
平 日	1日あたり (平均)	人分	人分	人分
休 日	1日あたり (平均)	人分	人分	人分
作らない場合は0と記入				

問 21 お宅での調理に関わる省エネ行動の実施状況をお答えください。

※当該製品を保有していない、使用していない場合は「該当しない」とお答えください。

【一つに〇】

	実施している	実施していない	該当しない
調理を行うときは、電子レンジで下ごしらえを行うようにしている	1	2	3
ガスコンロを使うときは、炎が鍋底からはみ出さないように調節している	1	2	3

IV. お宅での車両の使用状況についてお伺いします。

問 22 お宅での自動車、オートバイ・スクーター（二輪車）の使用有無をお答えください。使用している車両に関しては台数もお答えください。

※主に事業用に使用するものを除きます。ただし、通勤は含めてください。

※世帯全体についてお答えください。

種類	使用 【一つに〇】		有の場合	使用台数 【数値を記入】
	1 有	2 無		
自動車	1 有	2 無	→	台
ガソリンを使用するオートバイ・スクーター (原動機付自転車を含む)	1 有	2 無	→	台

自動車を使用していない場合は、ここで終了です。
自動車を使用している場合は、次ページの問 23、問 24 もお答えください。

問 23 自動車の種類、排気量、実際の燃費、使用頻度、おおよその年間の走行距離をお答えください。

※排気量については車検証などをご確認ください。

※世帯全体で複数台ご使用の場合は、走行距離の多い順に1台目からご回答ください。

		1台目	2台目	3台目
		(注) 縦方向 ↓ にお答えください。		
種類 【一つに〇】	ガソリン車 (ハイブリッド含む)	1	1	1
	ディーゼル(軽油)車 (ハイブリッド含む)	2	2	2
	電気自動車	3	3	3
	プラグインハイブリッド車(注)	4	4	4
	その他 (LPG車、燃料電池車等)	5	5	5
排気量 【一つに〇】	660cc以下(軽自動車)	1	1	1
	661～1000cc	2	2	2
	1001～1500cc	3	3	3
	1501～2000cc	4	4	4
	2001～3000cc	5	5	5
	3001cc以上	6	6	6
「種類」で1、2または4とお答えの場合				
実際の燃費 【一つに〇】	1Lあたり8km未満	1	1	1
	1Lあたり8～12km	2	2	2
	1Lあたり12～16km	3	3	3
	1Lあたり16～20km	4	4	4
	1Lあたり20km以上	5	5	5
	わからない	6	6	6
使用頻度 【一つに〇】	毎日	1	1	1
	週5～6日	2	2	2
	週3～4日	3	3	3
	週1～2日	4	4	4
	週1日未満	5	5	5
年間の走行距離 【数値を記入】	1年間に	1年間に	1年間に	
	万 千 百	万 千 百	万 千 百	
	□ □ □ OO km	□ □ □ OO km	□ □ □ OO km	

(注) 家庭用電源等から充電できるハイブリッド車のことを言います。

問 24 お宅での自動車に関わる省エネ行動の実施状況をお答えください。

【一つに〇】

	実施している	実施していない
自動車をゆっくり加速させるなど、燃費の良い運転を心がけている	1	2

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

(7) 冬季調査票 <2月末時点>

--	--	--	--	--	--	--	--



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。



一般統計調査

環境省

家庭部門のCO₂排出実態統計調査
冬季調査票
<2月末時点>

I. お宅での暖房の状況についてお伺いします。

問1 この冬の暖房の仕方について、最も近いものをお答えください。

【一つに〇】

1 24時間暖房する	2 在室時は暖房する
3 寒いと感じた時のみ暖房する	4 ほとんど暖房しない・まったく暖房しない

問2 お宅では、セントラル暖房システムを使用していますか。

※セントラル暖房システムは、集中熱源機（ボイラ等）から供給される熱で、複数の部屋を暖房するシステムを指します。

※マルチエアコンを除きます（マルチエアコンを使用している場合は、問4でエアコンとしてお答えください）。

【一つに〇】

1 使用している	2 使用していない
----------	-----------

→ 問3へお進みください

問2-2をお答えのうえ、問3へお進みください

問2-2 セントラル暖房システムの種類をお答えください。

【一つに〇】

1 電気温水ボイラ	2 ガス温水ボイラ	3 灯油温水ボイラ
4 ダクト式セントラル空調		

問3 お宅では、以下の床暖房を使用していますか。

【あてはまるものすべてに〇】

1 電気床暖房	2 ガス温水床暖房	3 灯油温水床暖房
4 床暖房を使用していない		

問4 以下の暖房機器の使用有無をお答えください。使用している機器に関しては使用台数もお答えください。

エネルギー源	機器分類	使用 【一つに〇】		有の場合	使用台数 【数値を記入】
		1 有	2 無		
電気	エアコン (暖房に使用するもの) (注1)	1 有	2 無	→	台
	電気ストーブ類 (ストーブ、パネルヒーター、オイルヒーターなど)	1 有	2 無	→	台
	電気カーペット・こたつ	1 有	2 無	→	台
	電気蓄熱暖房器(注2)	1 有	2 無	→	台
ガス	ガスストーブ類 (ファンヒーター、FF式ストーブなど)	1 有	2 無	→	台
灯油	灯油ストーブ類 (ファンヒーター、FF式ストーブなど)	1 有	2 無	→	台
木質系	木質系燃料を使用するストーブ類 (まきストーブ、ペレットストーブなど)	1 有	2 無	→	台

(注1) マルチエアコン(室外機1台に対して室内機が複数台あるエアコン)については室内機の使用台数をお答えください。
(注2) 電気蓄熱暖房器は、夜間時間帯に電力を通电して本体内部の蓄熱材(蓄熱レンガ)に熱エネルギーとして蓄え、暖房に利用する暖房機器を指します。

問5 お宅では、太陽熱利用暖房システムを使用していますか。

※太陽光発電とは異なるものです。

【一つに〇】

1 使用している 2 使用していない

問6 お宅で、今冬(1~2月)に最もよく使う暖房機器をお答えください。

【一つに〇】

- 1 エアコン(電気)を最もよく使う
- 2 電気ストーブ類を最もよく使う(ストーブ、パネルヒーター、オイルヒーターなど)
- 3 電気カーペット・こたつを最もよく使う
- 4 電気蓄熱暖房器を最もよく使う
- 5 ガスストーブ類を最もよく使う(ファンヒーター、FF式ストーブなど)
- 6 灯油ストーブ類を最もよく使う(ファンヒーター、FF式ストーブなど)
- 7 木質系燃料を使用するストーブ類を最もよく使う(まきストーブ、ペレットストーブなど)
- 8 電気床暖房を最もよく使う
- 9 ガス温水床暖房を最もよく使う
- 10 灯油温水床暖房を最もよく使う
- 11 セントラル暖房システムを最もよく使う
- 12 太陽熱利用暖房システムを最もよく使う
- 13 その他(具体的に:)
- 14 暖房機器はない → 問9へお進みください

問6-2 問6でお答えになった暖房機器の温度設定について、あてはまるものをお答えください。

※温度設定をよく変更する場合は、平均的な状況をお答えください。

【一つに〇】

1	温度を設定している	→温度	<input type="text"/> °C											
2	強弱を設定している	→5段階で近い設定をお答えください		<table border="1"> <tr> <td>強</td> <td>←</td> <td>中</td> <td>→</td> <td>弱</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </table>	強	←	中	→	弱	1	2	3	4	5
強	←	中	→	弱										
1	2	3	4	5										
3	設定できない													
4	わからない													

問6-3 問6でお答えになった暖房機器について、寒い時期（1～2月）の、平日のおおよその使用時間をお答えください。

※就業者がいる世帯の場合、世帯で主に家計を支える方の就労日を「平日」とお考えください。就業者がいない世帯の場合、土・日・祝祭日等を除く日を「平日」とお考えください。

【一つに〇】

1	2時間未満	2	2時間～4時間未満	3	4時間～8時間未満
4	8時間～12時間未満	5	12時間～16時間未満	6	16時間～24時間未満
7	24時間（一日中）				

問7 お宅の、ふだん暖房する居室数をお答えください。

※食事室兼台所（ダイニング・キッチン）、居室兼食事室兼台所（リビング・ダイニング・キッチン）は居室に含めます。同居世帯がある世帯では、同居世帯が使用している室も含めます。（例：3LDK⇒居室数4室、2DK⇒居室数3室）

※食事室のない台所（キッチン）は居室に含めません。（例：1K⇒居室数1室）

【数値を記入】

ふだん暖房する居室数	<input type="text"/> 室	4月調査で回答頂いたお住まいの居室数は	<input type="text"/> 室でした。
------------	------------------------	---------------------	----------------------------

問8 お宅での、ペットのための暖房の使用についてお答えください。

【一つに〇】

1	ペットのために暖房する	2	ペットのために暖房はしない	3	ペットはいない
---	-------------	---	---------------	---	---------

II. お宅での冬季の給湯の状況についてお伺いします。

問9 お宅の浴室の今冬（1～2月）の1週間の平均的な使用状況をお答えください。

※合計で7日となるようにしてください。

【それぞれ数値を記入】

浴槽に湯をはる日数（追い焚きを含む）	1週間に	<input type="text"/> 日
浴槽に湯をはらず、シャワーだけを使用する日数	1週間に	<input type="text"/> 日
浴槽に湯をはらず、シャワーも使用しない日数	1週間に	<input type="text"/> 日
		合計7日

問 10 お宅での入浴やお湯の使用に関わる省エネ行動の実施状況をお答えください。

※お住まいの方全員の平均的な実施状況をお答えください。

※シャワーがない、など該当する設備または機能がいない場合は「該当しない」とお答えください。

【それぞれ一つに○】

	実施して いる	実施して いない	該当しな い
シャワーを使うときは、不必要に流したままにしない	1	2	3
家族が続けて入浴するようにしている (注)	1	2	3
食器を手洗いするときは、お湯を流したままにしない	1	2	3
給湯器を使用しないときは、コントローラー (リモコン) の電源を切るようにしている	1	2	3

(注) 単身世帯の方は「該当しない」とお答えください。

問 11 お宅での今冬 (1~2 月) の洗面時のお湯の使い方をお答えください。

※洗面所で洗顔等にお湯を使う状況についてお答えください。

※単身世帯の方は「1 全員使う」または「3 使わない」のいずれかでお答えください。

【一つに○】

1 全員使う	2 使う人がいる	3 使わない
--------	----------	--------

問 12 お宅での今冬 (1~2 月) の台所のお湯の使い方をお答えください。

※コンロでお湯を沸して利用する場合を除きます。

※食器洗い機で使用するお湯が給湯器から供給される場合を含みます。

【一つに○】

1 毎日使う	2 週 5~6 日使う	3 週 3~4 日使う
4 週 1~2 日使う	5 ほとんど使わない・まったく使わない	

Ⅲ. その他

問 13 あなたのお宅で使用している融雪機器の種類をお答えください。

※お宅だけで光熱費を支払っているものについてお答えください。集合住宅等で共用されるものを除きます。

※融雪機器とは、エネルギーを用いて雪を溶かし機械的に除雪を行う装置のことを言います。

【あてはまるものすべてに○】

1 電気式の融雪機器 (ロードヒーティングなど)	2 ガスを使用する融雪機器
3 灯油を使用する融雪機器	4 いずれも使用していない

問 14 世帯年収をお答えください。

※収入がある方全員の年収 (税込) の合計をお答えください。

【一つに○】

1 250 万円未満	2 250~500 万円未満	3 500~750 万円未満
4 750~1000 万円未満	5 1000~1500 万円未満	6 1500~2000 万円未満
7 2000 万円以上		

ご協力いただき、誠にありがとうございました。